

# 一等水準点検測成果集録

第 21 卷

(昭和51年度観測)

昭和53年 2 月

建設省国土地理院

## 記

本集録は、昭和51年度に、国土地理院が行った一等水準点検測の結果を集録、図示したものである。

なお、地盤変動調査のため行った測量のうち、別途報告書が発表される地域の一部のものについては、本集録では省略した。

昭和53年 2月

建設省国土地理院

# 一等水準点検測成果集録

## 第 21 卷

(昭和51年度観測)

### 目 次

1. 観測器械および観測法 .....	3
(1) 観測器械	
(2) 観測法	
2. 検測区域および期間 .....	7
3. 変動図の説明 .....	10

付図 一等水準路線図

一等水準点変動図

# 1. 観測器械および観測法

昭和51年度において使用した観測器械および観測法は次のとおりである。

## (1) 観測器械

### A 水準儀

水準儀名称	望遠鏡倍率	水準器感度
Wild製N3型精密水準儀	42倍	10"/2mm (合致式)

### B 水準標尺

水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
		材質	目盛法
Wild製精密水準標尺	3m	インバール(巾2.6cm、長さ3mのものを20Kgの張力で緊張してある)	インバール帯の中央線の両側に5mmの差をもって10mmごとに目盛る。

## (2) 観測法

観測に際しては、地上によく踏みこんだ鉄製標尺台に、標尺を尺付属の円形水準器によって鉛直に立て、水準儀は両標尺間の中央に整置し、後視-前視、更に前視-後視の順序に観測を行う。

整準ねじによってまず、円形水準器の気泡を中央に導き、第1回視準は望遠鏡の視野における標尺の左側分画線の中央に、第2回は右側分画線の中央に、それぞれ測微装置によって「くさび」型十字糸を導き、水準器気泡の映像が合致したとき分画線を正しく挟んで、マイクロメーターにより10分の1mmまで読みとる。

水準儀と標尺の距離は平地では通常50m以内とし、各水準点間2km、(地点標に併設された水準点間は1km)を往復観測行い、その往復差は、 $2.5\text{mm}\sqrt{S}$ (Sは片道の観測距離でkm単

位)以内である。

なお、標尺の検定は、定期的にレーザー干渉計により比較測定して行い、観測値に所要の補正をする。

付 表

昭和51年度以前において使用した観測器械および観測法

(1) 観 測 器 械

A 水 準 儀

観 測 年 度	水 準 儀 名 称	望 遠 鏡 倍 率	水 準 器 感 度
大正13年(1924)以前	Carl Bamberg 製一等水準儀 (Y型)	36倍	4" ~ 5" / 2mm
昭和27年(1952)以前	Carl Zeiss 製Ⅲ型精密 水準儀	36倍	10" ~ 12" / 2mm (合致式)
昭和30年(1955)以前	Carl Zeiss 製Ⅲ型精密 水準儀	36倍	"
	Wild 製N3型精密水準儀	42倍	10" / 2mm (合致式)
昭和42年(1967)以前	Wild 製N3型精密水準儀	42倍	"
昭和44年(1969)以前	Wild 製N3型精密水準儀	42倍	"
	Zeiss製Ni2型精密水準儀	32倍	円形水準器 8'
昭和51年(1974)以前	Wild 製N3型精密水準儀	42倍	10" / 2mm (合致式)

B 水 準 標 尺

観測年度	水準標尺名称	長さ	日 盛 部 の 状 況	
			材 質	日 盛 法
大正13年以前 (1924)	Carl Bamberg 製水準標尺	3m	U.S.S.R産自然乾燥赤揚	木部の表面に直接5mmごとに目盛る
昭和27年以前 (1952)	Carl Zeiss 製精密水準標尺	3m	インバール(巾2.6cm長さ3mのものを20Kgの張力で緊張してある)	インバール帯の中央線の両側に2.5mmの差をもって5mmごとに目盛る

観測年度	水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
			材質	目盛法
昭和30年以前 (1955)	Carl Zeiss 製精密水準標尺	3 m	インバール(巾2.6 cm長さ3 mのものを20 Kgの張力で緊張してある)	インバール帯の中央線の両側に2.5 mmの差をもって5 mmごとに目盛る
	Wild 製精密水準標尺	3 m	"	同上5 mmの差をもって10 mmごとに目盛る
昭和42年以前 (1967)	Wild 製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和44年以前 (1969)	Wild 製精密水準標尺	3 m	"	"
	Zeiss 製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和51年以前 (1976)	Wild N3 型精密水準標尺	3 m	"	"

(2) 観測法

観測器械 区分	Carl Bamberg	Carl Zeiss	Wild N3	Zeiss Ni 2
視準順序	上方分画 - 下方分画	後視 - 前視 - 前視 - 後視	後視 - 前視 - 前視 - 後視	後視 - 前視 - 前視 - 後視
読定単位	0.01 mm	0.01 mm	0.1 mm 昭和35年以前は0.01 mm	0.1 mm
標尺距離 (平坦地)	最大40 m	最大40 m	最大50 m 昭和45年以前は最大60 m	最大50 m
往復差の制限 Sは片道の 観測距離で km単位	$1.5 \text{ mm} \sqrt{2S}$	$1.5 \sqrt{2S}$	$2.5 \text{ mm} \sqrt{S}$ 昭和35年以前は $15 \text{ mm} \sqrt{2S}$ 昭和36年から 昭和39年までは $2.0 \text{ mm} \sqrt{2S}$	$2.5 \text{ mm} \sqrt{S}$
環閉合の制限	$1.5 \sqrt{S}$	$1.5 \text{ mm} \sqrt{S}$	$2.0 \text{ mm} \sqrt{S}$	$2.0 \text{ mm} \sqrt{S}$

## 2. 検測区域および期間

変動図番号	検測区域	不動とした水準点番号	キロ数	検測期間
51-1	自北海道野付郡別海町 至 " 斜里郡斜里町	B.M.準基 186 B.M.準基交 45	B.M.準基 186	76 自昭和51年9月 至 " " 年11月
51-2	自北海道斜里郡斜里町 至 " 川上郡弟子屈町	B.M.準基交 45 B.M. 8292	B.M.準基交 45	41 自昭和51年10月 至 " " 年11月
51-3	自北海道札幌市 至 " "	B.M.準基 315 B.M. 8557	B.M. 交 30	25 自昭和51年5月 至 " " 年 " 月
51-4	自青森県青森市 至 " "	B.M.付 15 B.M.077-467	B.M. 付 15	19 自昭和51年5月 至 " " 年 " 月
51-5	自青森県八戸市 至 " "	B.M. 6956 B.M. 6181	B.M. 6956	10 自昭和51年9月 至 " " 年 " 月
51-6	自山形県水沢市 至 " "	B.M. 4499 B.M. 4503	B.M. 4499	8 自昭和51年9月 至 " " 年 " 月
51-7	自宮城県岩沼市 至 " 宮城郡利府町	B.M.交 2169 B.M. 5654	B.M. 交 2169	34 自昭和51年8月 至 " " 年9月
51-8	自宮城県古川市 至 " "	B.M. 5423 B.M. 5419	B.M. 5423	8 自昭和51年9月 至 " " 年 " 月
51-9	自新潟県西蒲原郡岩室村 至 " " 巻町	B.M. 4438 B.M. 4437	B.M. 4438	81 自昭和51年8月 至 " " 年9月
51-10	自新潟県見附市 至 " 長岡市	B.M. 6760 B.M. 3756	B.M. 6760	23 自昭和51年8月 至 " " 年9月
51-11	新潟県中頸城郡柿崎町 至 " 上越市	B.M. 3732 B.M. 3721	B.M. 3732	23 自昭和51年9月 至 " " 年 " 月
51-12	自富山県高岡市 至 " 婦負郡細入村	B.M. 9321 B.M. 819	B.M. 9321	50 自昭和51年8月 至 " " 年10月
51-13	自石川県河北郡津幡町 至 " 能美郡寺井町	B.M.交 11 B.M. 008-337	B.M. 交 11	35 自昭和51年9月 至 " " 年10月
51-14	自福井県福井市 至 " 坂井郡金津町	B.M.交 5258 B.M.基 15	B.M. 交 5258	20 自昭和51年10月 至 " " 年11月
51-15	自東京都千代田区 至千葉県船橋市	B.M.甲 B.M. 3285	B.M. 甲	114 自昭和51年10月 至 " " 年12月
51-16	自東京都千代田区 至千葉県夷隅郡大多喜町	B.M.交 4 B.M.35-023-043	B.M. 交 4	162 自昭和51年5月 至 " " 年6月
51-17	自千葉県千葉市 至 " 富津市	B.M.交 3837 B.M. 3863	B.M. 交 3837	53 自昭和51年12月 至 " 52年1月
51-18{	自東京都千代田区 至神奈川県横浜市	B.M.甲 B.M.交 35	B.M. 甲	58 自昭和51年12月 至 " 52年2月
	自神奈川県横浜市 至 " "	B.M.基 25 B.M.交 35	B.M. 基 25	8 自昭和52年2月 至 " " 年 " 月
51-19	東京都千代田区 至神奈川県横浜市	B.M.甲 B.M.基 25	B.M. 甲	36 自昭和51年12月 至 " 52年1月
51-20{	自神奈川県三浦市 至 " 横浜市	油壺験潮場固定点 B.M.交 35	油壺験潮場 固定点	42 自昭和51年11月 至 " " 年 " 月
	自神奈川県藤沢市 至 " 平塚市	B.M.交 36-1 B.M. 001-064	B.M. 交 36-1	15 自昭和51年11月 至 " " 年 " 月
51-21	自神奈川県横浜市 至 " 三浦市	B.M.基 25 B.M. 5367-2	B.M. 基 25	47 自昭和51年11月 至 " " 年12月
51-22	自千葉県館山市 至 " 富津市	B.M.交 3880 B.M. 3863	B.M. 交 3880	35 自昭和51年5月 至 " " 年6月



変動 番号	検 測 区 域	不動とした 水準点番号	キロ数	検 測 期 間
51-22	自千葉県館山市 B.M. 交 3880 至 〃 安房郡和田町 B.M. 3887	B.M. 交 3880	37	自昭和51年 5月 至 〃 〃 年 6月
	自千葉県富津市 B.M. 3863 至 〃 鴨川市 B.M. 3895	B.M. 3863	35	自昭和51年 5月 至 〃 〃 年 6月
51-23	自神奈川県藤沢市 B.M. 交 36-1 至静岡県熱海市 B.M. 交 52	B.M. 交 36-1	62	自昭和52年 1月 至 〃 〃 年 1月
51-24	自静岡県沼津市 B.M. 交 60 至 〃 賀茂郡南伊豆町 B.M. 9364	B.M. 交 60	124	自昭和51年 8月 至 〃 〃 年 9月
51-25	自静岡県沼津市 B.M. 交 60 至 〃 賀茂郡南伊豆町 B.M. 9364	B.M. 交 60	102	自昭和52年 1月 至 〃 〃 年 3月
	自静岡県田方郡土肥町 B.M. 9387 至 〃 〃 天城湯ヶ島町 B.M. 48-136-018	B.M. 9387	25	自昭和52年 1月 至 〃 〃 年 1月
51-26	自静岡県沼津市 B.M. 9400 至 〃 賀茂郡河津町 B.M. 9353	B.M. 9400	52	自昭和51年 8月 至 〃 〃 年 9月
	自静岡県沼津市 B.M. 9400 至 〃 賀茂郡河津町 B.M. 9353	B.M. 9400	52	自昭和52年 1月 至 〃 〃 年 1月
51-27	自静岡県田方郡修善寺町 B.M. 48-136-012 至 〃 伊東市 B.M. 9337	B.M.48-136-012	28	自昭和51年 6月 至 〃 〃 年 6月
	自静岡県田方郡修善寺町 B.M. 48-136-012 至 〃 伊東市 B.M. 9337	B.M.48-136-012	28	自昭和51年 9月 至 〃 〃 年 9月
51-28	自静岡県田方郡中伊豆町 B.M. 48-003-012 至 〃 伊東市 B.M. 9341	B.M.48-003-012	20	自昭和51年 9月 至 〃 〃 年 9月
	自静岡県田方郡修善寺町 B.M. 48-136-012 至 〃 伊東市 B.M. 9341	B.M.48-136-012	30	自昭和52年 1月 至 〃 〃 年 1月
51-29	自静岡県掛川市 B.M. 141 至 〃 沼津市 B.M. 交 60	B.M. 141	120	自昭和51年 5月 至 〃 52年 2月
51-30	自静岡県磐田市 B.M. 145 至 〃 掛川市 B.M. 141	B.M. 145	16	自昭和51年 5月 至 〃 〃 年 5月
	自静岡県藤枝市 B.M. 132 至 〃 榛原郡相良町 B.M. 2593	B.M. 132	43	自昭和51年 5月 至 〃 〃 年 5月
	自静岡県磐田市 B.M. 145 至 〃 小笠郡浜岡町 B.M. 2597	B.M. 145	36	自昭和51年 5月 至 〃 〃 年 5月
51-31	自愛知県岡崎市 B.M. 166-1 至静岡県引佐郡三ヶ日町 B.M. 基 38	B.M. 166-1	54	自昭和51年 8月 至 〃 〃 年 9月
51-32	自愛知県名古屋市 B.M. 交 172-1 至 〃 常滑市 鬼崎験潮場固定点	B.M. 交 172-1	27	自昭和51年 10月 至 〃 〃 年 10月
51-33	自愛知県豊明市 B.M. 基 39 至岐阜県不破郡垂井町 B.M. 準基 191-2	B.M. 基 39	82	自昭和51年 10月 至 〃 〃 年 10月
	自岐阜県不破郡垂井町 B.M. 準基 191-2 至 〃 海部郡称富町 B.M. 1471	B.M. 準基 191-2	63	自昭和51年 10月 至 〃 〃 年 11月
51-34	自愛知県名古屋市 B.M. 174-1 至三重県多気郡多町 B.M. 基 40	B.M. 174-1	131	自昭和51年 10月 至 〃 52年 2月
51-35	自福井県速坂郡上中町 B.M. 交 1339 至 〃 高島郡今津町 B.M. 1326	B.M. 交 1339	27	自昭和51年 6月 至 〃 〃 年 6月
	自滋賀県野州郡野州町 B.M. 008-555 至 〃 彦根市 B.M. 008-519	B.M. 008-555	38	自昭和51年 5月 至 〃 〃 年 7月
51-36	自滋賀県大津市 B.M. 基 20 至大阪府高槻市 B.M. 223-1	B.M. 基 20	49	自昭和52年 1月 至 〃 〃 年 3月

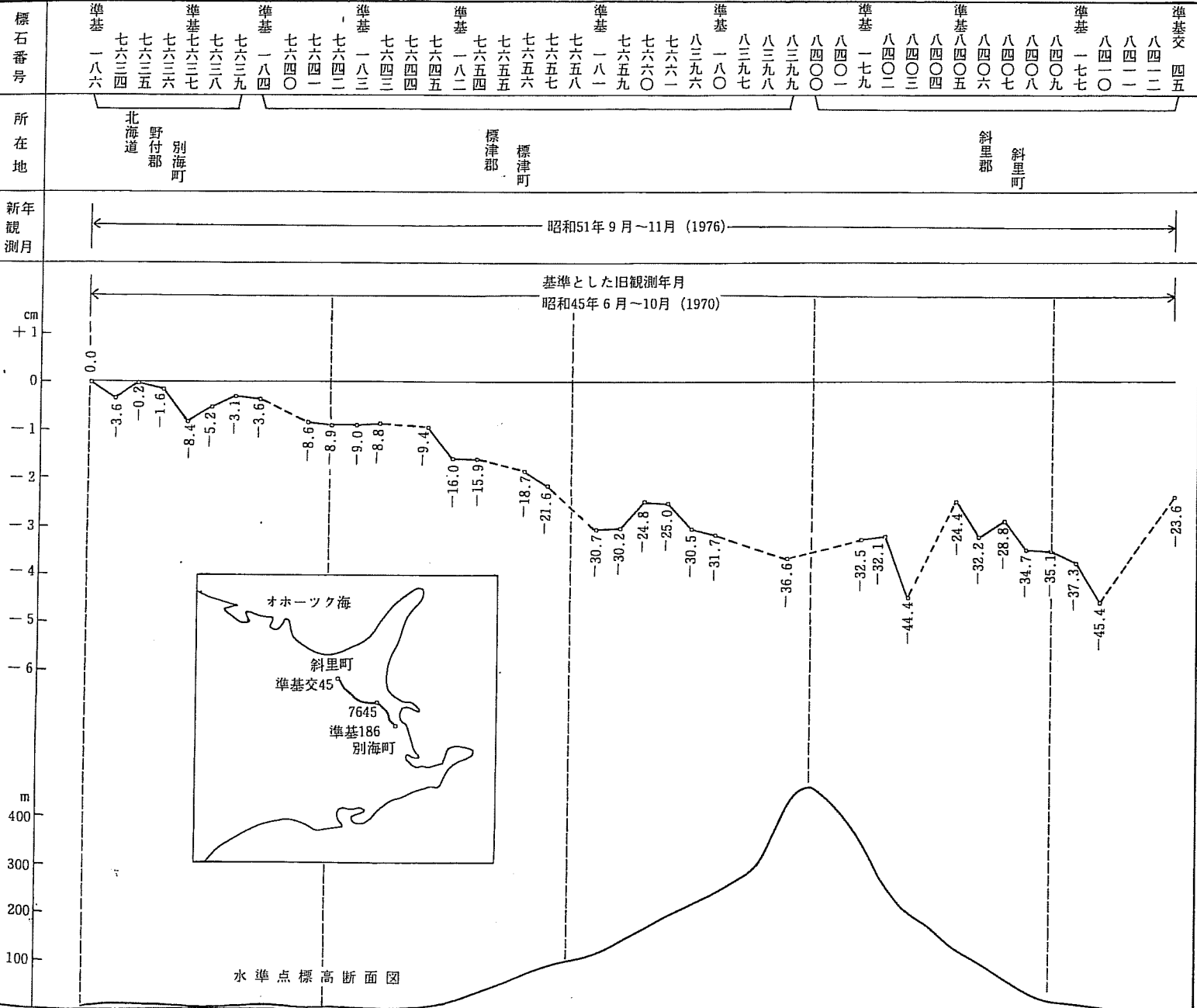
変動 図番	検 測 区 域	不 動 点 と した 水 準 点 番 号	キ ロ 数	検 測 期 間	
51-36	自京都府京都市 至 " "	B.M. 基 1296 B.M. 交 216	B.M. 1296	12	自昭和52年 1月 至 " " 年 3月
51-37	自大府府茨木市 至和歌山県海南市 海南験潮場固定点	B.M. 基 21	B.M. 基 21	118	自昭和51年 8月 至 " " 年 10月
		自大府府堺市 至 " 柏原市	B.M. 1377 B.M. 1384	B.M. 1377	16
51-38	自兵庫県神戸市 至大阪府大阪市	B.M. 基 22 B.M. 229-1	B.M. 基 22	57	自昭和51年 9月 至 " " 年 11月
51-39	自鳥取県鳥取市 至 " 岩見郡福部村	B.M. 1072 B.M. 1124	B.M. 1072	18	自昭和51年 5月 至 " " 年 6月
51-40	自島根県出雲市 至鳥取県米子市	B.M. 2972 B.M. 交 1120	B.M. 2972	67	自昭和51年 9月 至 " " 年 11月
51-41	自島根県出雲市 至鳥取県米子市	B.M. 2972 B.M. 交 1120	B.M. 2972	84	自昭和51年 9月 至 " " 年 11月
51-42	自高知県南国市 至 " 吾川郡伊野町	B.M. 5179 B.M. 4997	B.M. 5179	24	自昭和52年 1月 至 " " 年 2月
51-43	自福岡県久留米市 至長崎県諫早市	B.M. 交 1836 B.M. 準基交 3303	B.M. 交 1836	121	自昭和51年 9月 至 " 52年 2月
51-44	自福岡県久留米市 至大分県大分市	B.M. 交 1836 B.M. 交 1935	B.M. 交 1836	138	自昭和51年 11月 至 " " 年 12月
51-45	自大分県大分市 至宮崎県延岡市	B.M. 交 1935 B.M. 交 2635	B.M. 交 1935	114	自昭和51年 9月 至 " " 年 12月
51-46	自福岡県久留米市 至熊本県熊本市	B.M. 交 1836 B.M. 交 1873	B.M. 交 1836	75	自昭和51年 9月 至 " " 年 11月
51-47	自熊本県熊本市 至宮崎県延岡市	B.M. 交 1873 B.M. 交 2635	B.M. 交 1873	155	自昭和51年 5月 至 " " 年 10月
51-48	自宮崎県延岡市 至 " 児湯郡高鍋町	B.M. 交 2635 B.M. 交 2736	B.M. 交 2635	61	自昭和51年 6月 至 " " 年 8月
51-49	自熊本県熊本市 至 " 芦北郡芦北町	B.M. 交 1873 B.M. 交 2865	B.M. 交 1873	72	自昭和51年 9月 至 " " 年 12月
51-50	自熊本県芦北郡芦北町 至宮崎県児湯郡高鍋町	B.M. 交 2865 B.M. 準基交 2736	B.M. 交 2865	153	自昭和51年 5月 至 " " 年 8月
51-51	自鹿児島県串木野市 至熊本県芦北郡芦北町	B.M. 2449 B.M. 交 2865	B.M. 2449	99	自昭和51年 5月 至 " " 年 8月
51-52	自宮崎県児湯郡高鍋町 至 " 宮崎市	B.M. 準基交 2736 B.M. 準基交 2751-1	B.M. 準基交 2736	31	自昭和51年 5月 至 " " 年 6月
		自宮崎県都城市 至鹿児島県国分市	B.M. 2781 B.M. 準基交 2797	B.M. 2781	34
51-53	自沖縄県国頭郡恩納村 至 " 石川市	B.M. 交 9654 B.M. 交 9655-1	B.M. 交 9654	57	自昭和51年 5月 至 " " 年 6月

### 3. 水準点変動図の説明

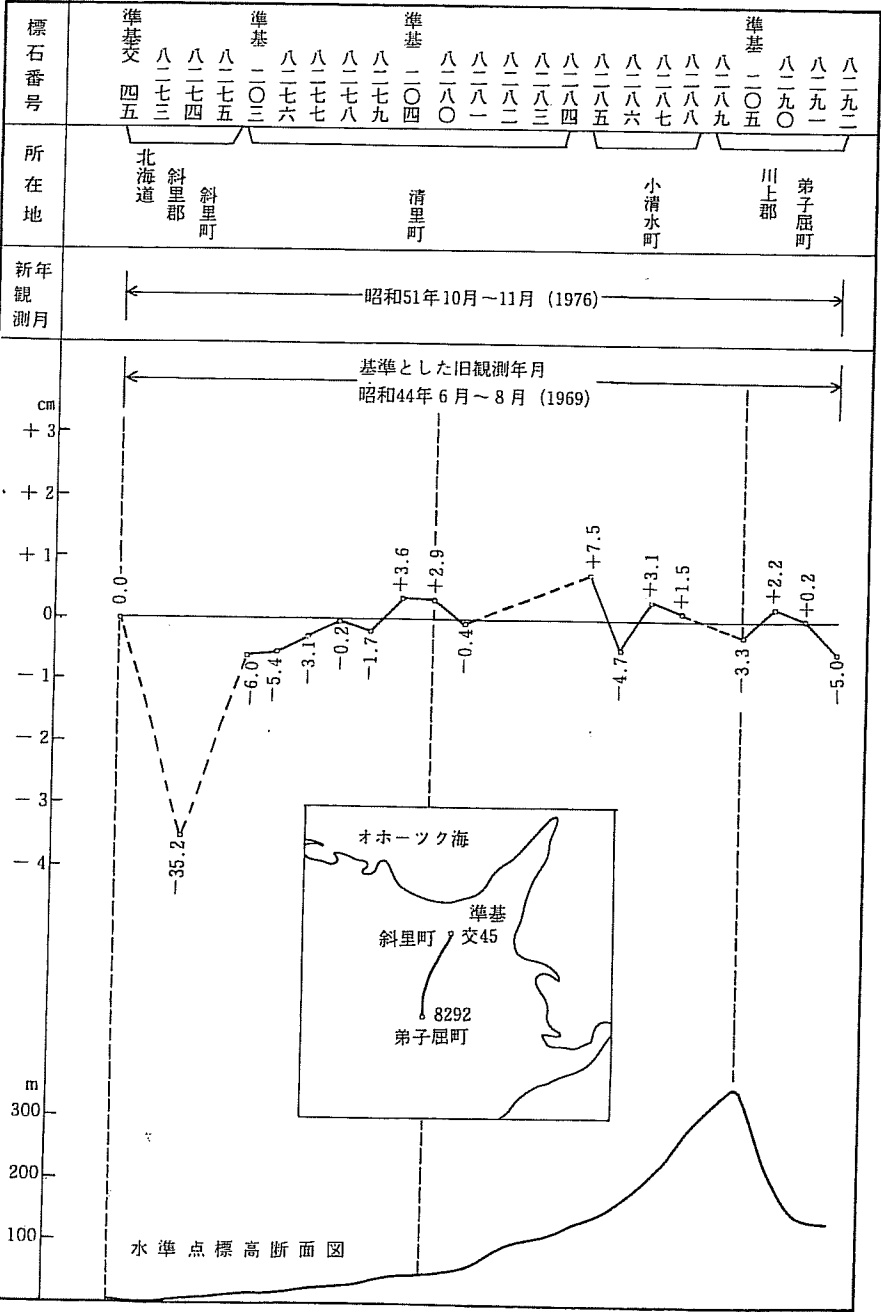
- (1) 変動量はすべて水準点間の新観測比高から、旧観測比高を減じた値を、仮不動点を基準として累加したものである。
- (2) 変動図中、再設、傾斜改埋等のため比較不能のものについては、点線で示し、それらの点が図の両端にあるときは空白とした。
- (3) 昭和39年度から、建設省道路局長と国土地理院長との覚書により、指定区間内の一般国道において、道路管理者の設ける地点標の1 km 毎に、一等水準点を併設（新設）することになり、これを道路水準点と仮称しており、001-181のような番号がなされている。



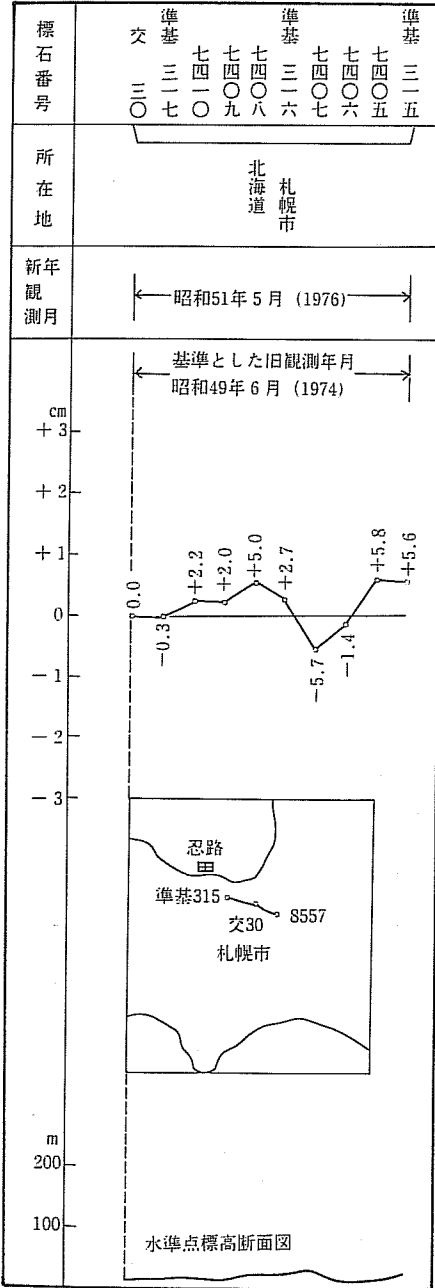
51-1 自北海道野付郡別海町 至北海道斜里郡斜里町



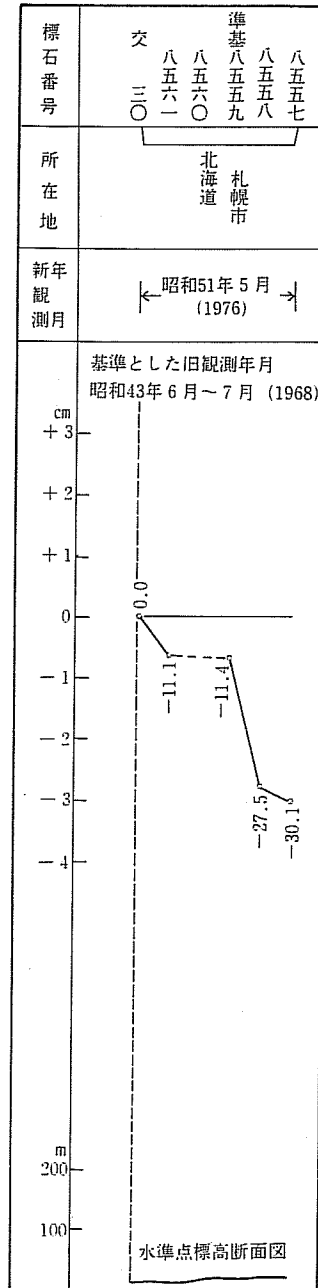
51-2 自北海道斜里郡斜里町 至北海道川上郡弟子屈町



51-3 北海道札幌市



51-3 北海道札幌市



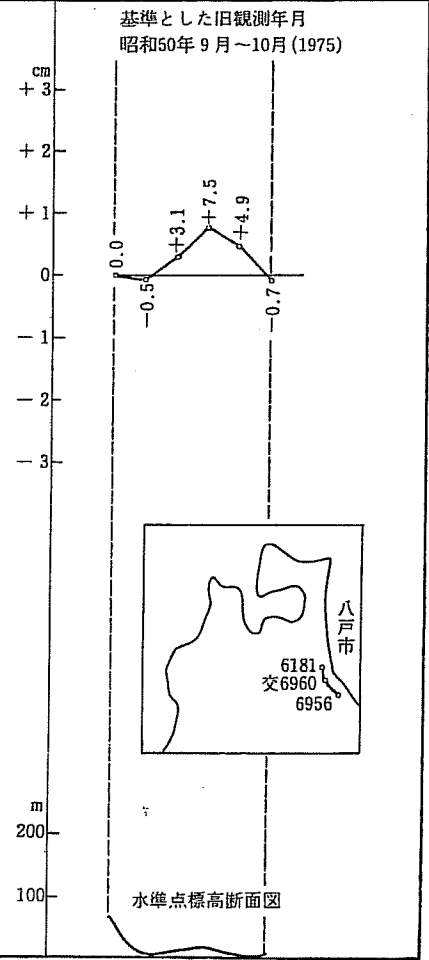




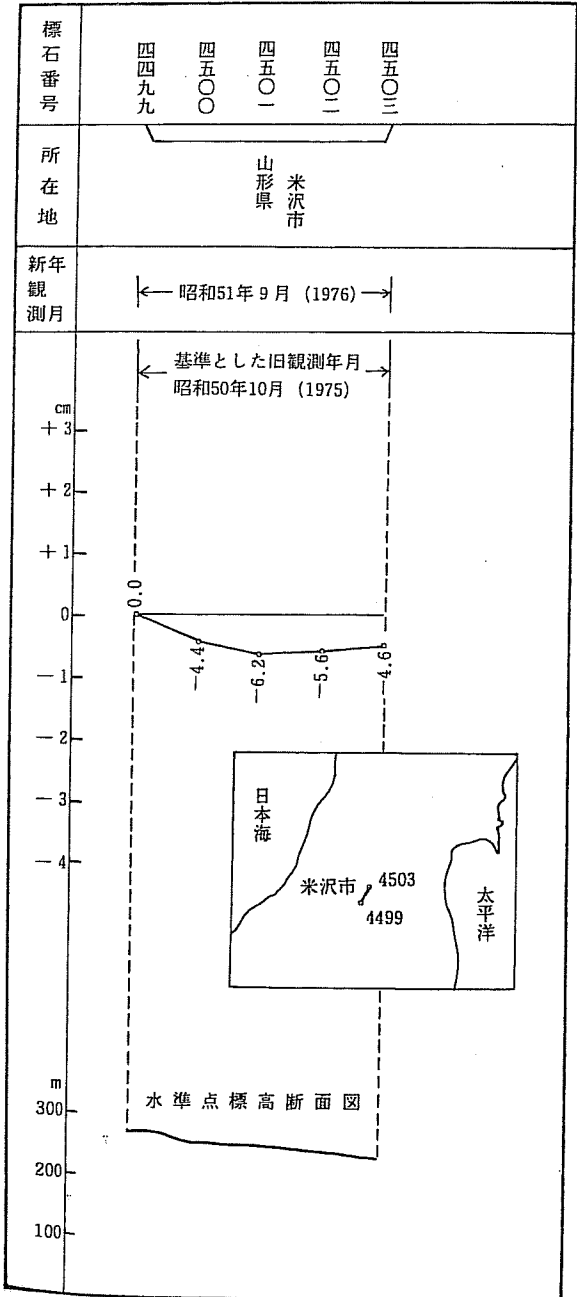
51-5 青森県八戸市

標石番号	六九五六 六九五七 六九五八 六九五九 六九六〇 六一八一
所在地	青森県 八戸市

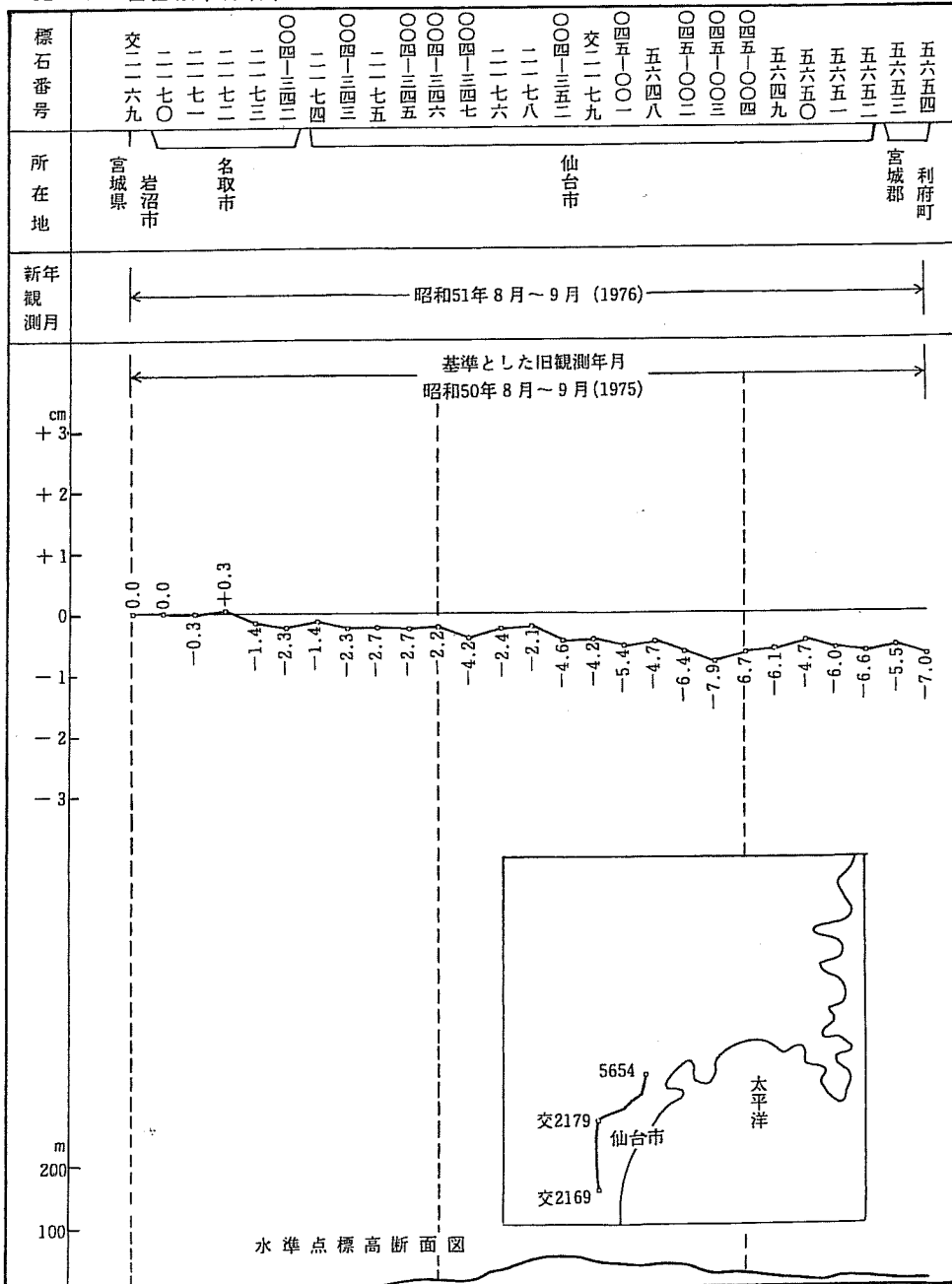
新年観測月	昭和51年9月 (1976)
-------	-------------------



51-6 山形県米沢市

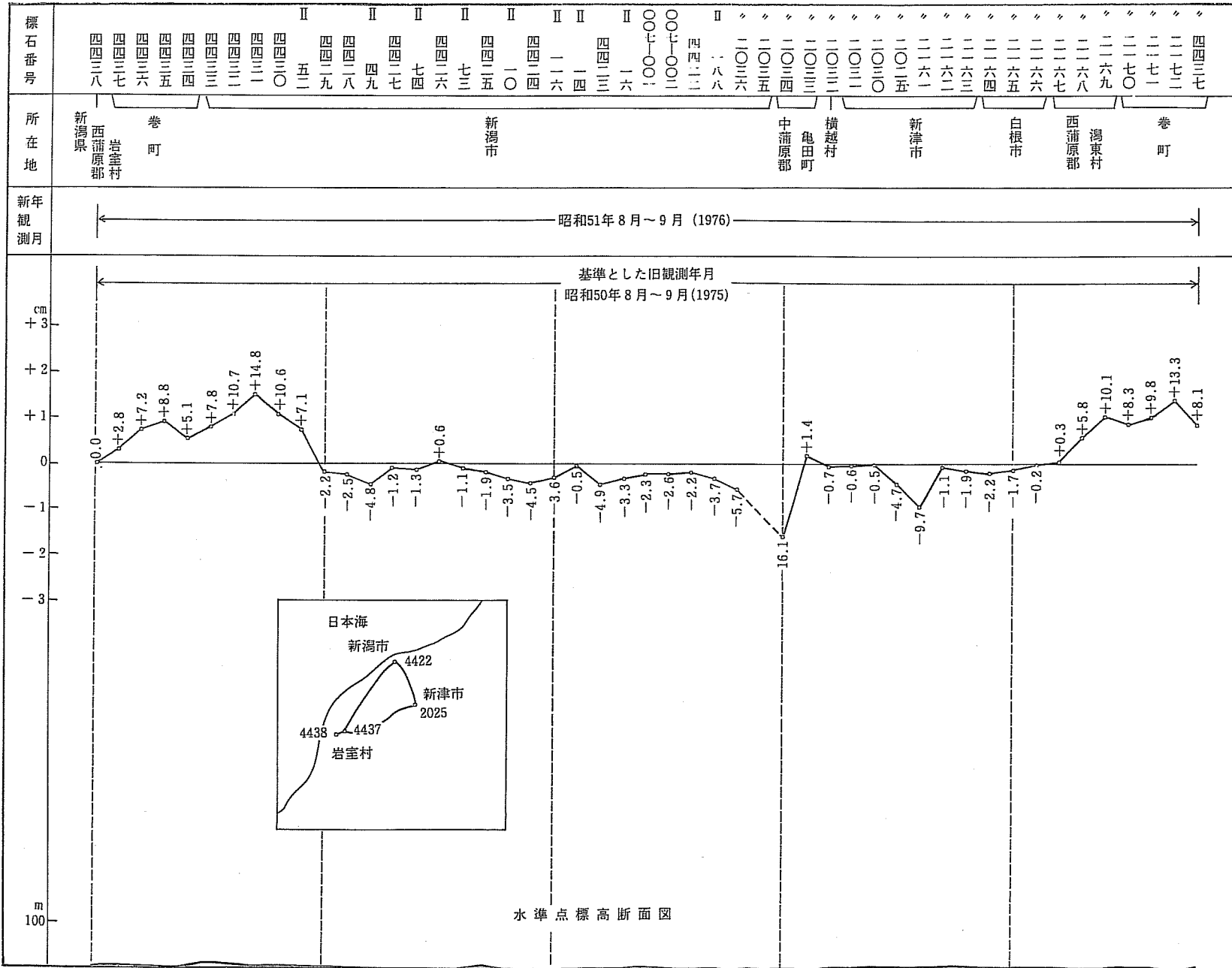


51-7 自宮城県岩沼市 至宮城県宮城郡利府町

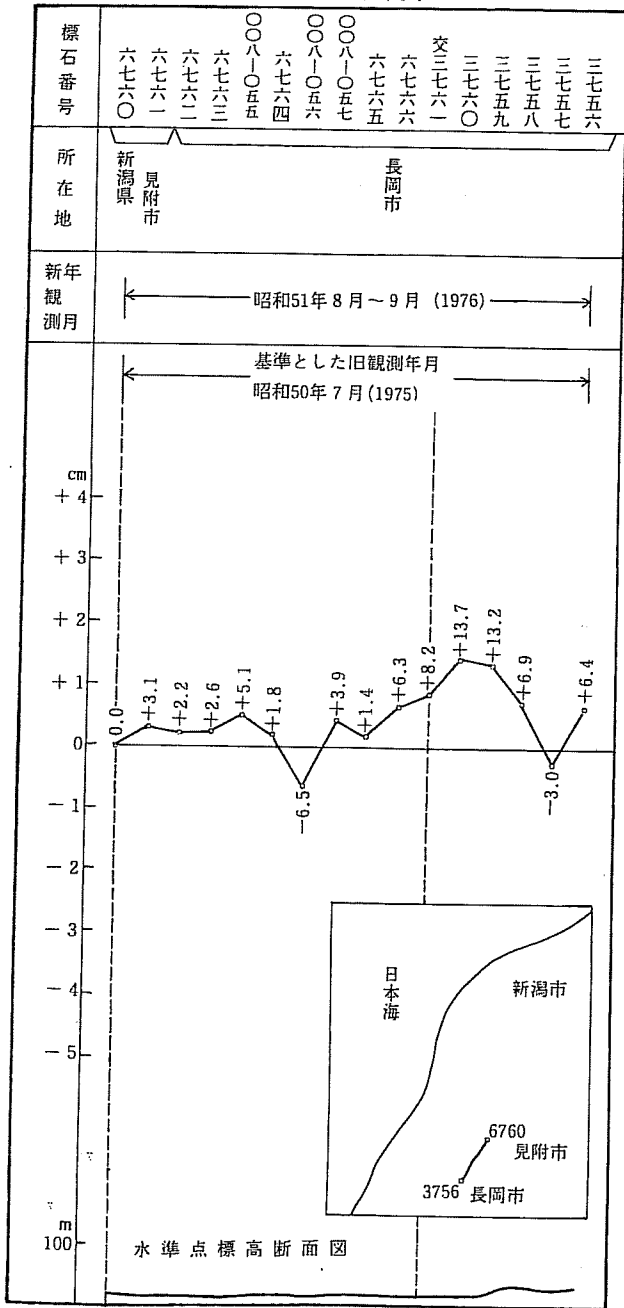




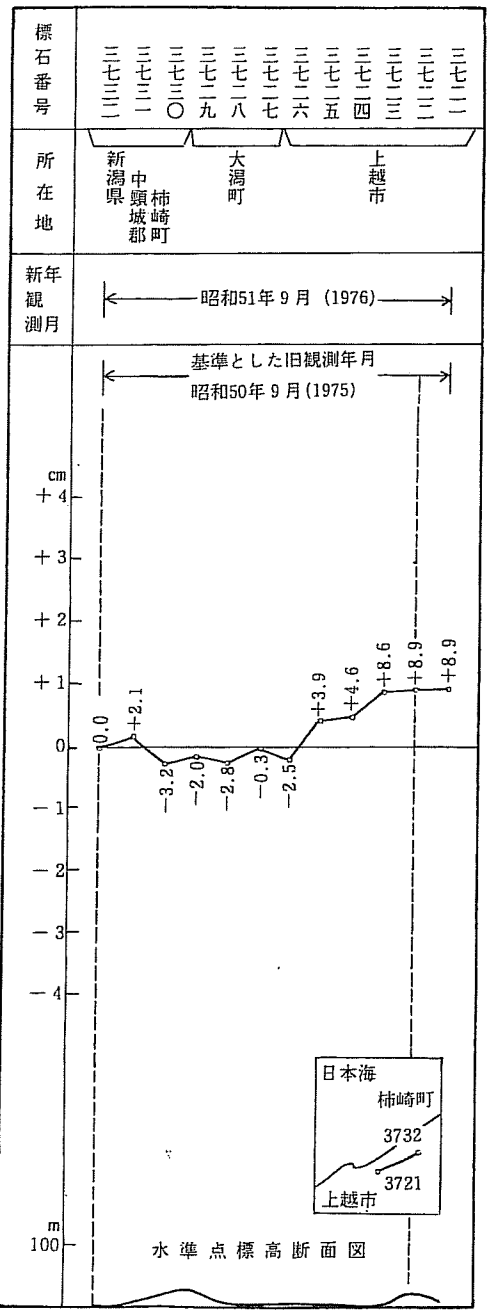
51-9 自新潟県西蒲原郡岩室村 至新潟県西蒲原郡巻町



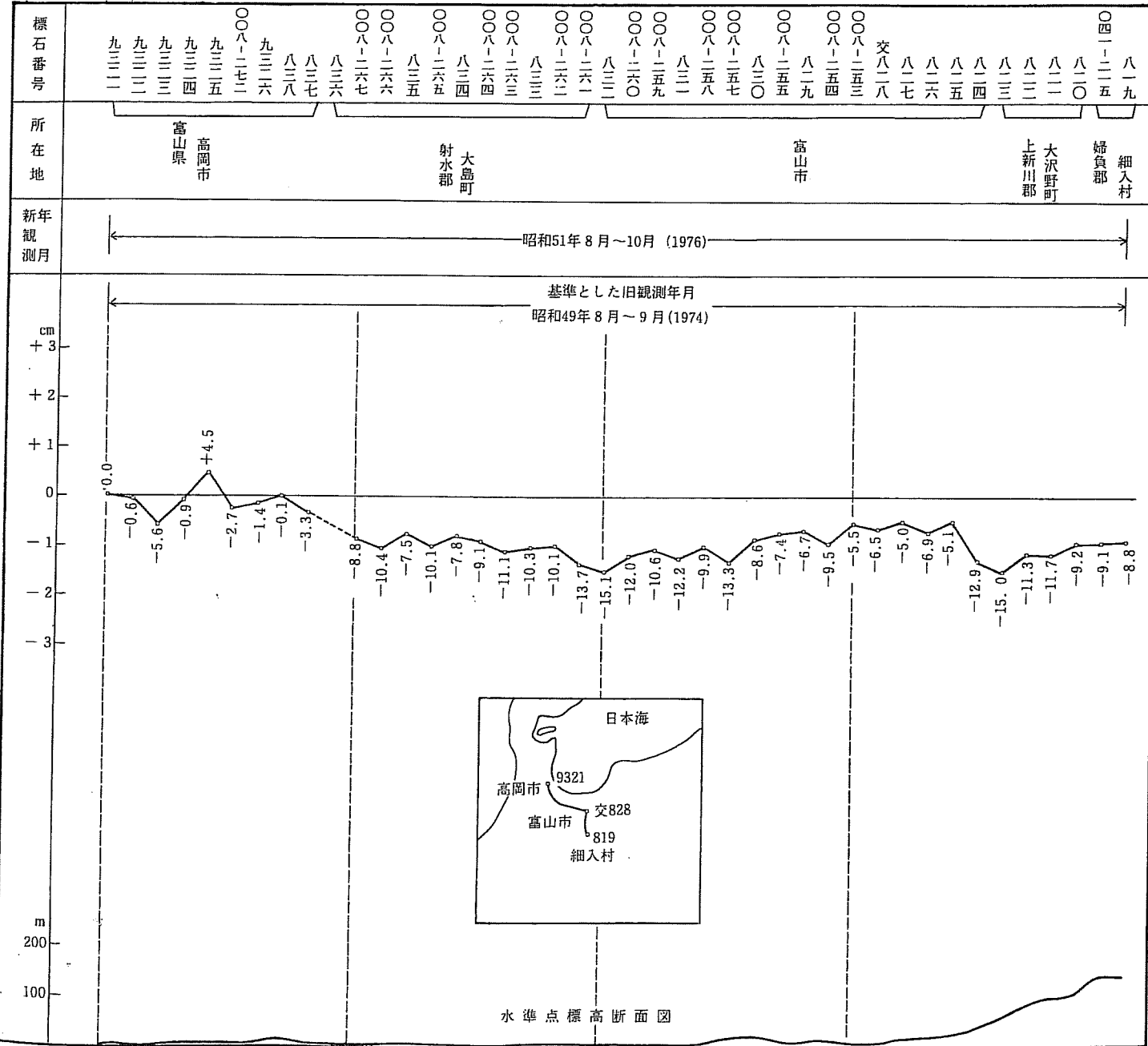
51-10 自新潟県見附市 至長岡市



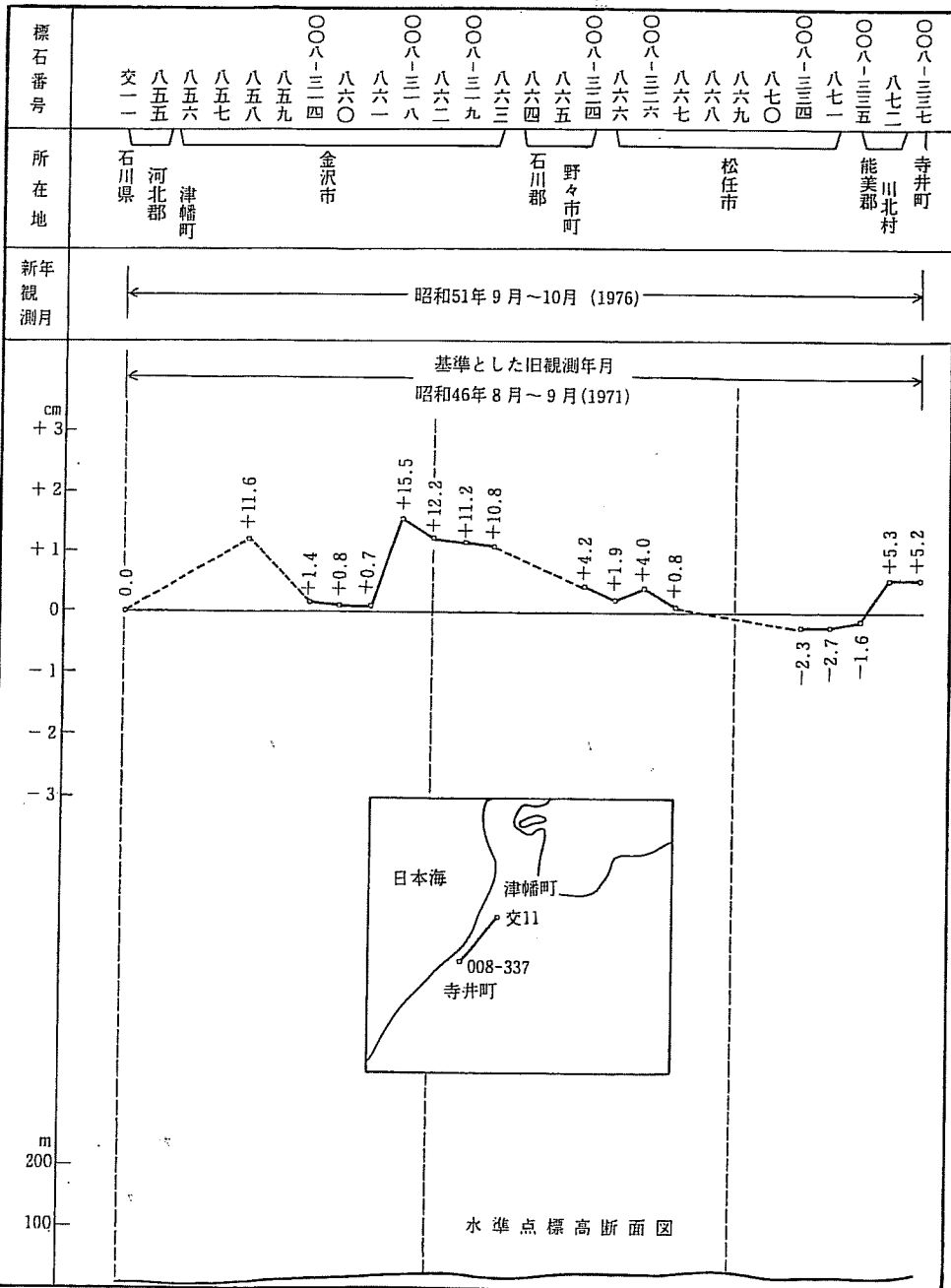
51-11 自新潟県中頸城郡柿崎町  
至新潟県上越市



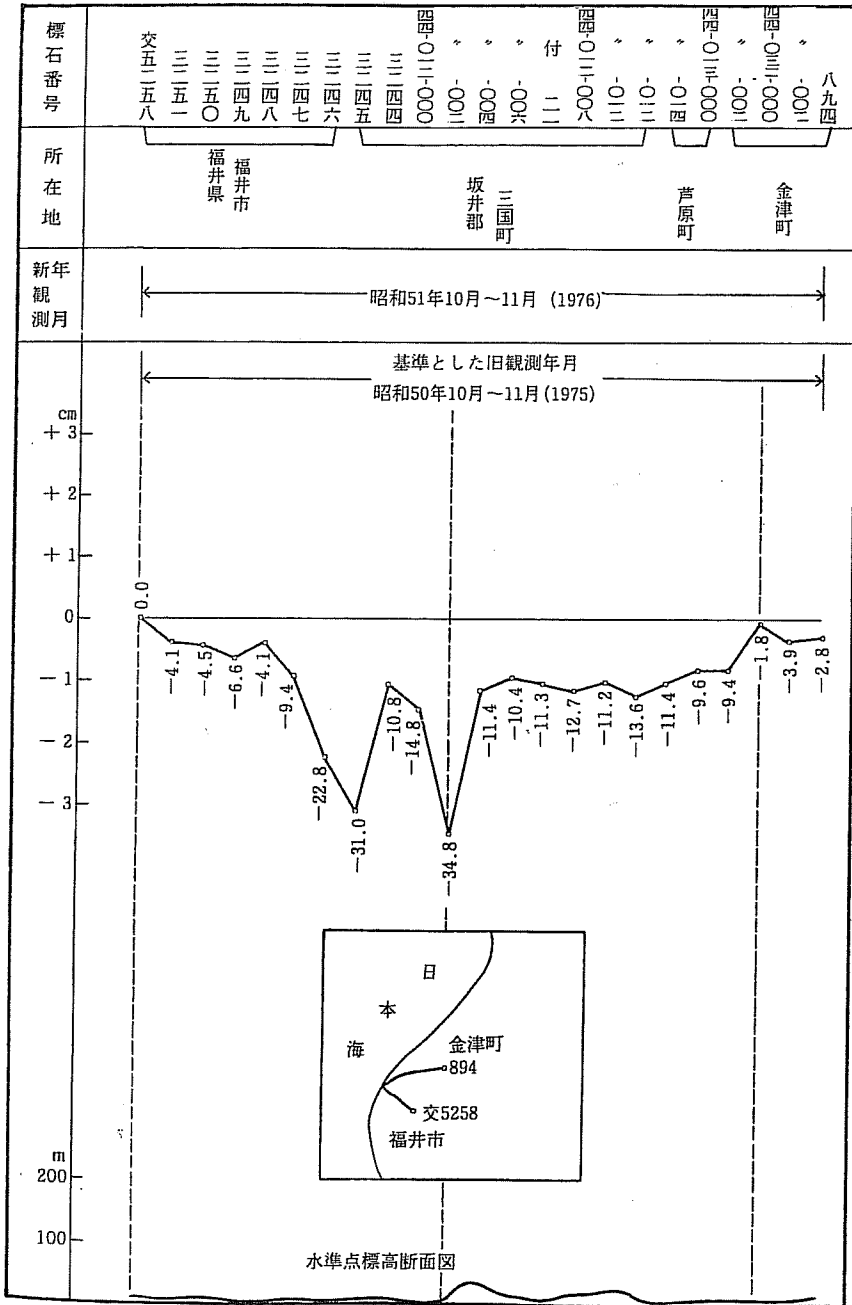
51-12 自富山県高岡市 至富山県婦負郡細入村



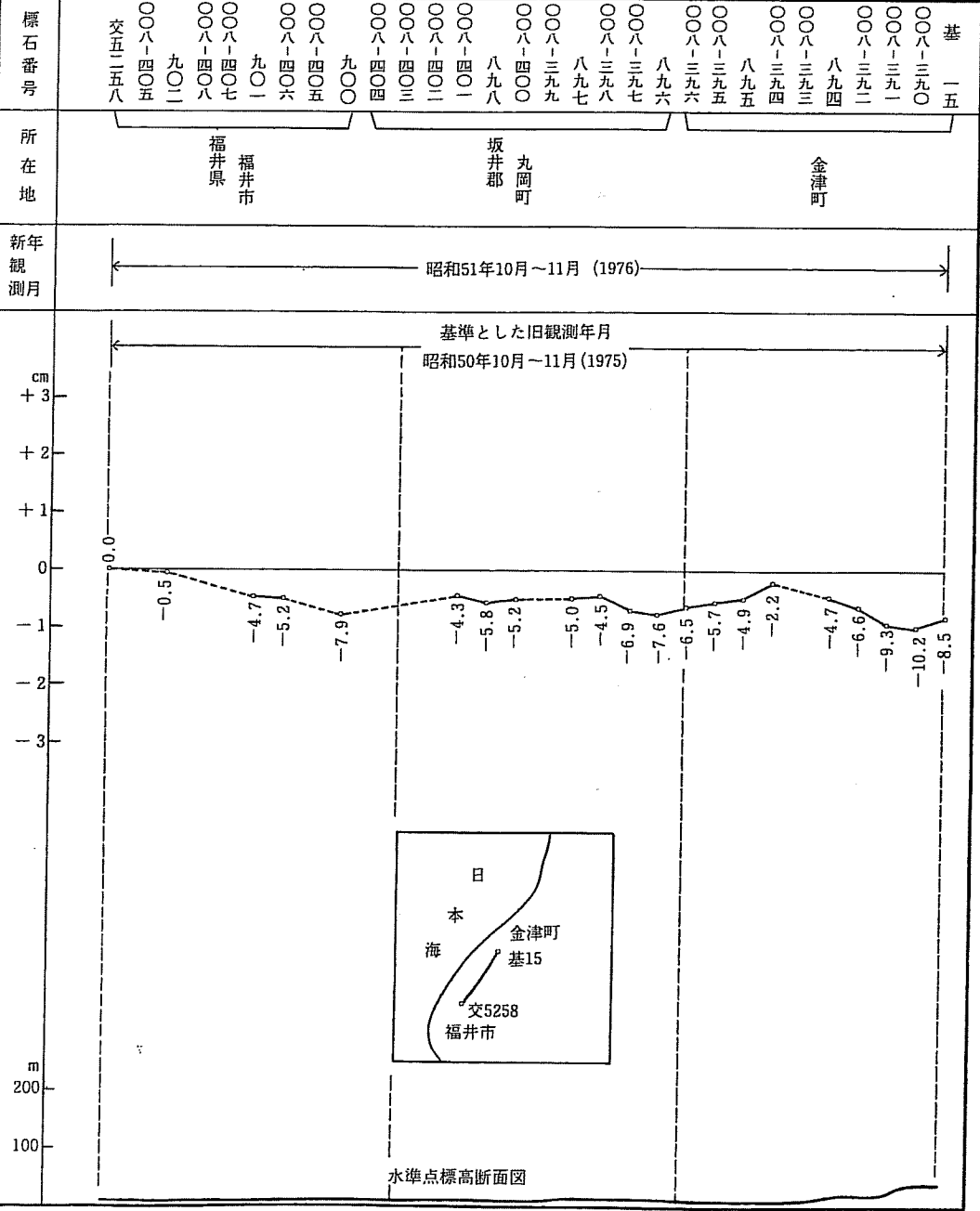


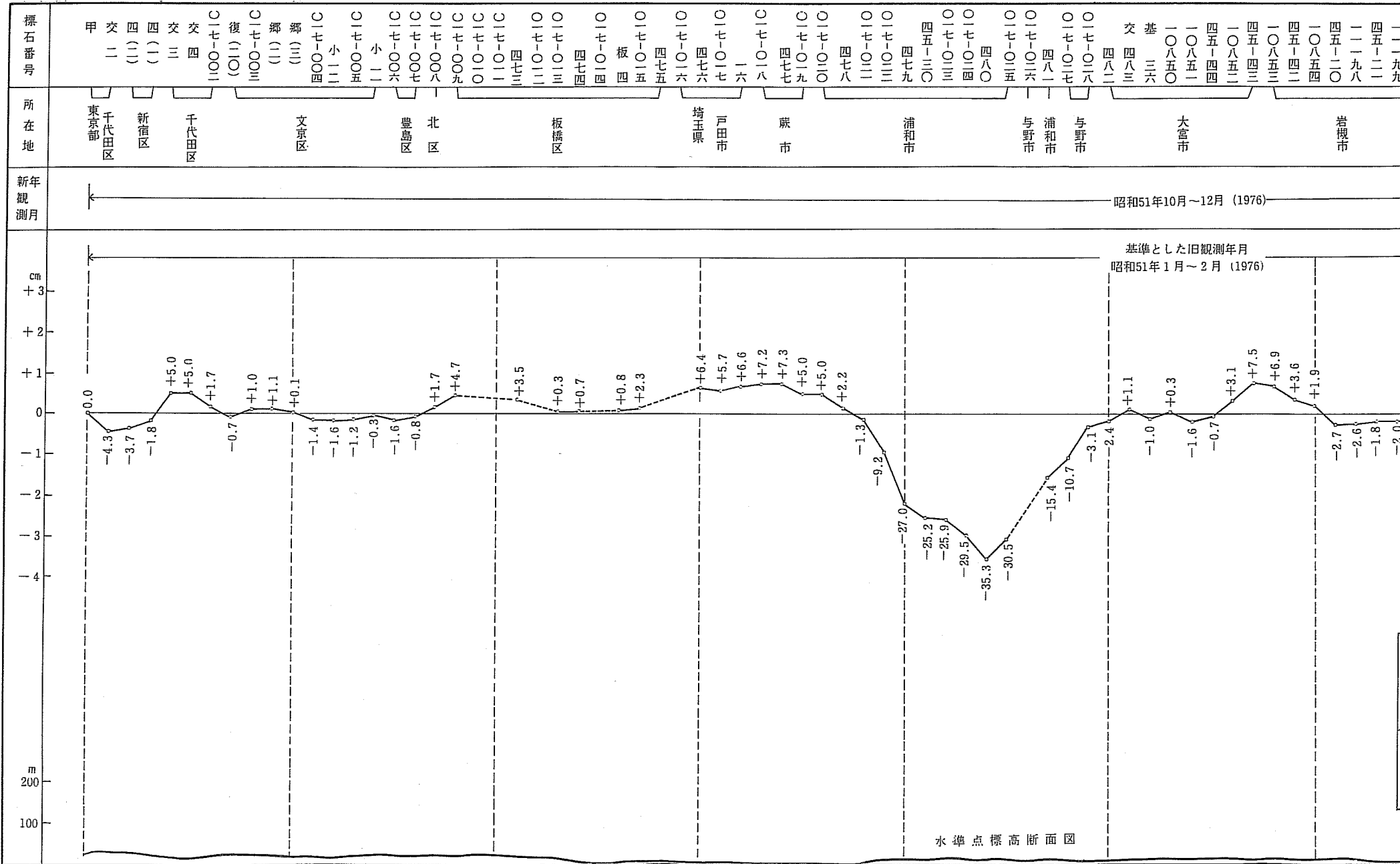


51-14 自福井県福井市 至福井県坂井郡金津町

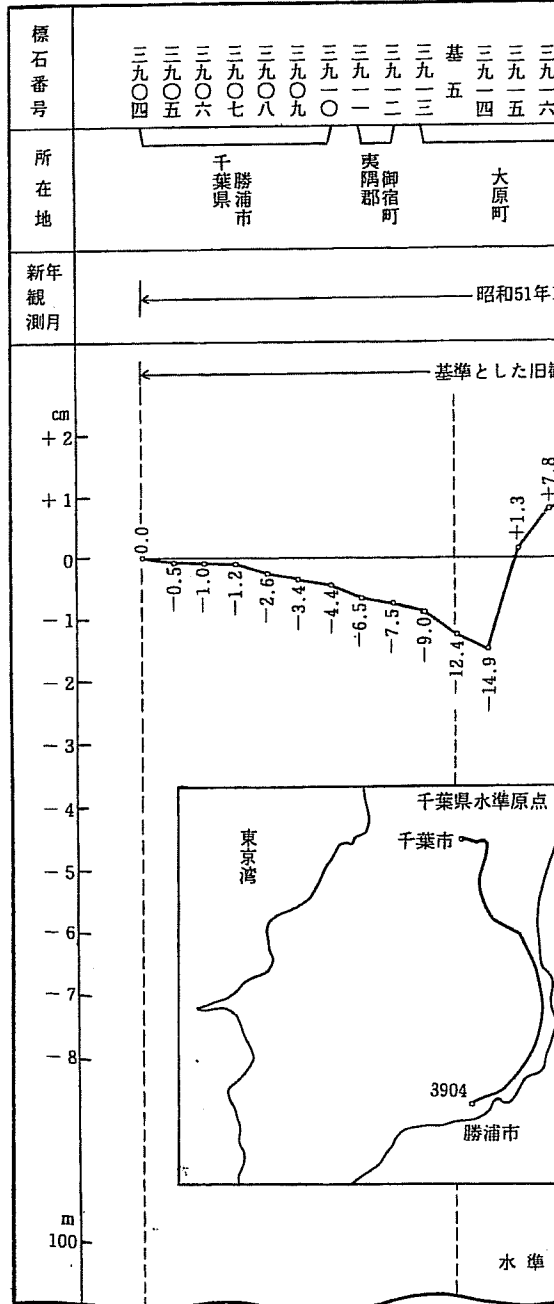
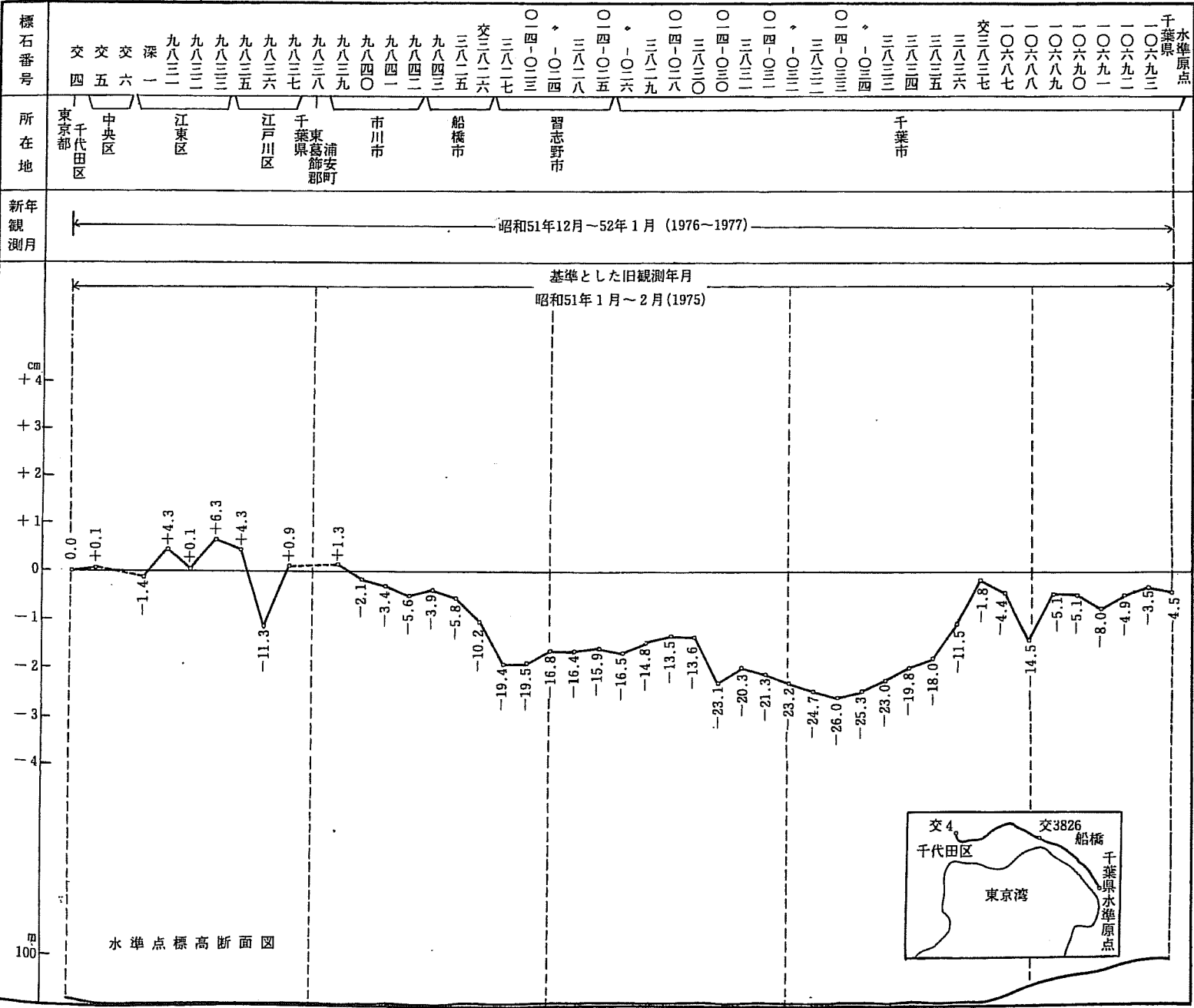


51-14 自福井県福井市 至福井県坂井郡金津町







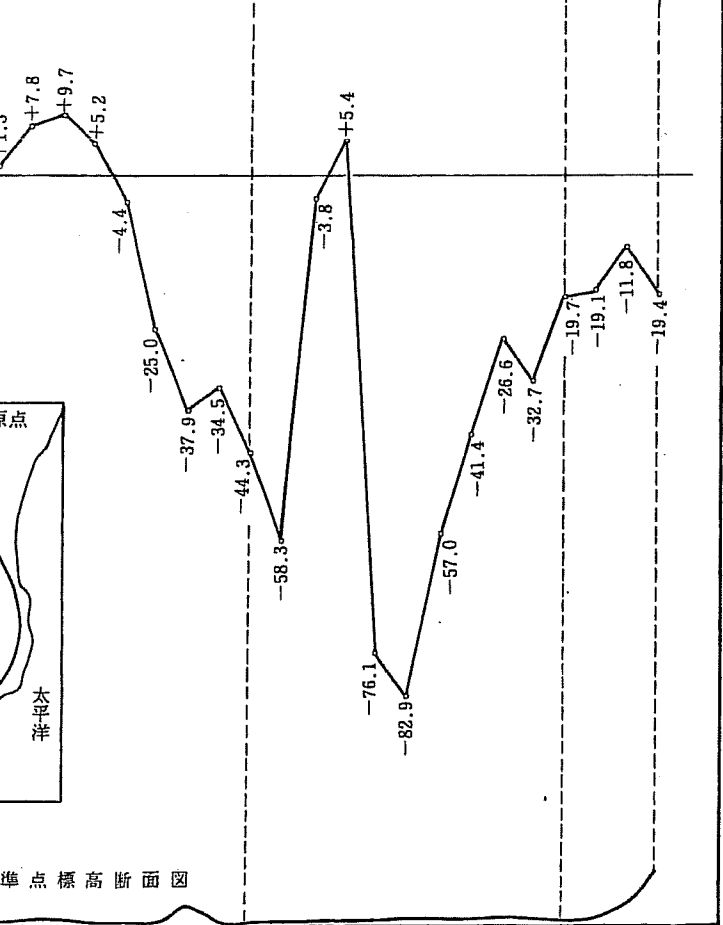


51-16 自千葉県勝浦市 至千葉県夷隅郡大多喜町

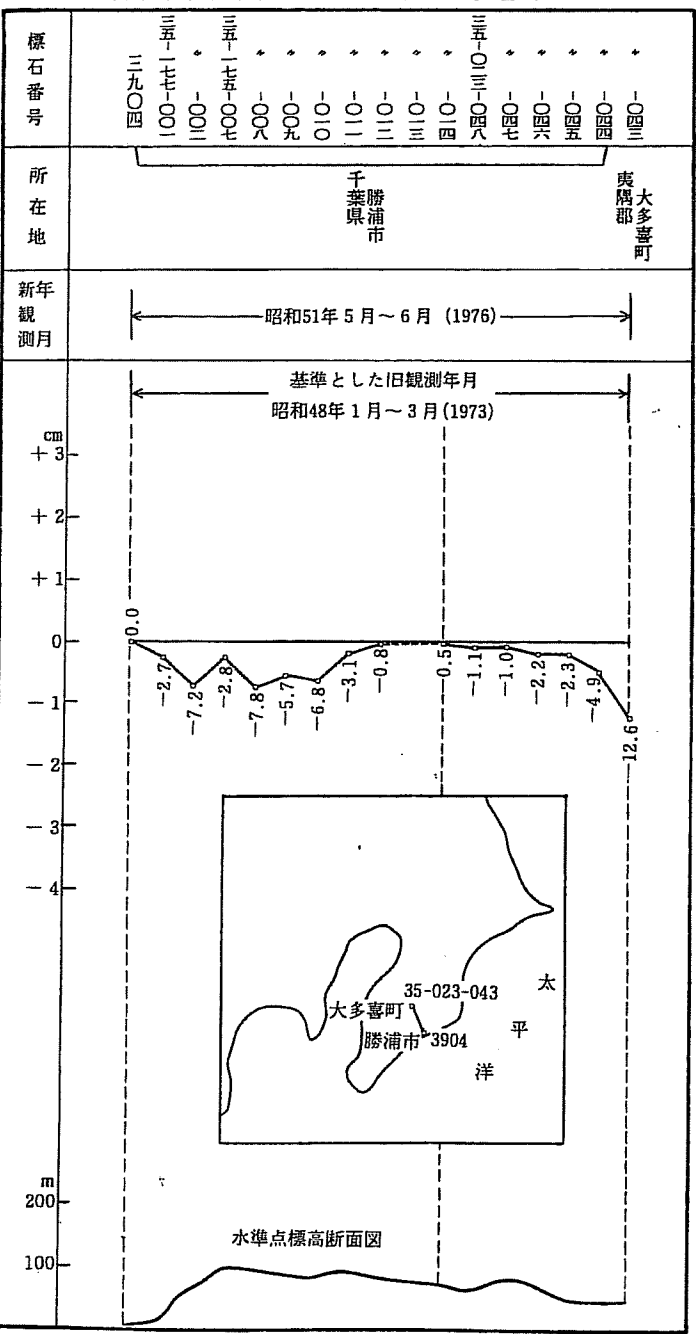
三九一五	三九一六	三九一七	三九一八	三九一九	三九二〇	三九二一	三九二二	三九二三	三九二四	三九二五	三九二六	三九二七	三九二八	三九二九	三九三〇	三九三一	三九三二	三九三三	三九三四	三九三五	一〇六九四	
岬町				長生郡 一宮町				長生村				茂原市				長生郡 本柄町				山武郡 大網白里町		千葉県 千葉市

51年12月～昭和52年1月 (1976～1977)

昭和49年1月～3月 (1974)

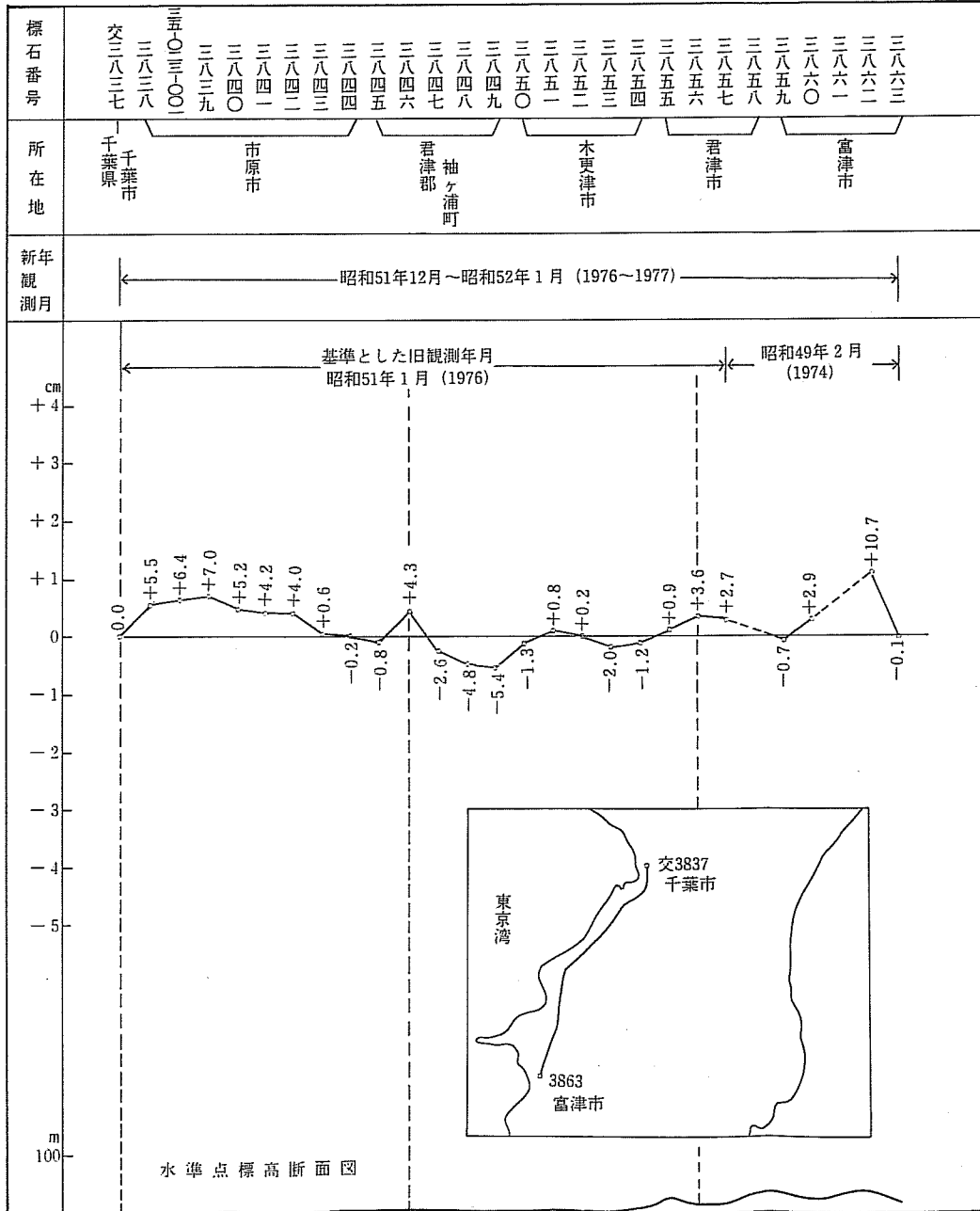


水準点標高断面図

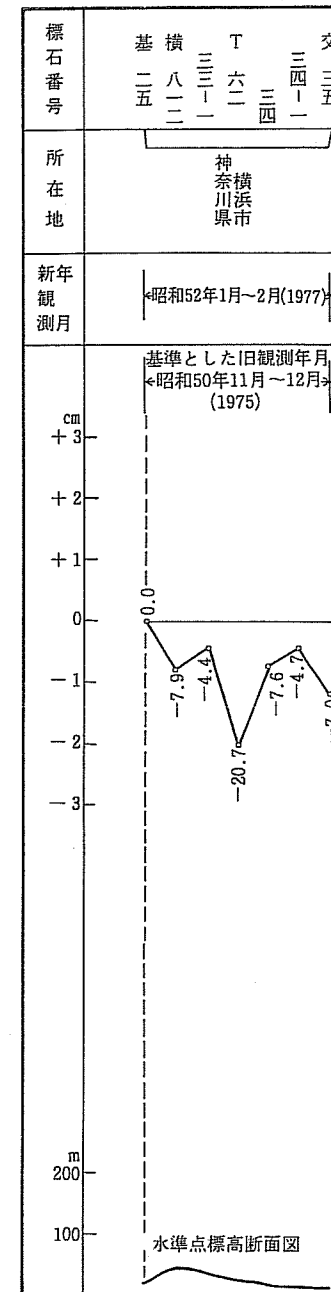
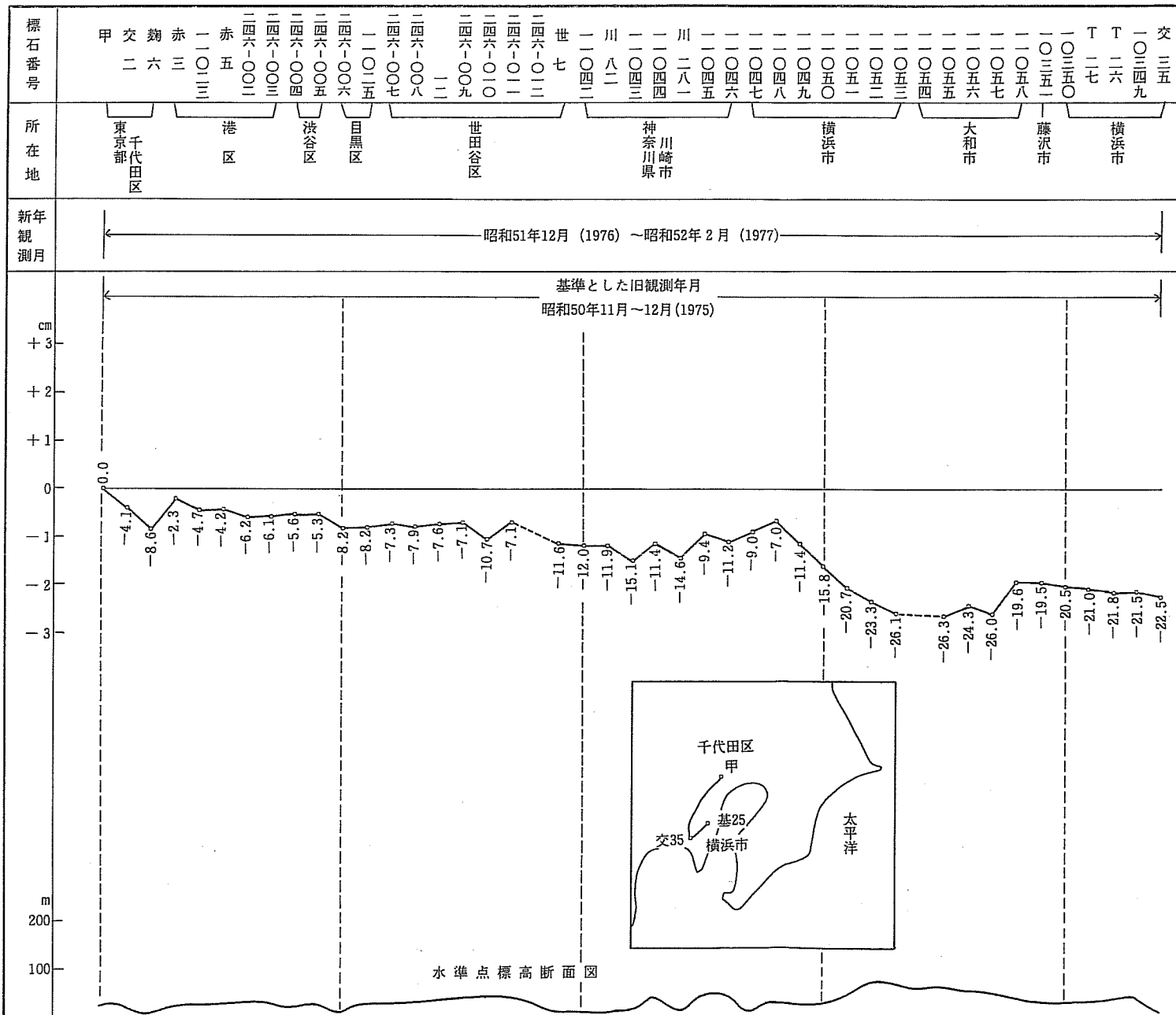


水準点標高断面図

51-17 自千葉県千葉市 至千葉県富津市





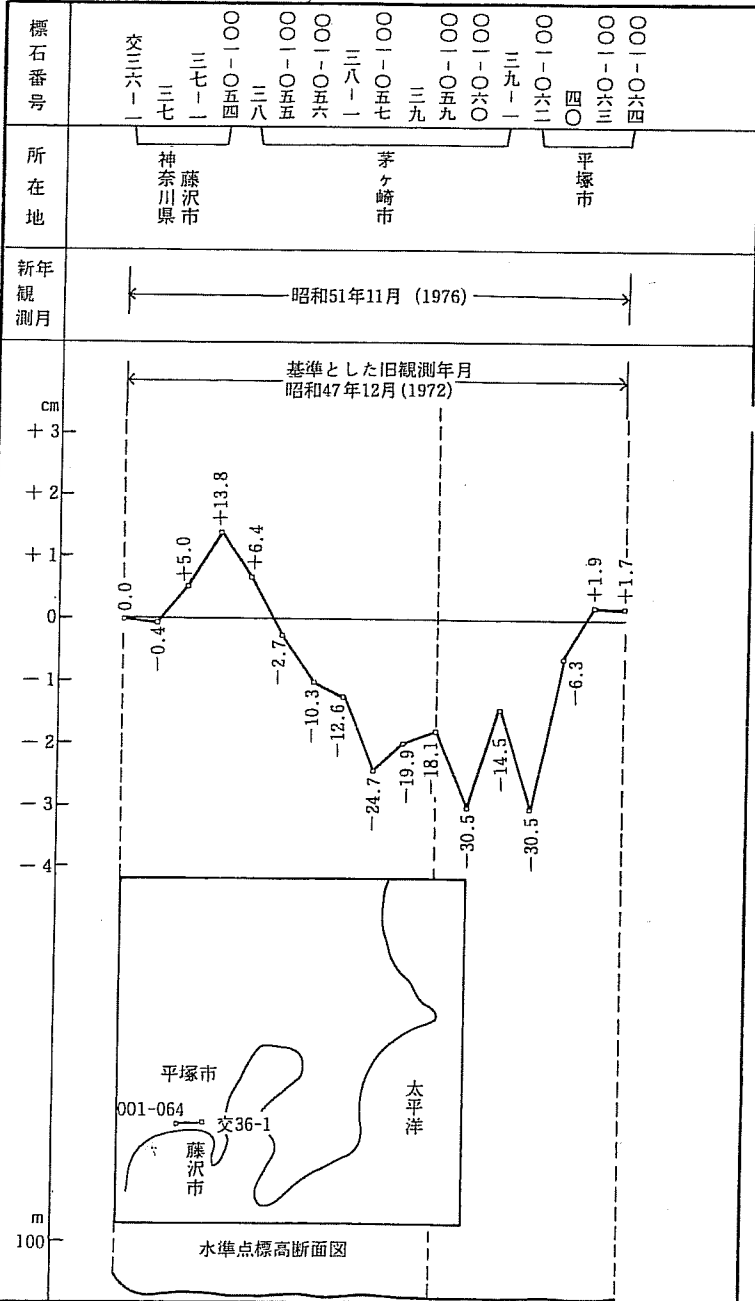


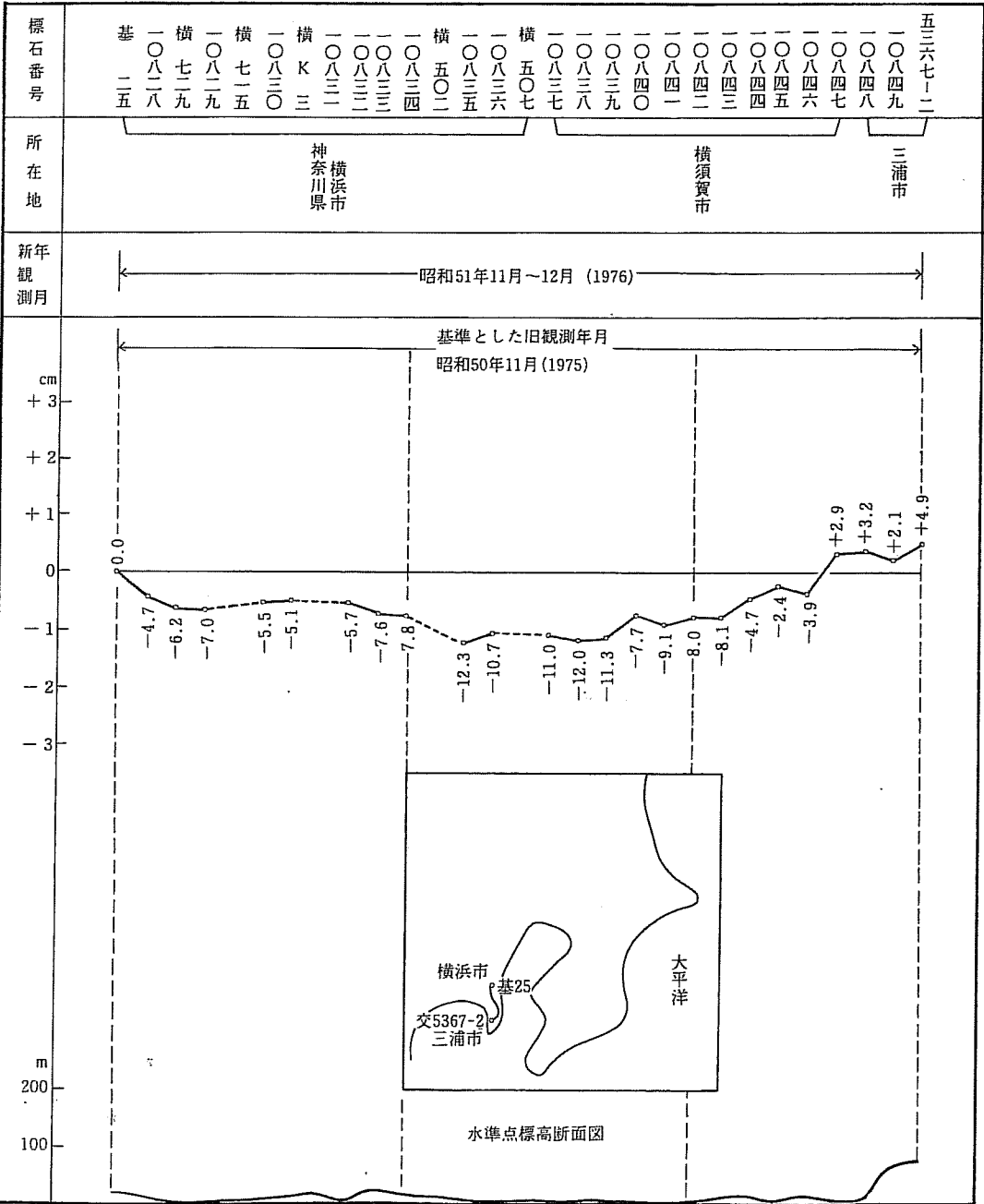




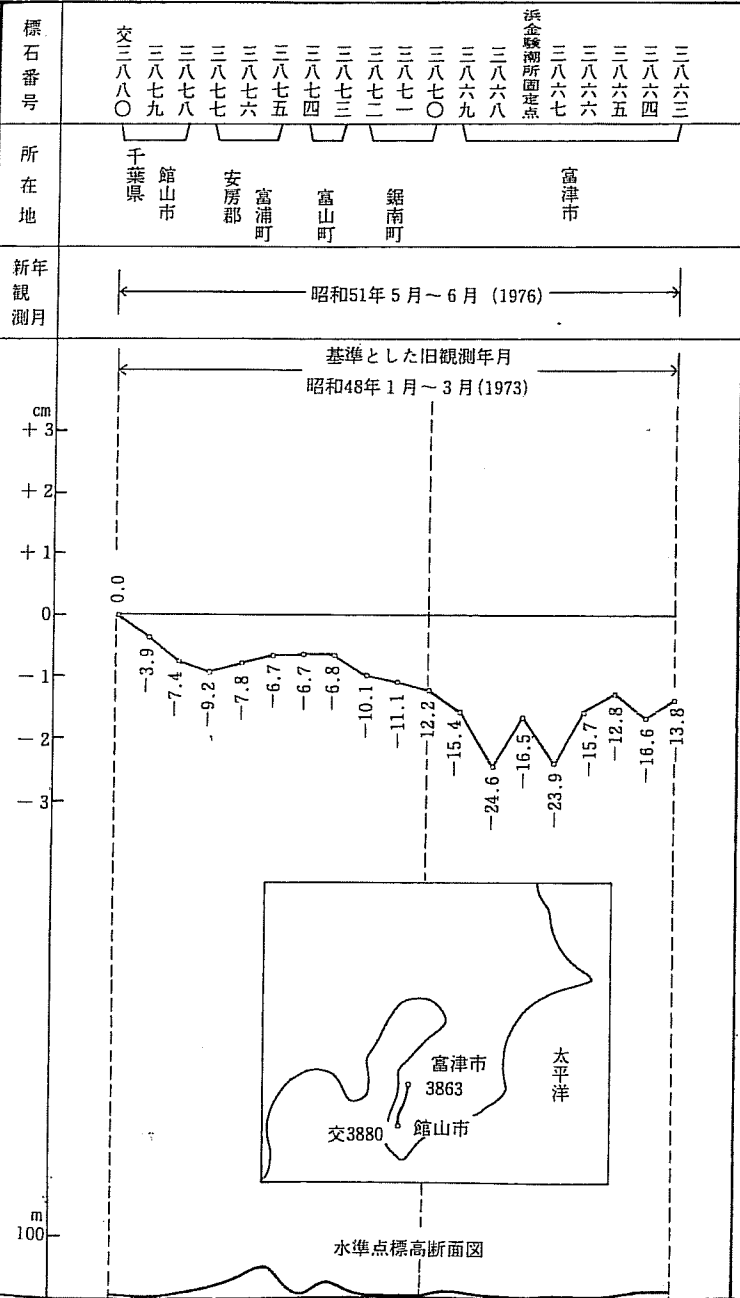


51-20 自神奈川県藤沢市 至神奈川県平塚市





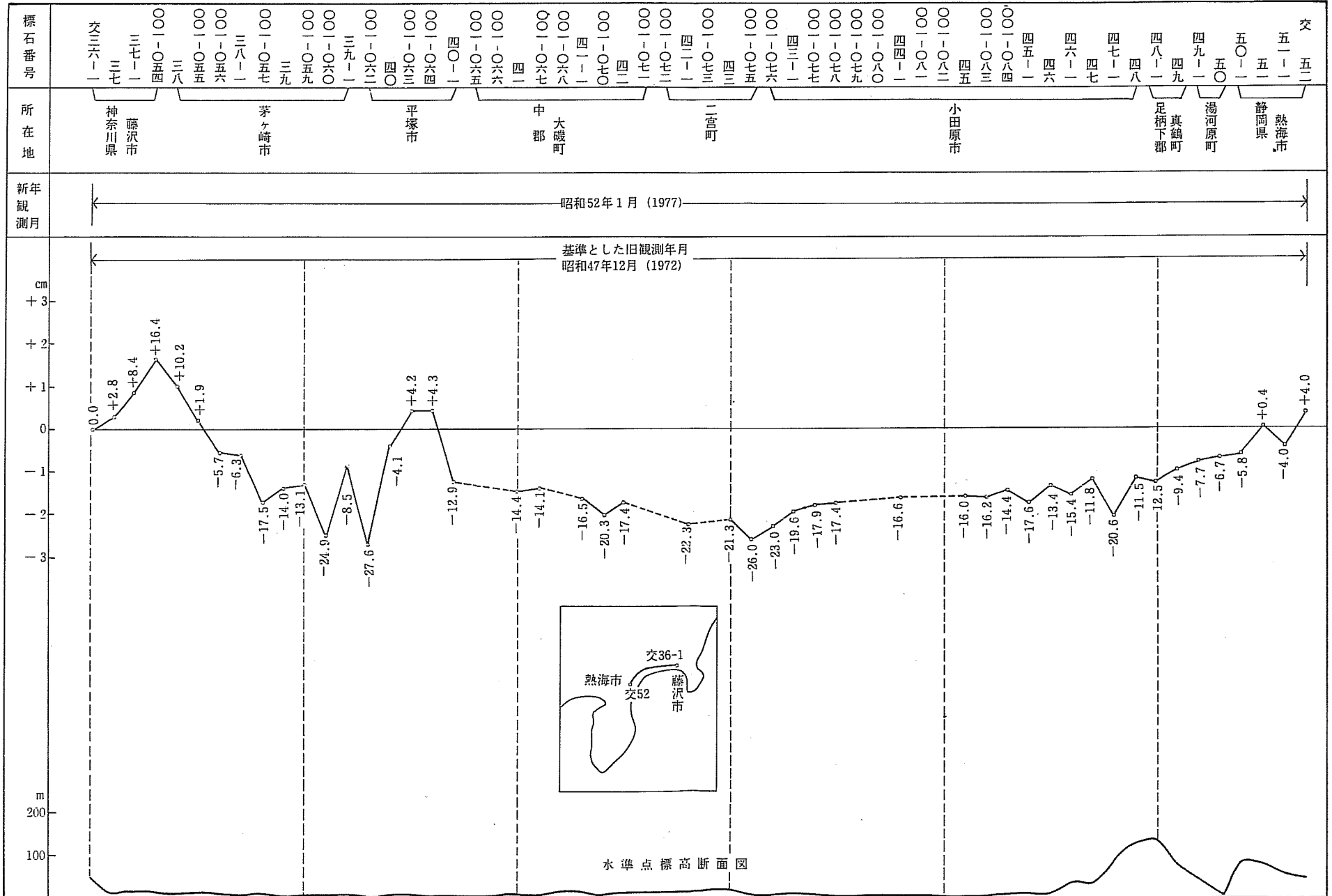
51-22 自千葉県館山市 至千葉県富津市

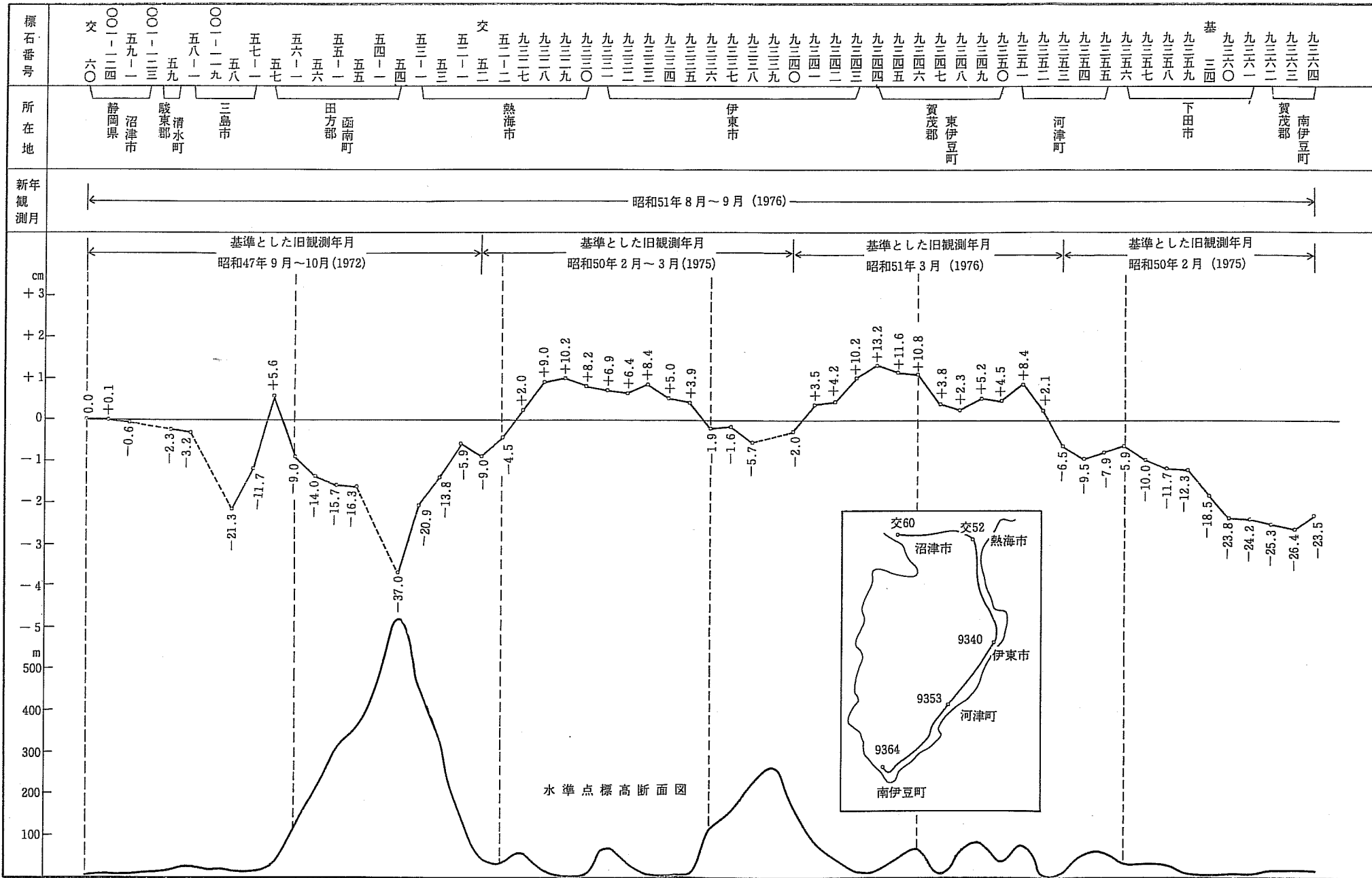


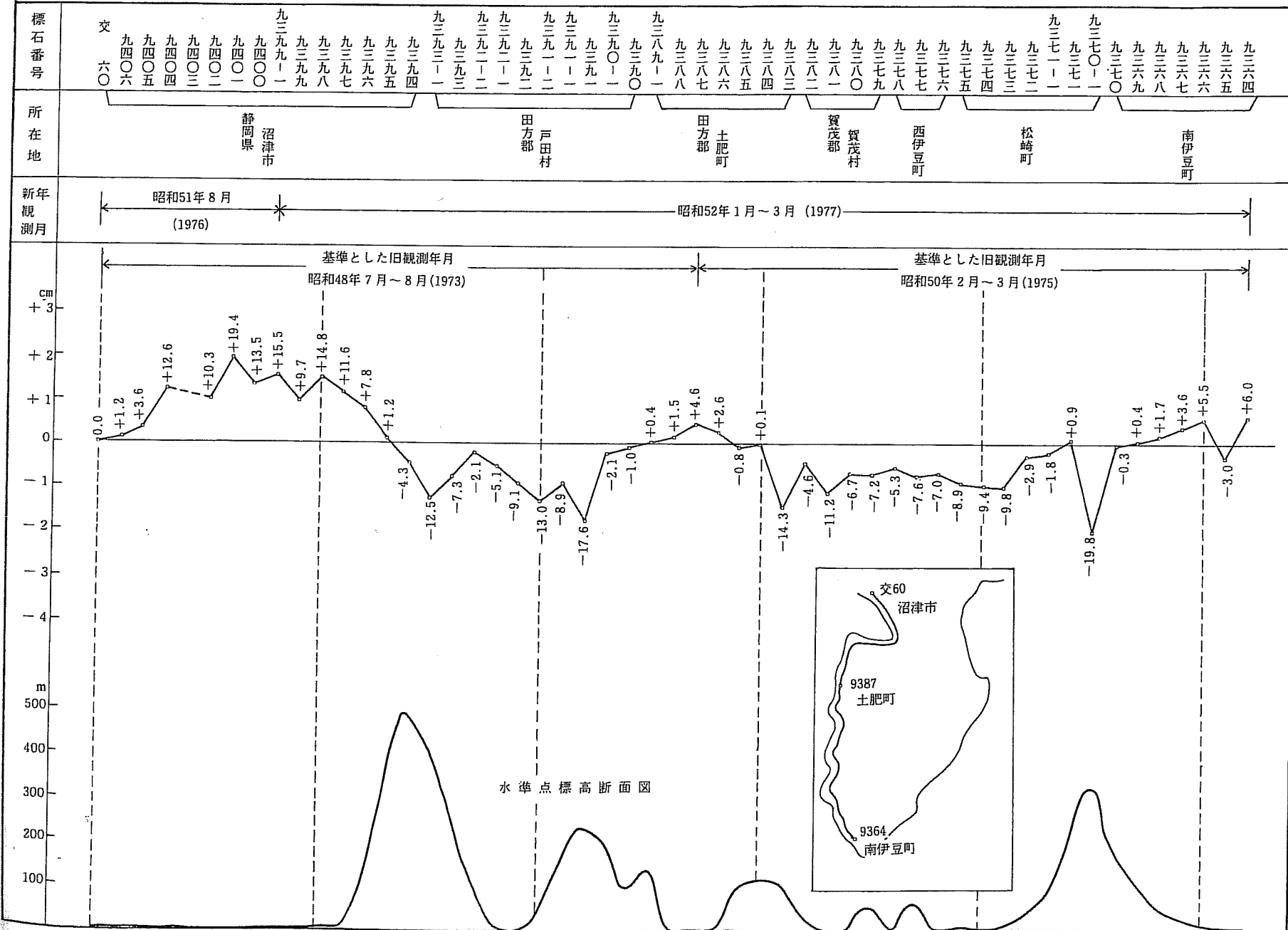










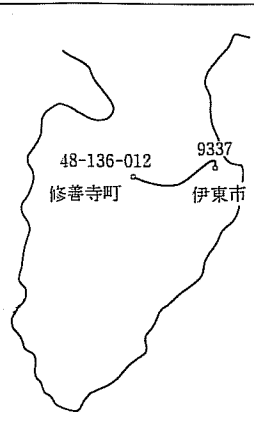
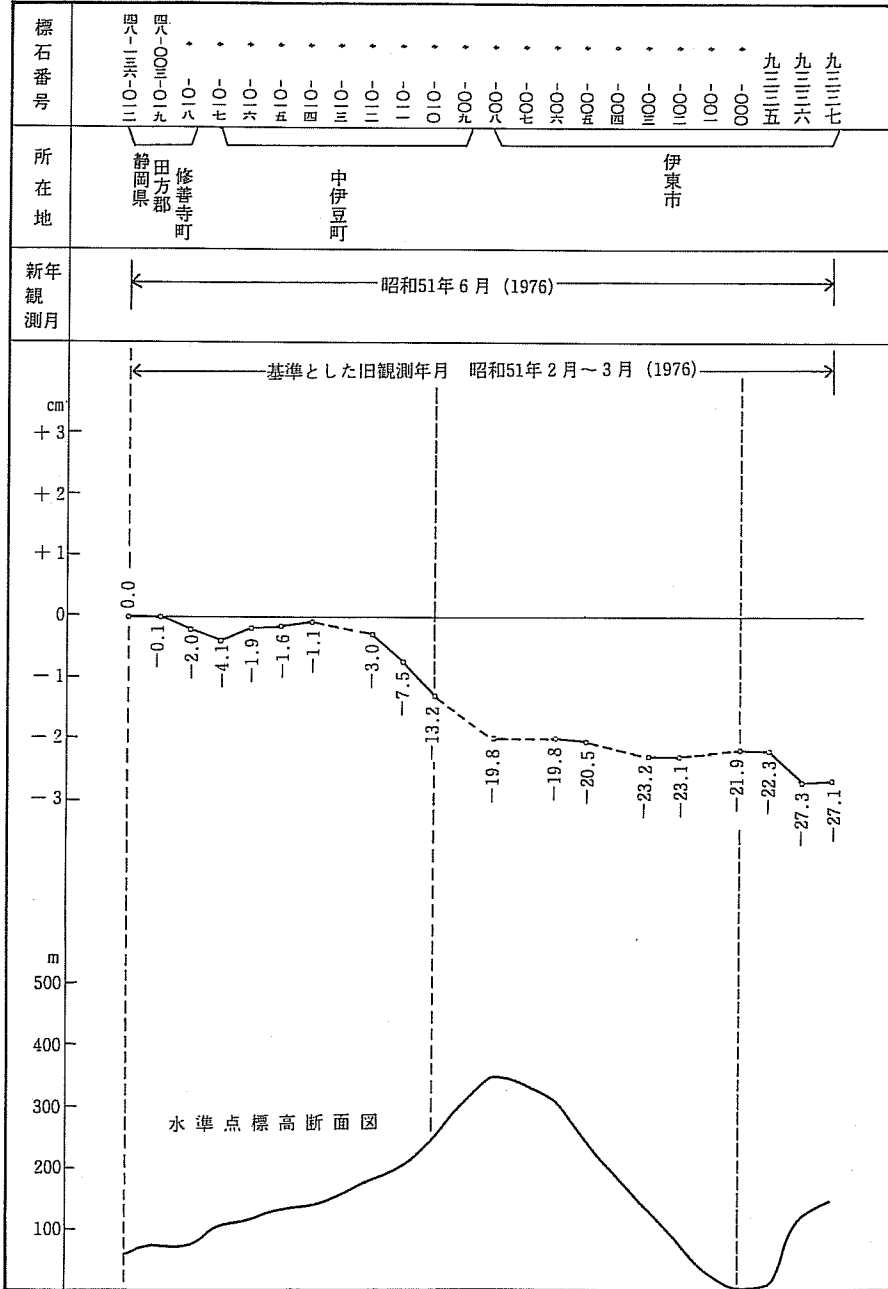




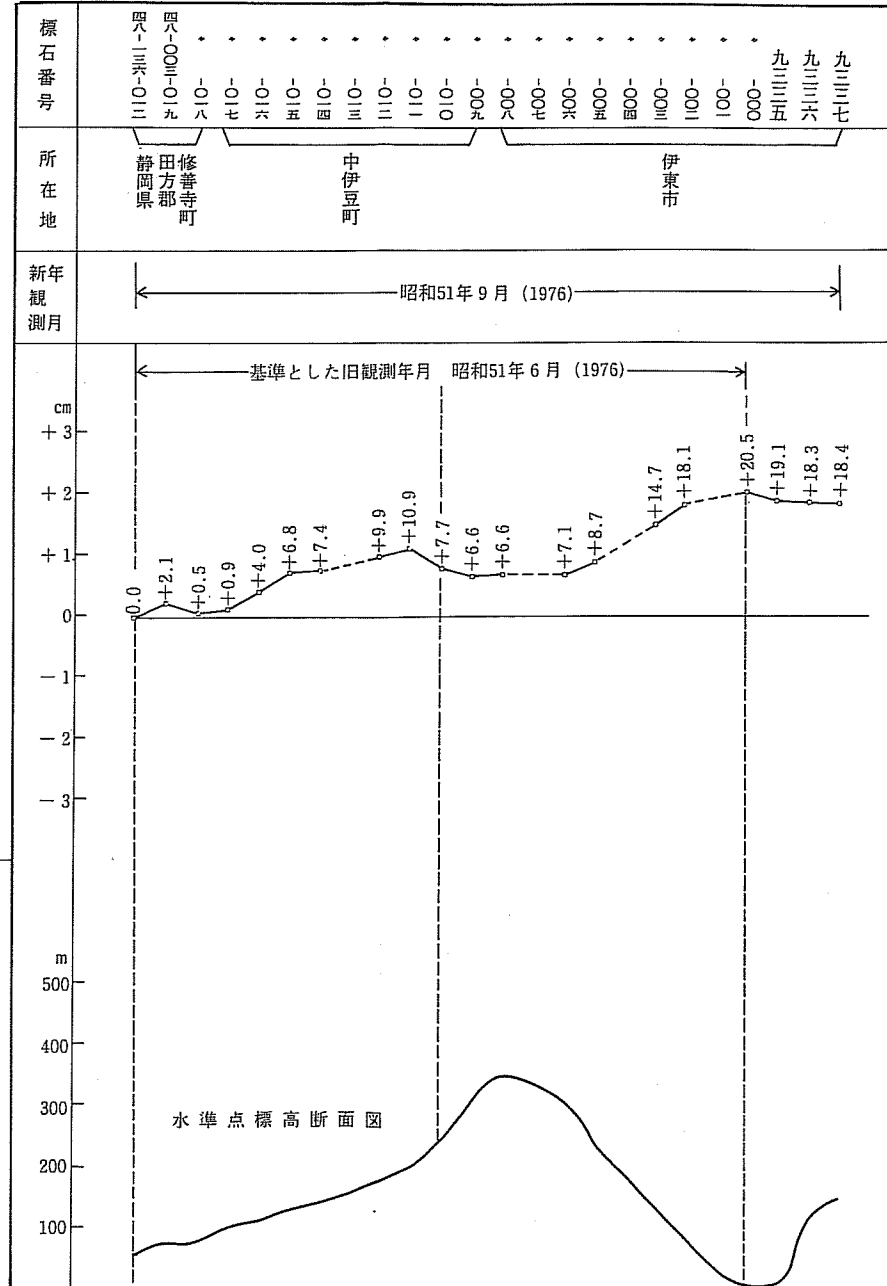




51-27 自静岡県田方郡修善寺町 至伊東市



51-27 自静岡県田方郡修善寺町 至伊東市



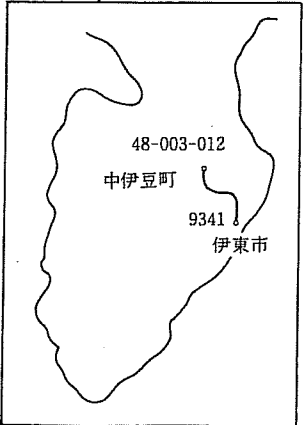
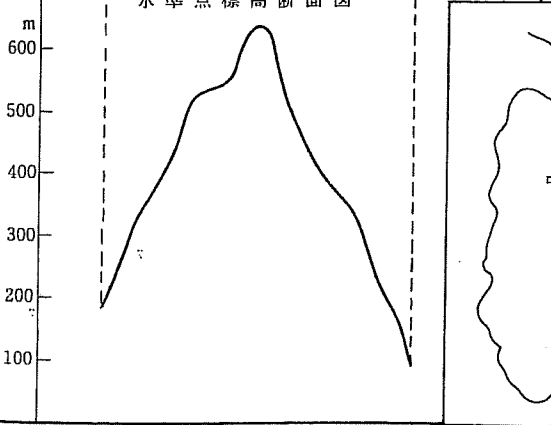
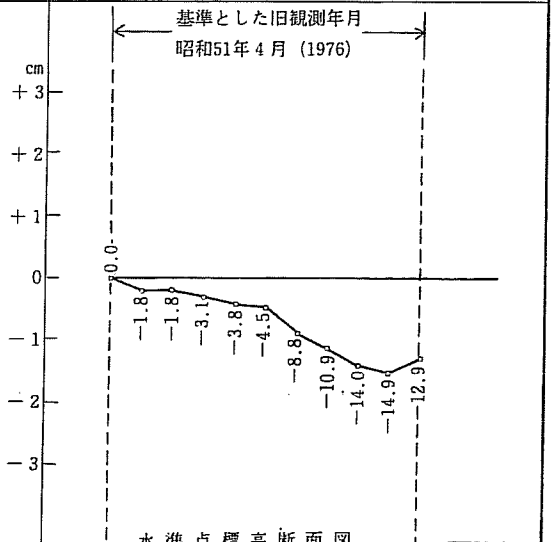


51-28 自静岡県田方郡中伊豆町 至伊東市

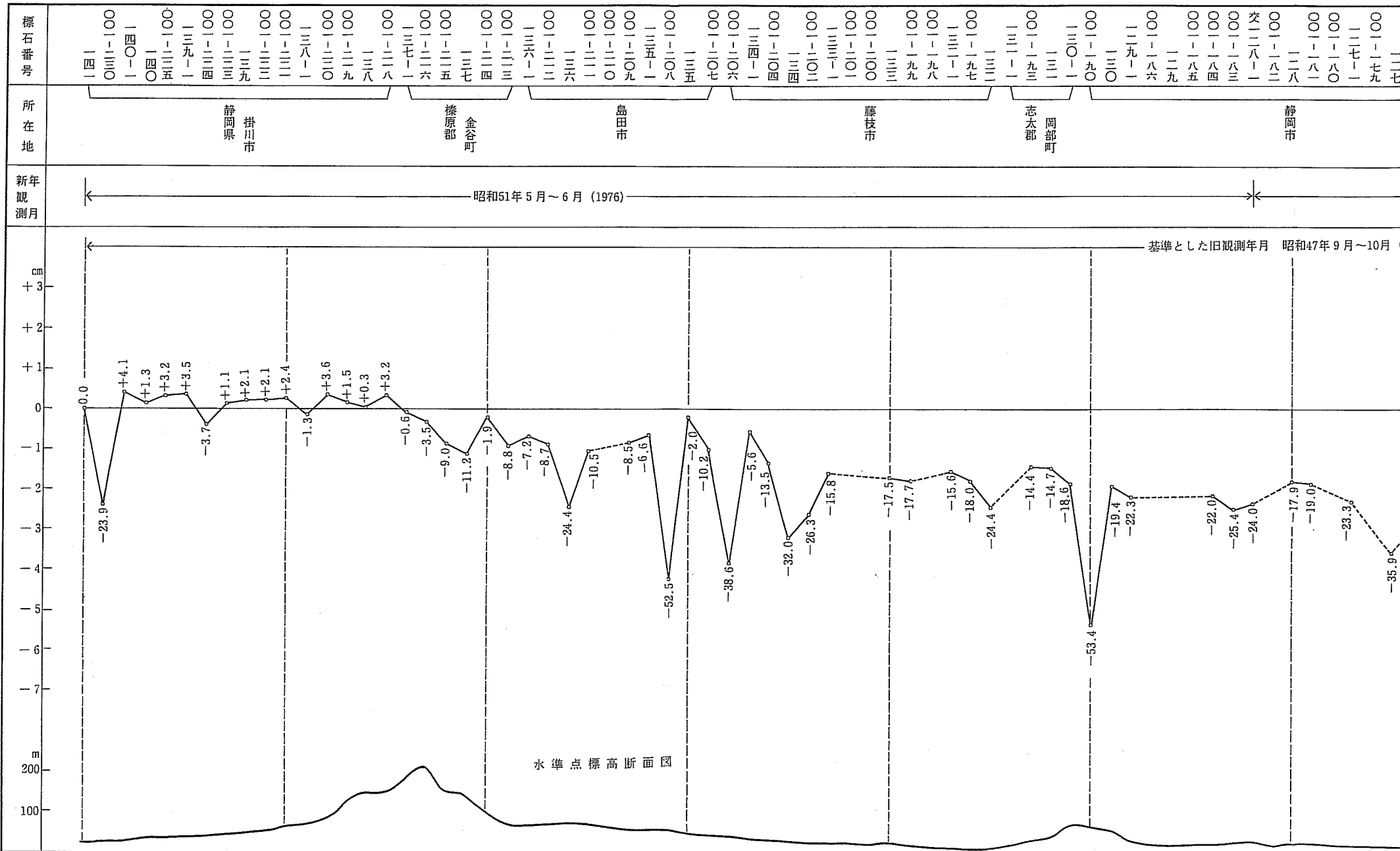
標石番号	四八〇〇三 〇〇九 〇〇八 〇〇七 〇〇六 〇〇五 〇〇四 〇〇三 〇〇二 〇〇一 九三四一
------	--

所在地	静岡県田方郡中伊豆町 伊東市
-----	-------------------

新年観測月	昭和51年9月 (1976)
-------	----------------







年9月~10月 (1972)

昭和52年1月~2月 (1977)

001180	001179	001178	001177	001176	001175	001174	001173	001172	001171	001170	001169	001168	001167	001166	001165	001164	001163	001162	001161	001160	001159	001158	001157	001156	001155	001154	001153	001152	001151	001150	001149	001148	001147	001146	001145	001144	001143	001142	001141	001140	001139	001138	001137	001136	001135	001134
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

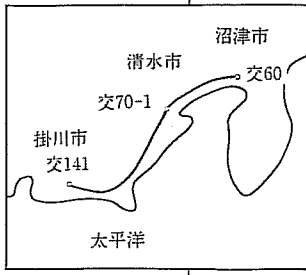
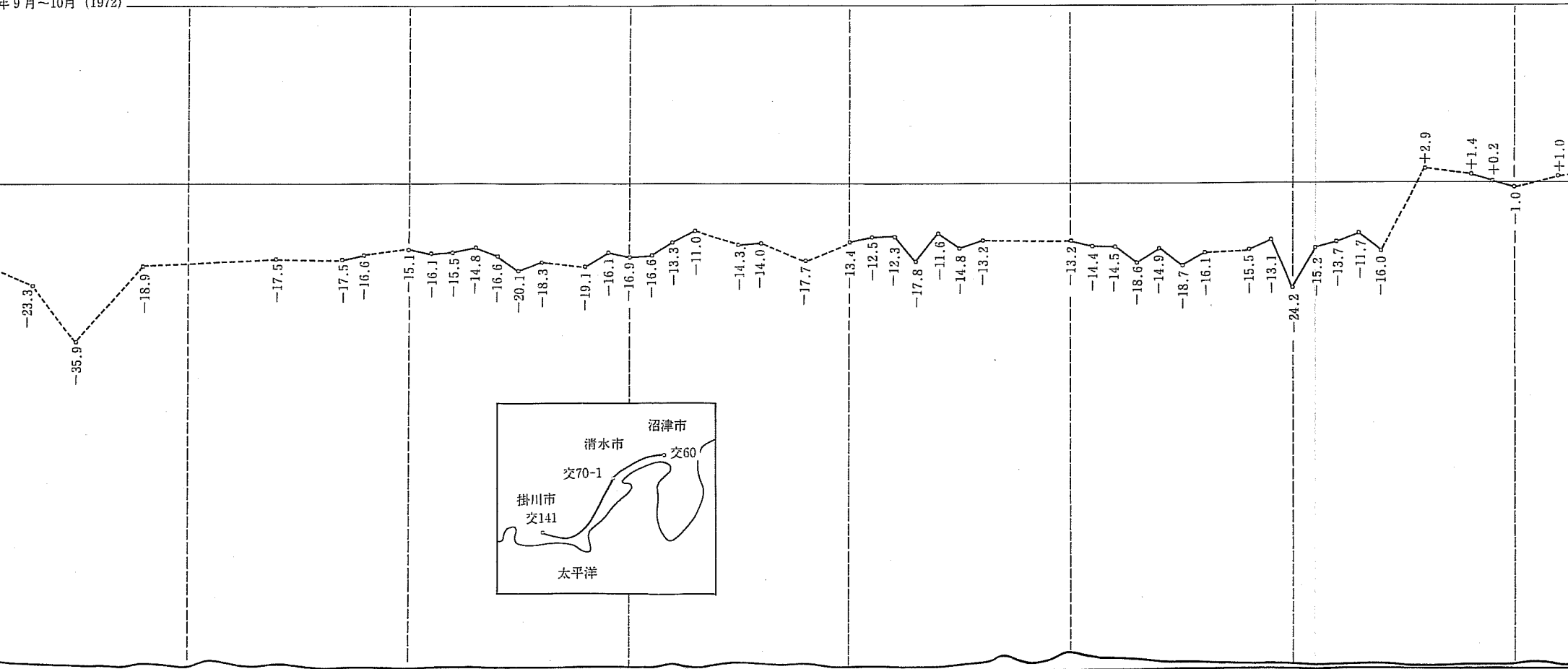
清水市

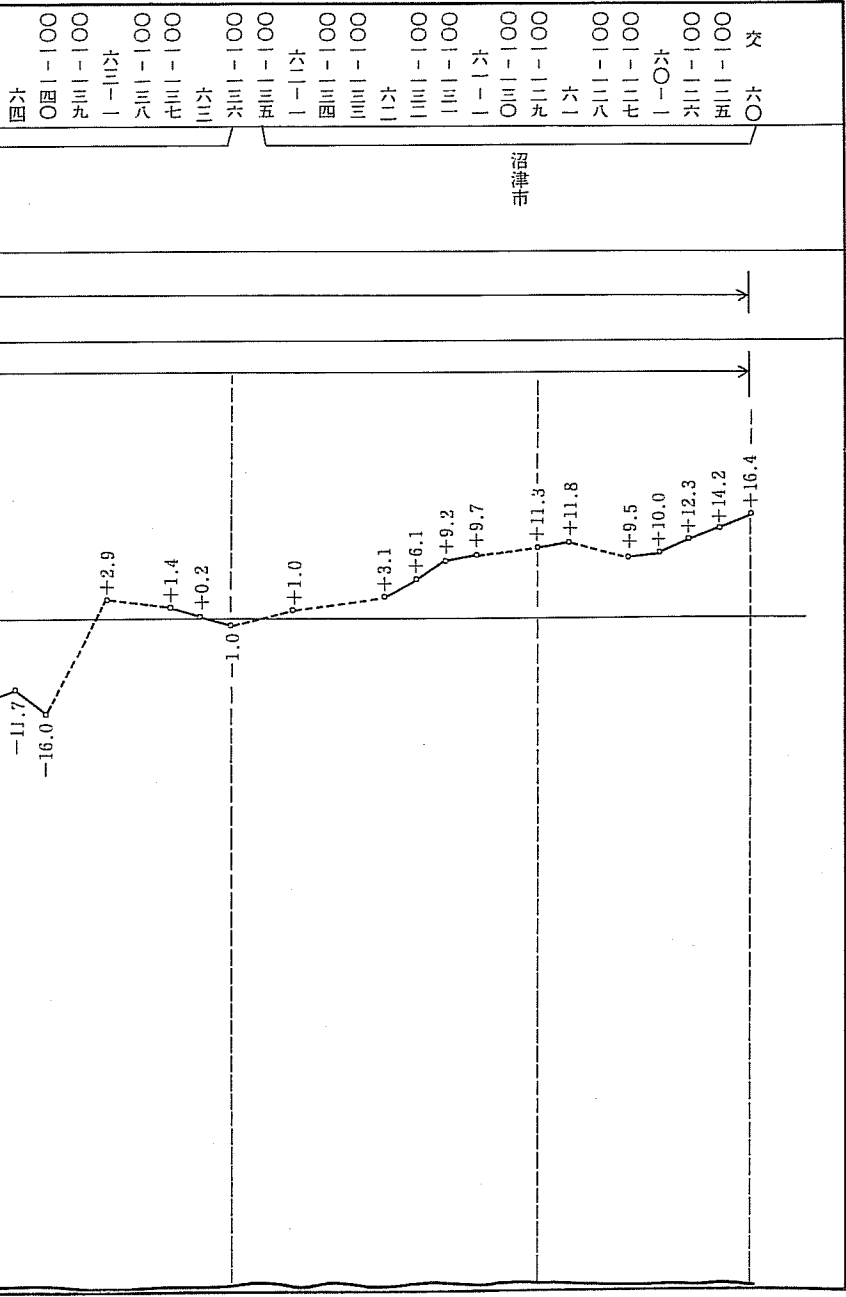
庵原郡  
由比町

蒲原町

富士川町

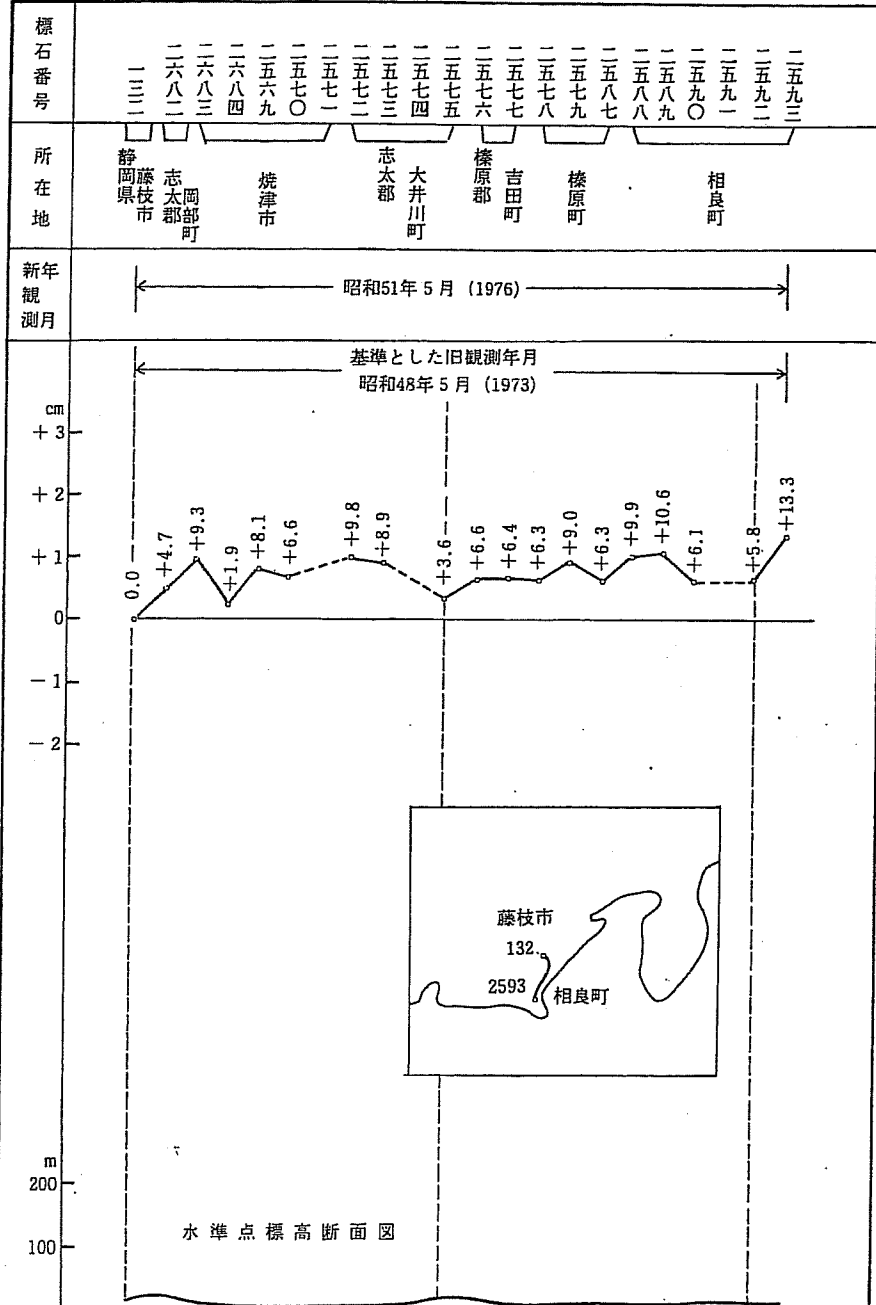
富士市

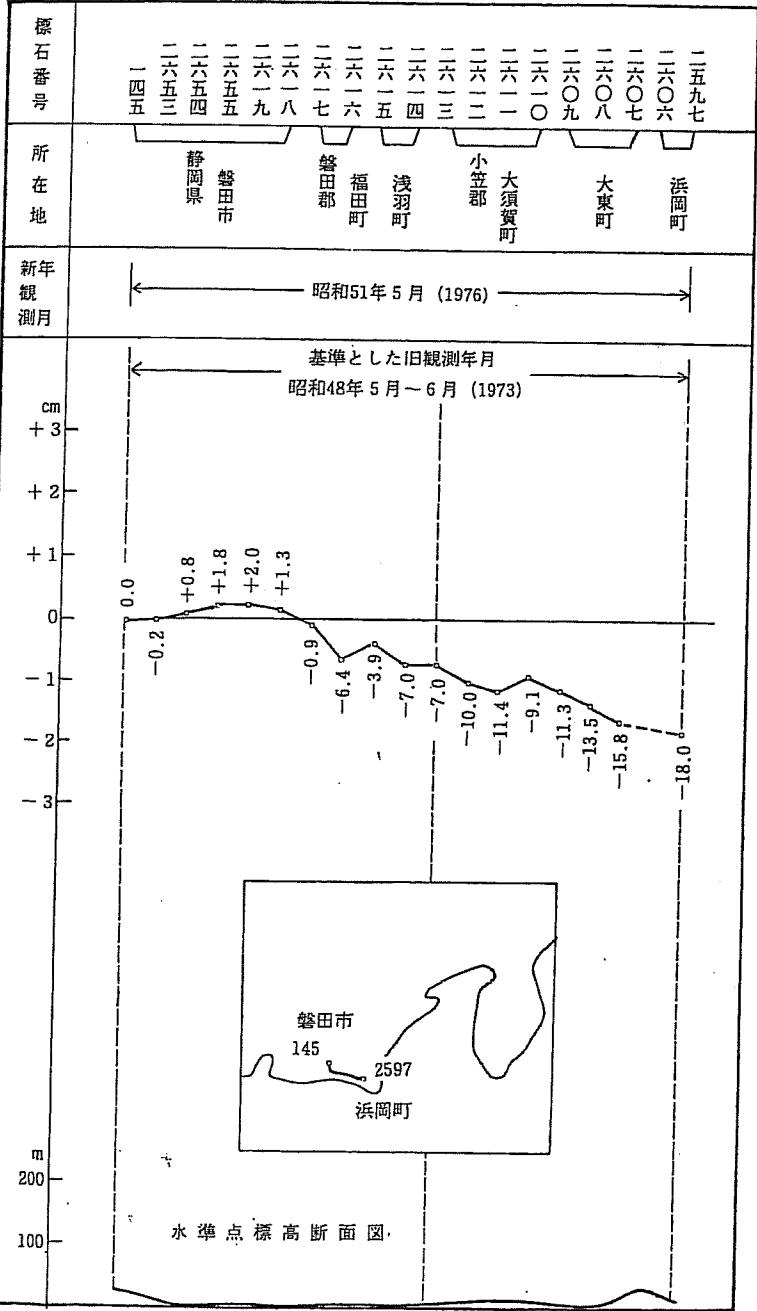




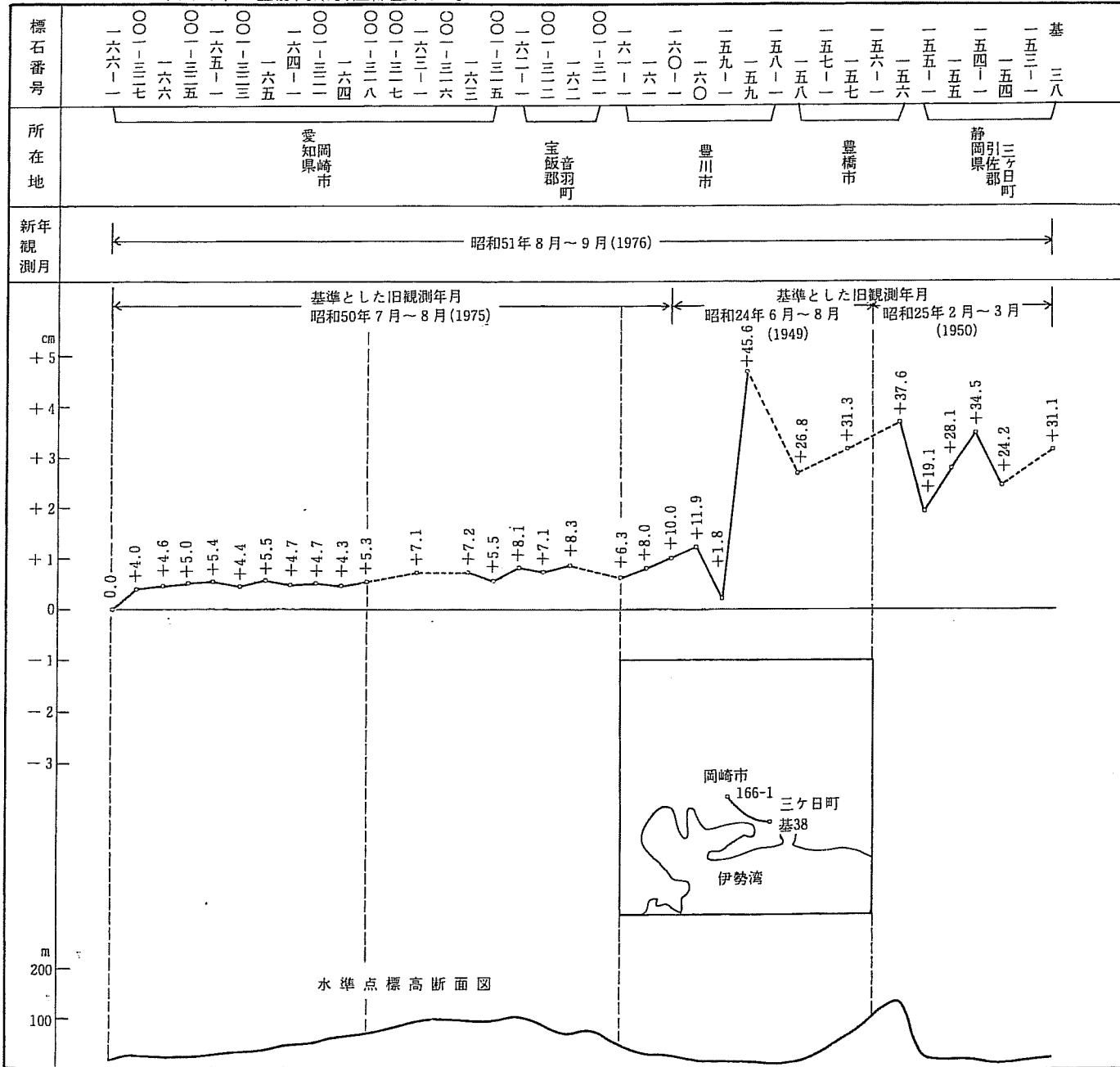


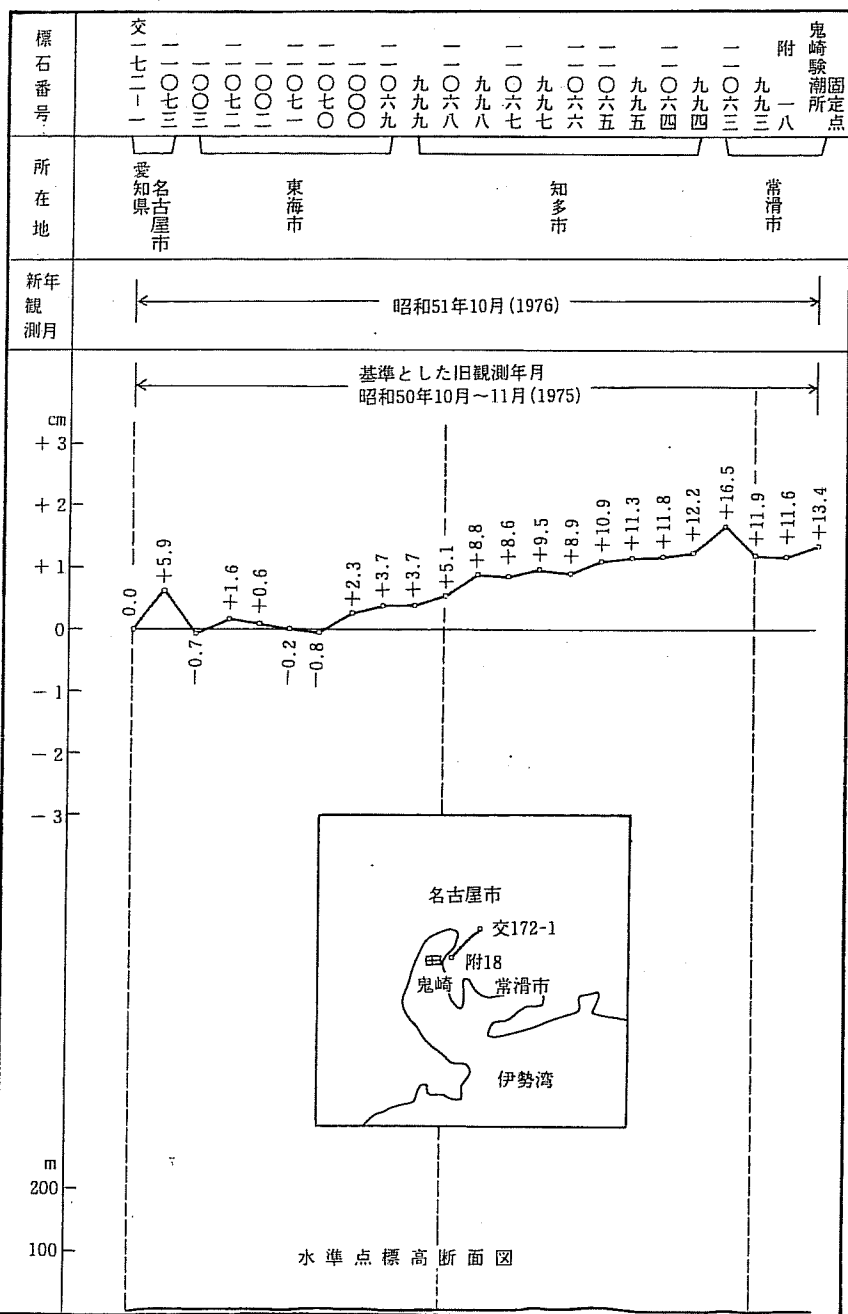
51-30 自静岡県藤枝市 至静岡県榛原郡相良町



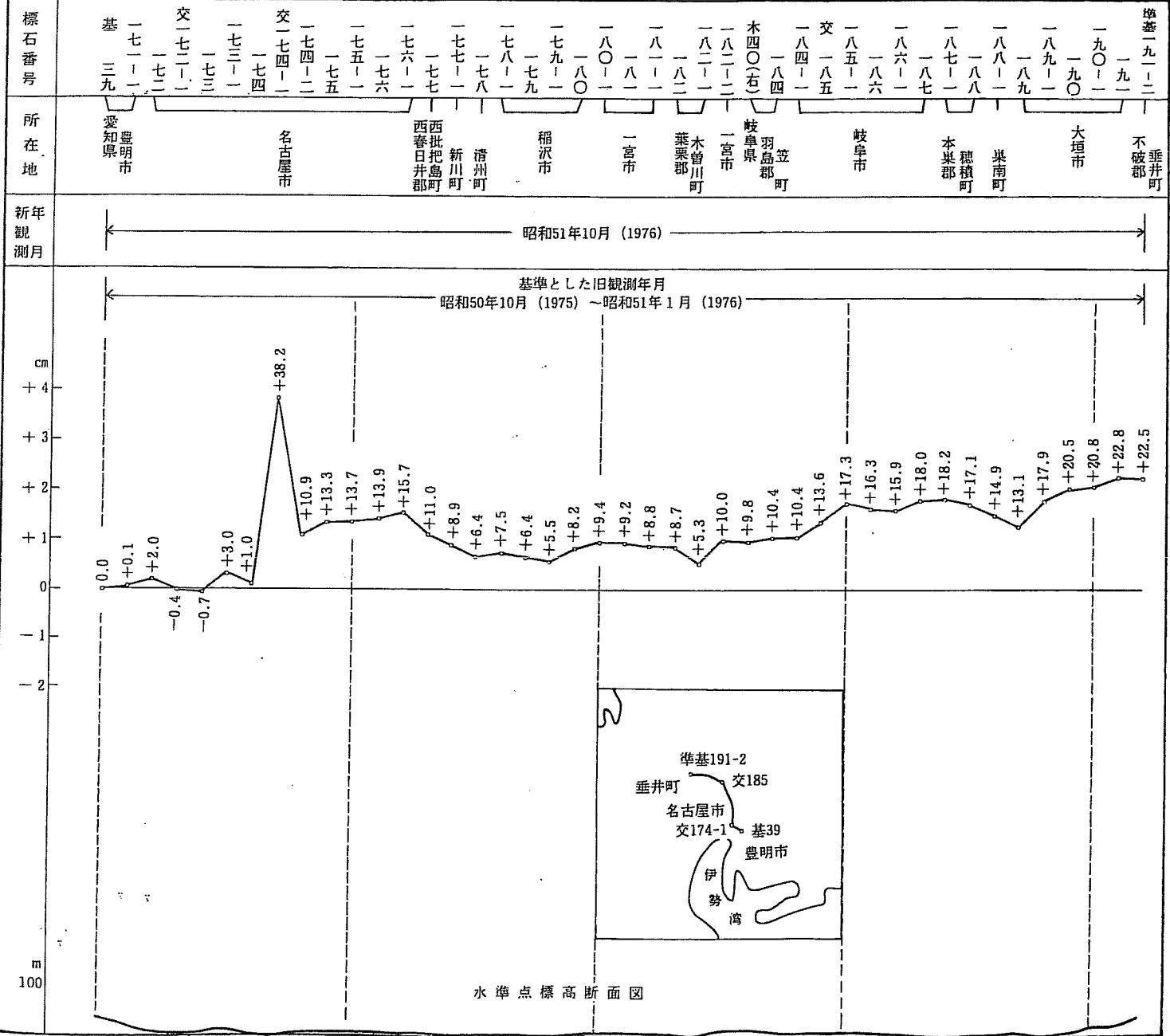


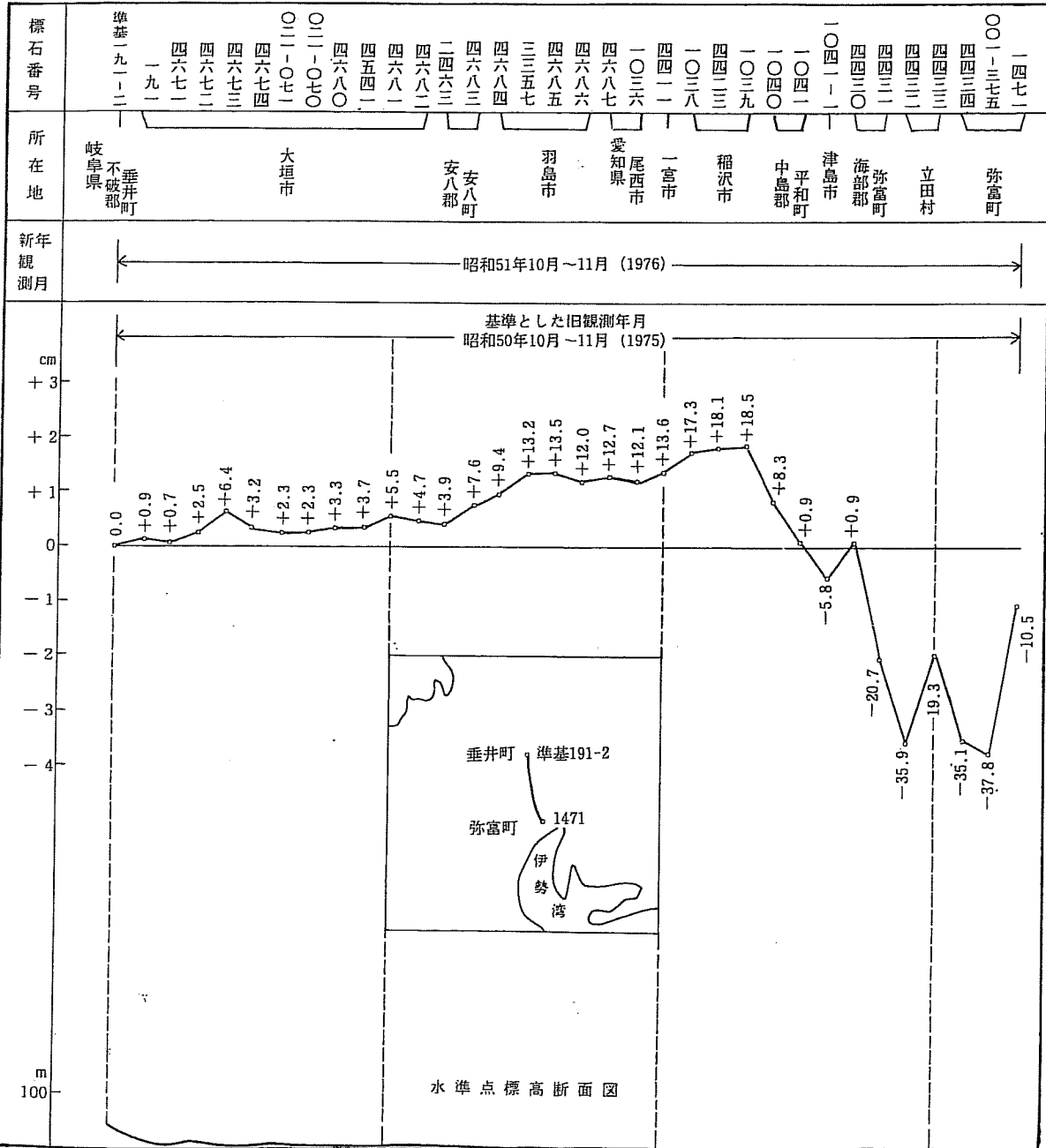




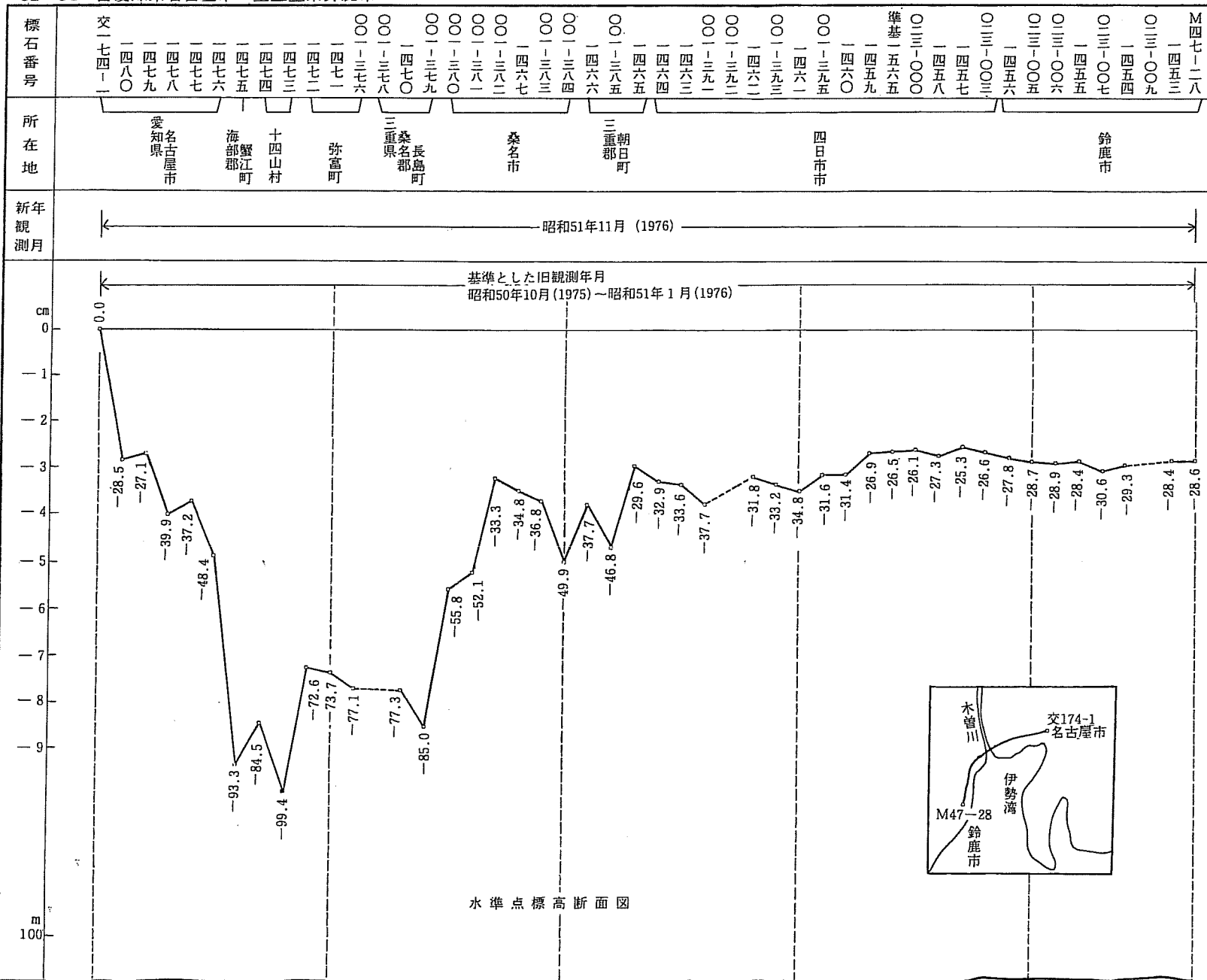


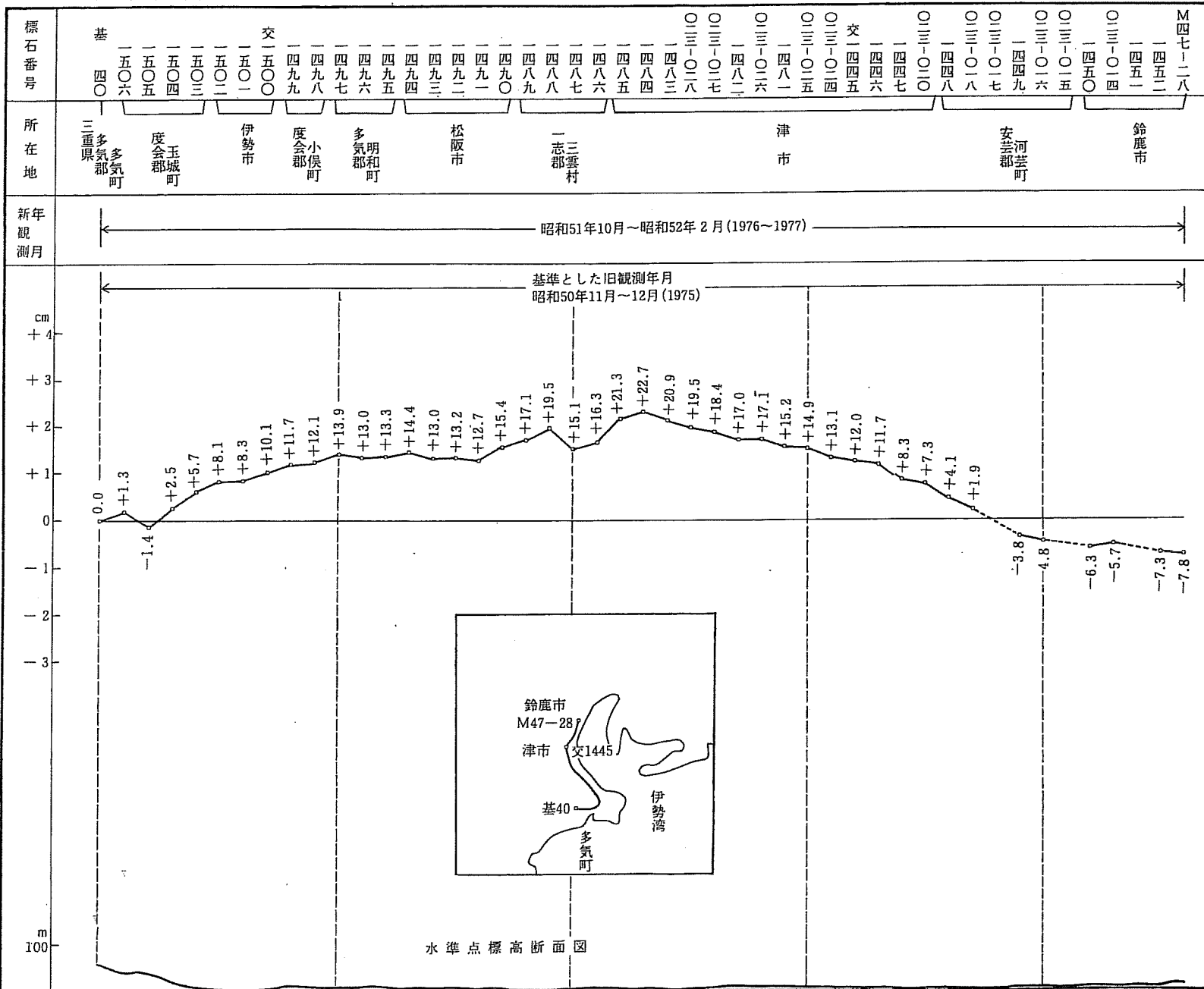
51-33 自愛知県豊明市 至岐阜県不破郡垂井町





51-34 自愛知県名古屋市 至三重県鈴鹿市

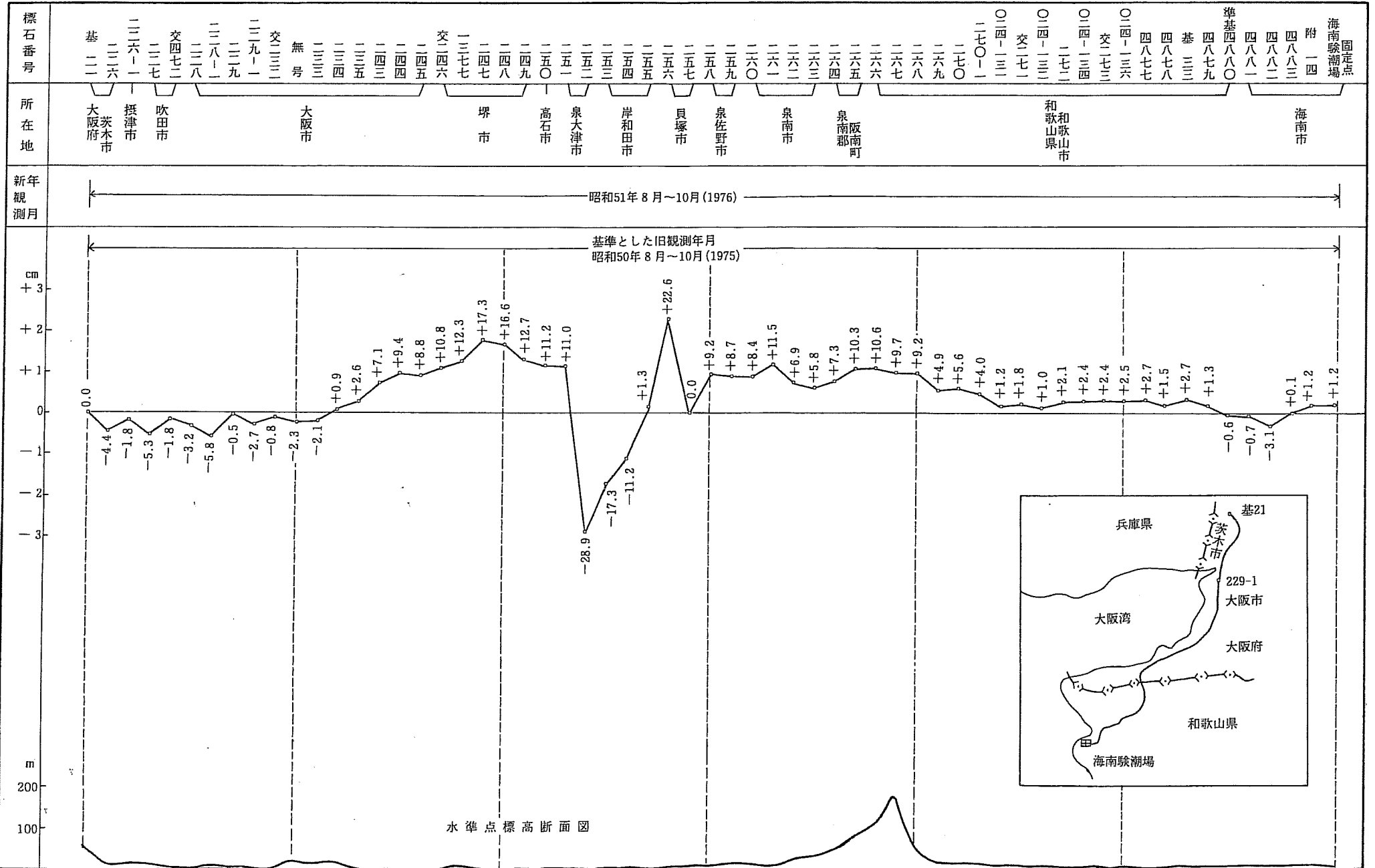




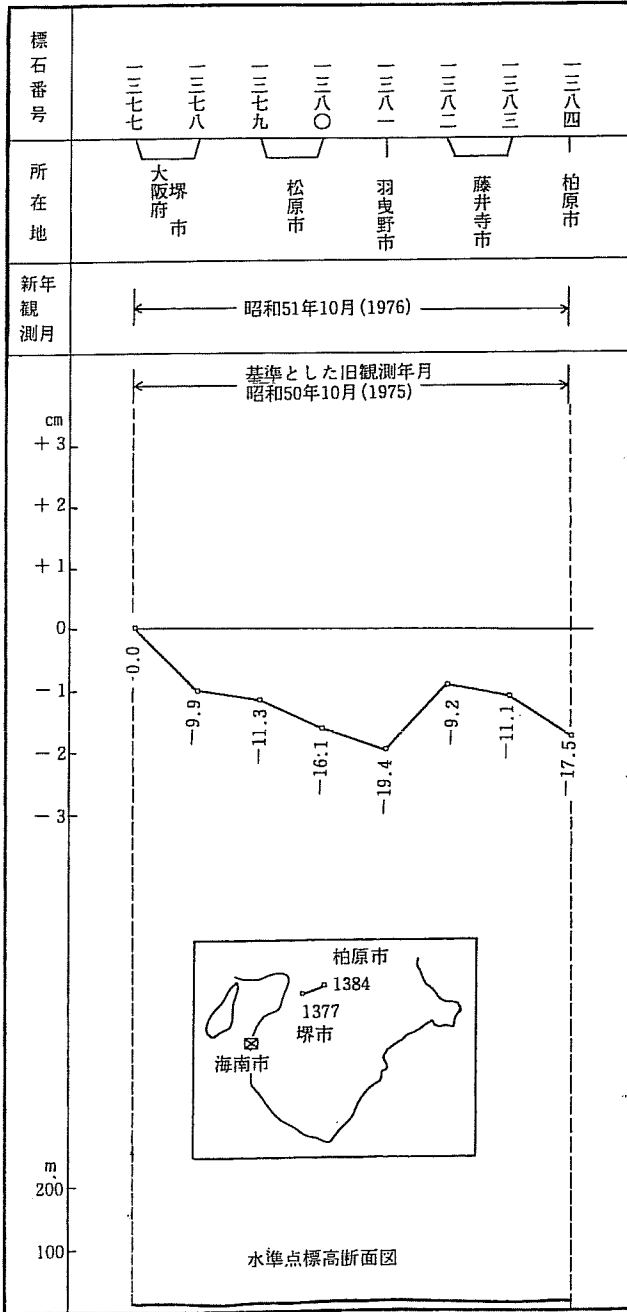




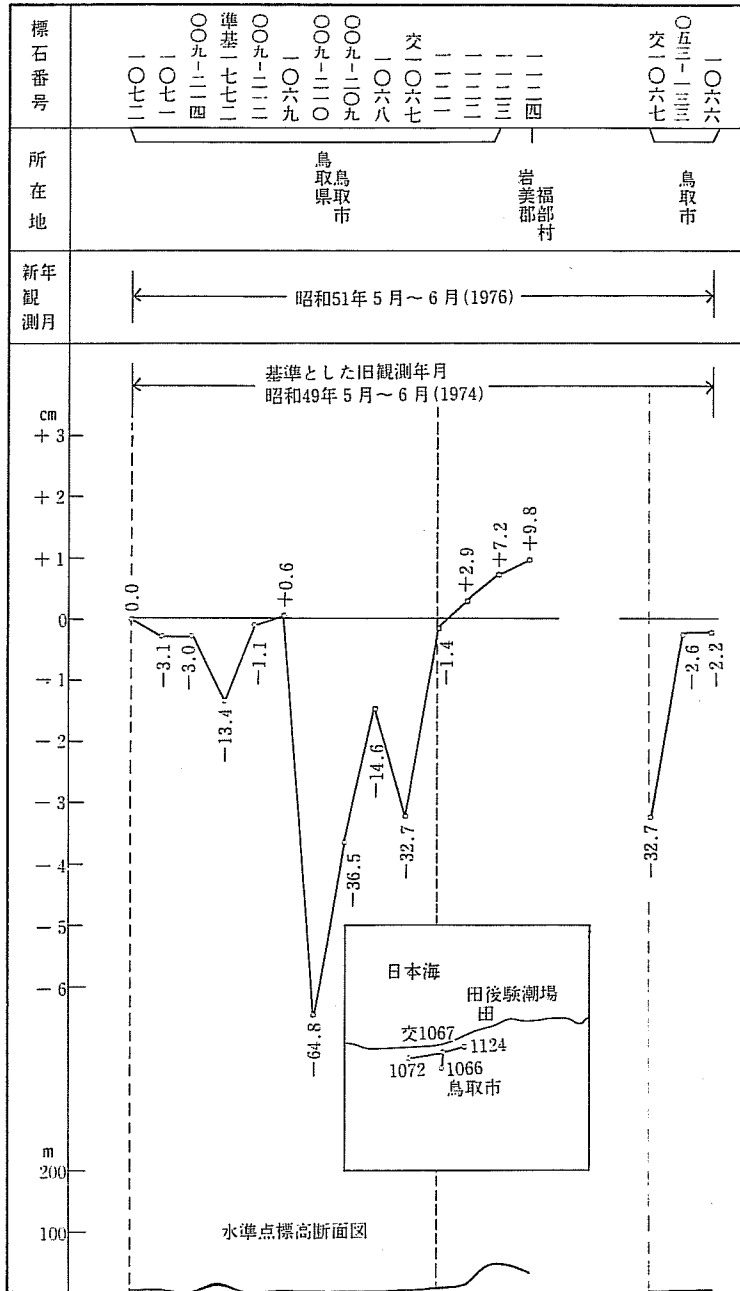


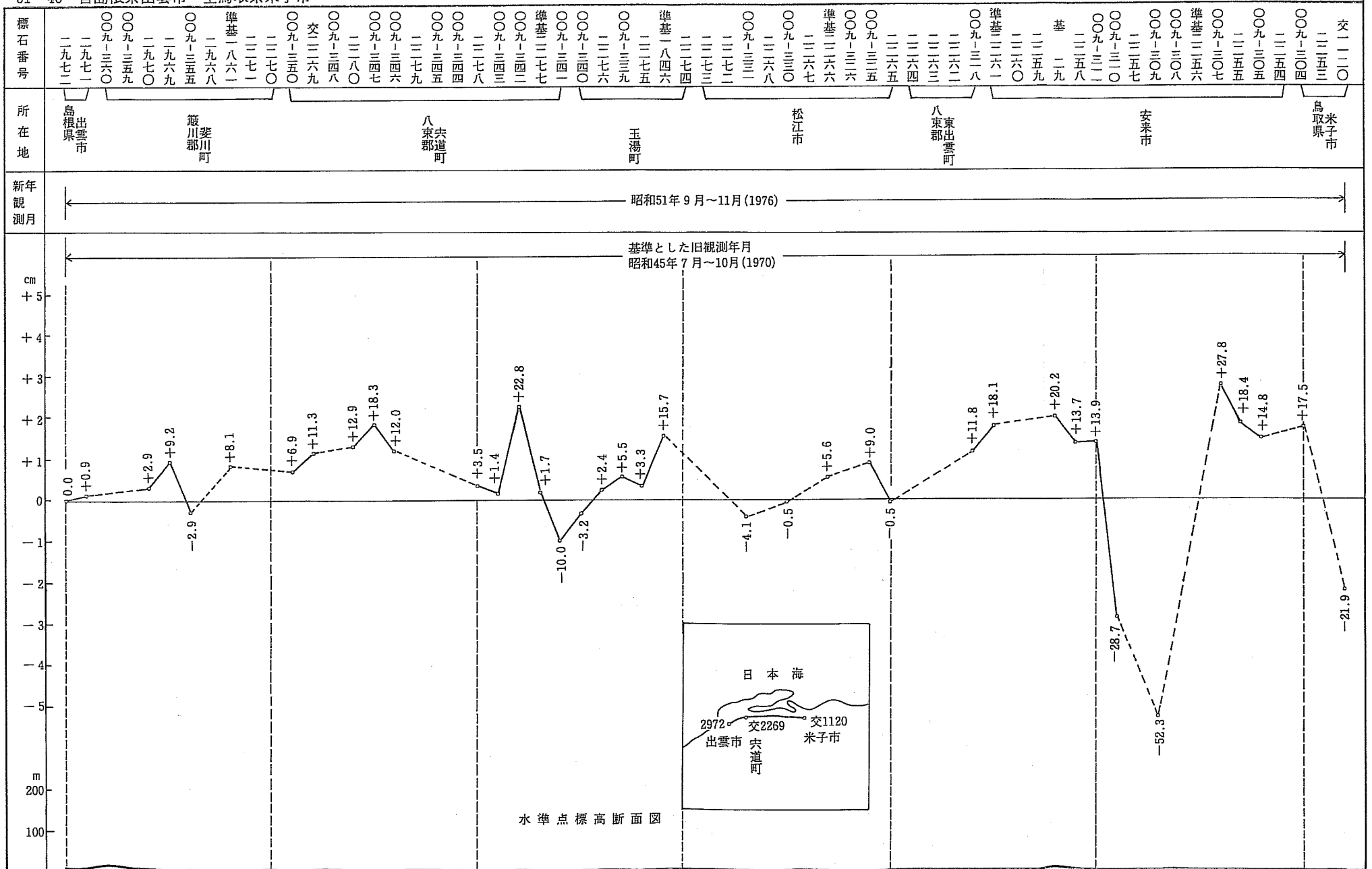


51-37 自大阪府堺市 至大阪府柏原市

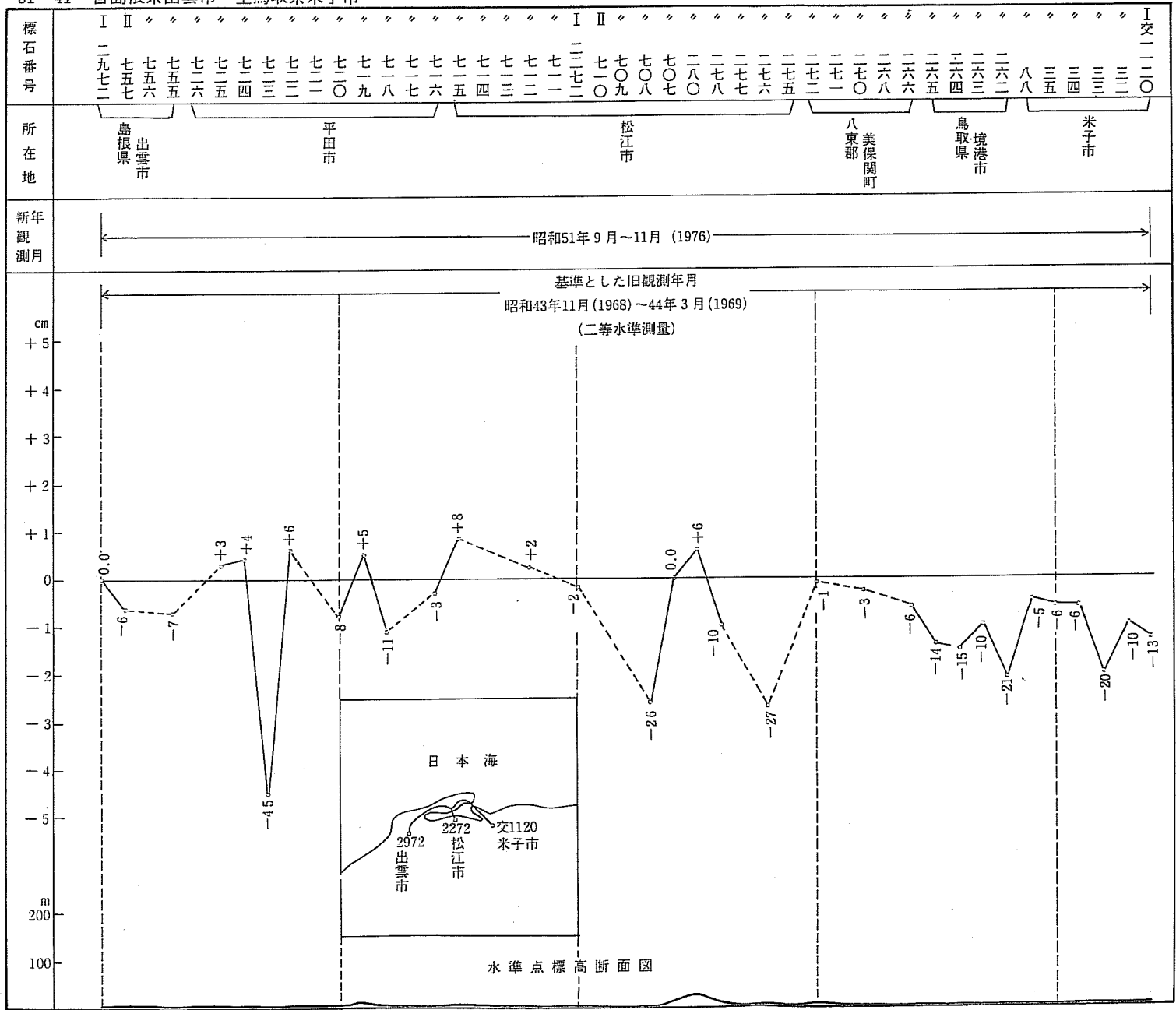




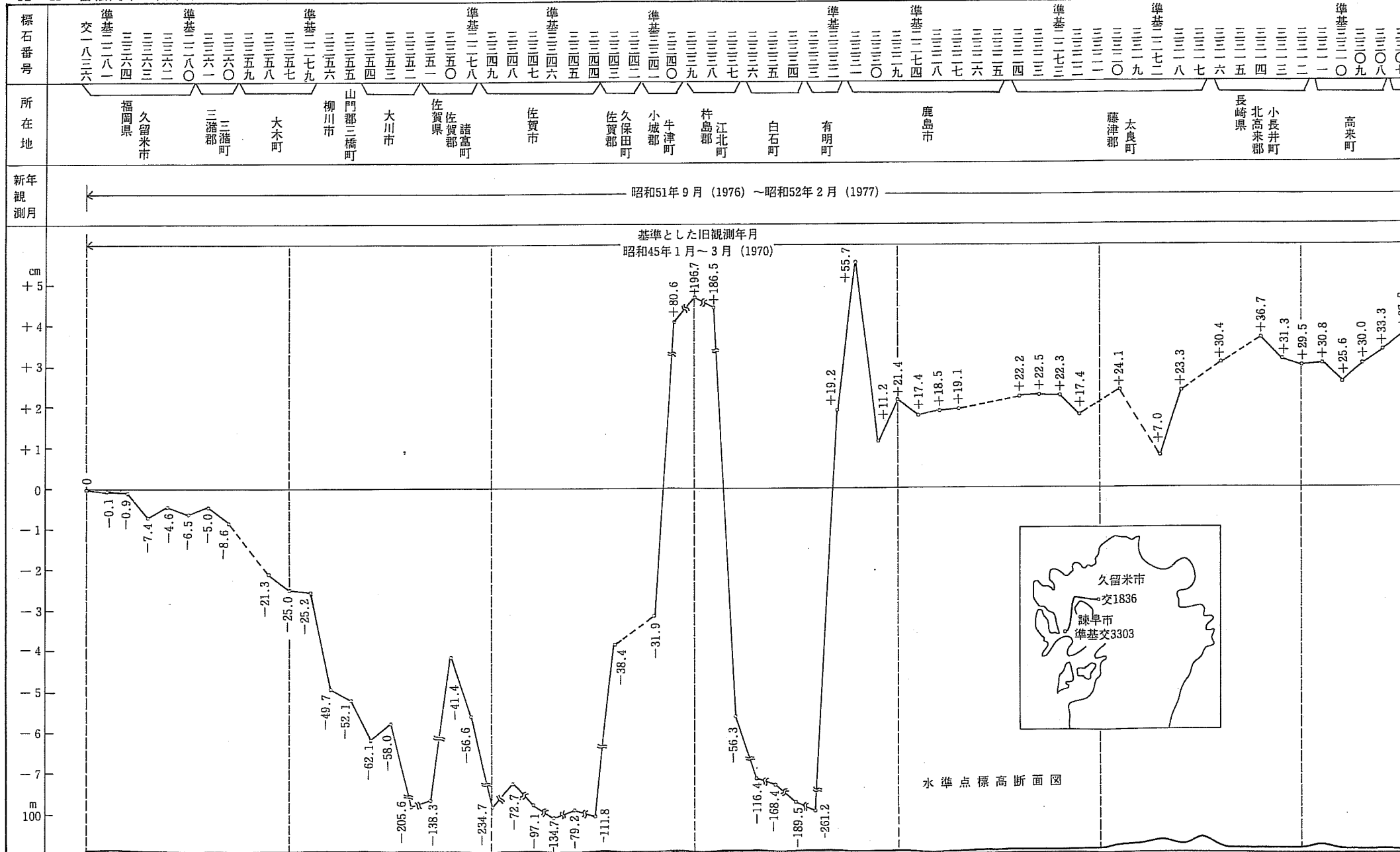




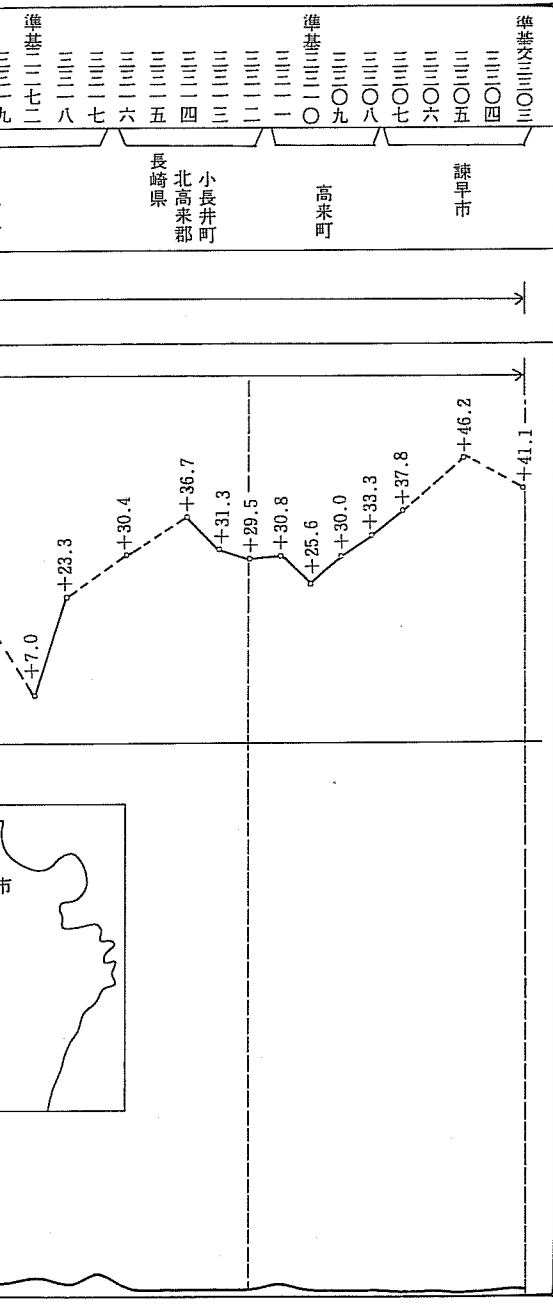
51-41 自島根県出雲市 至鳥取県米子市



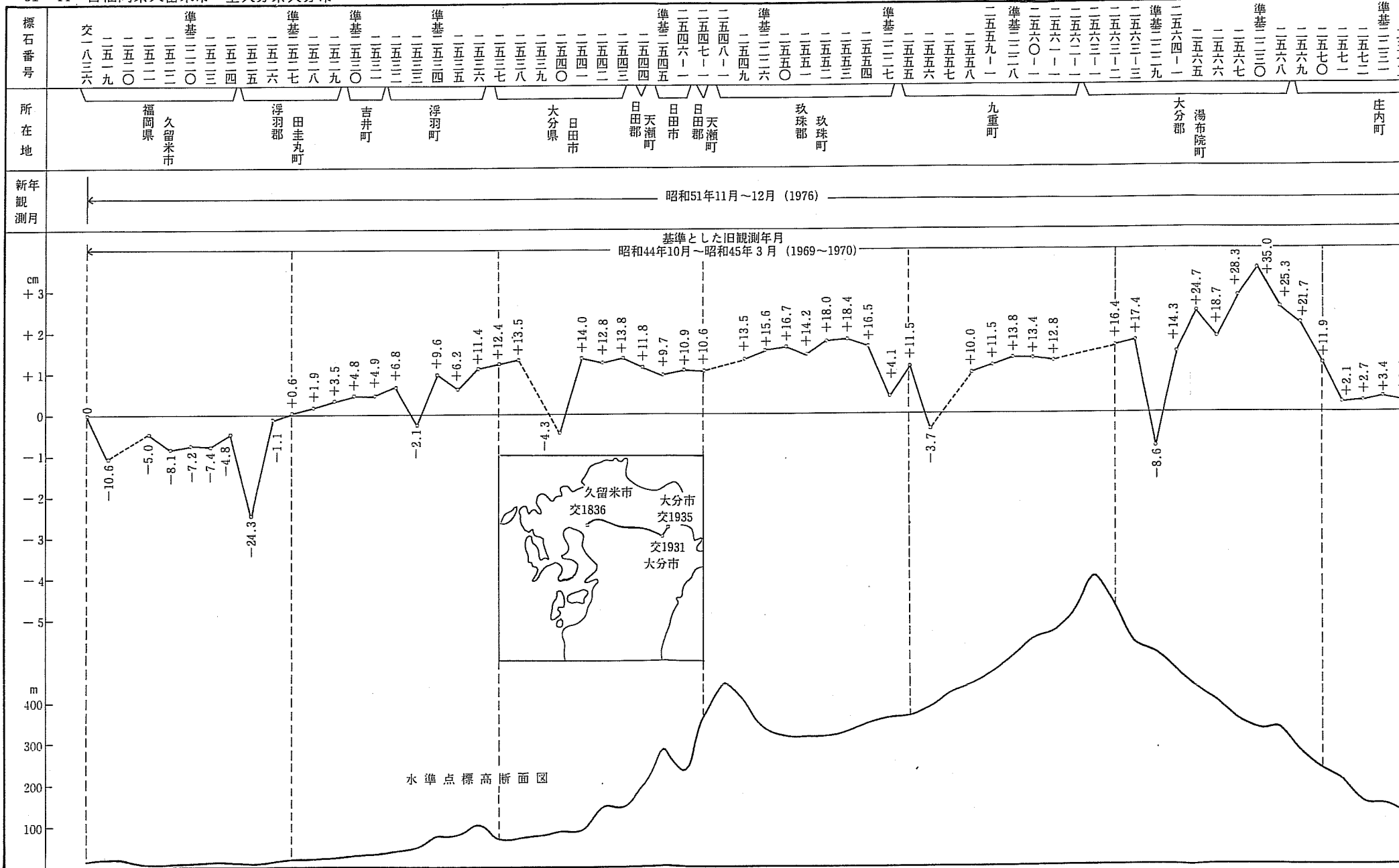


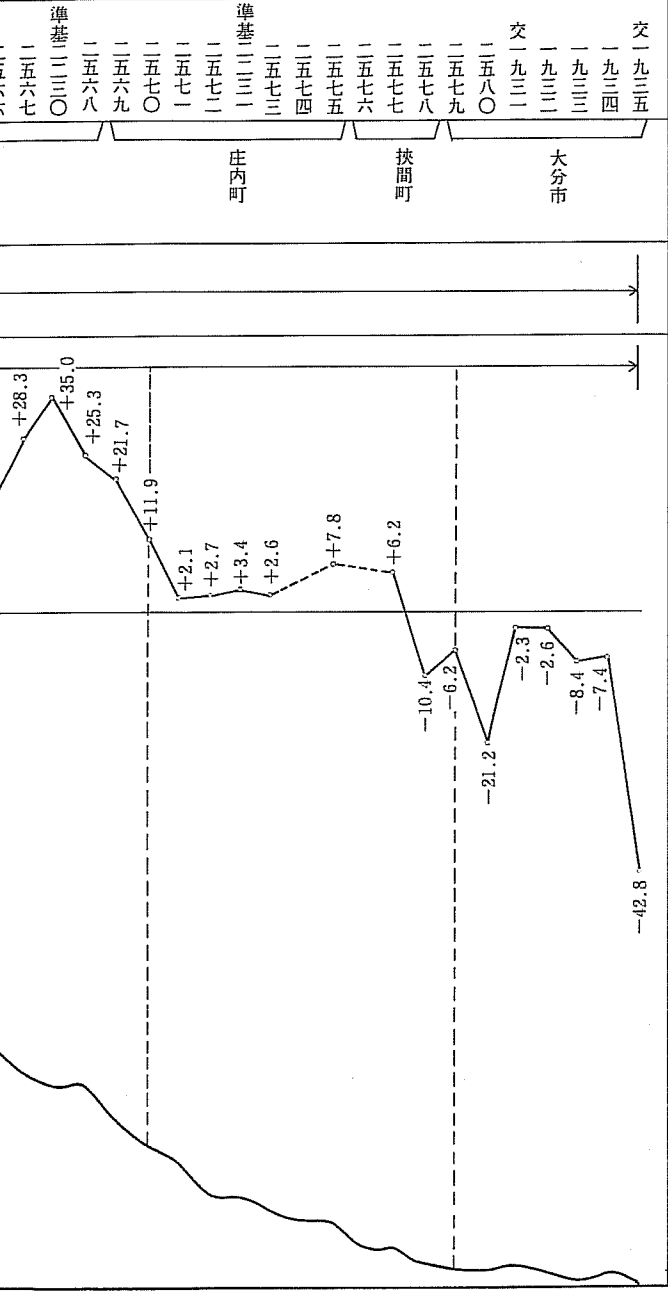


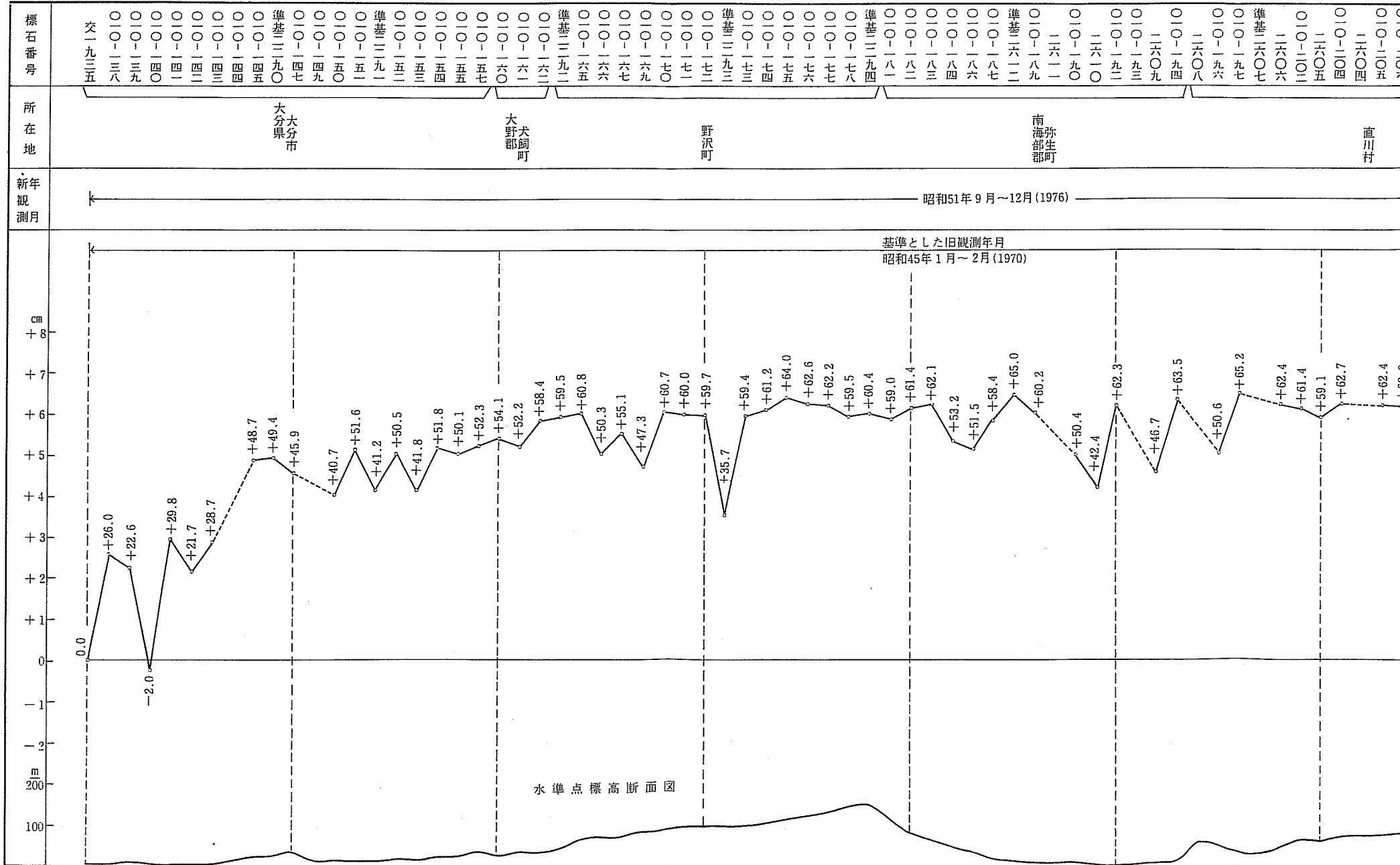


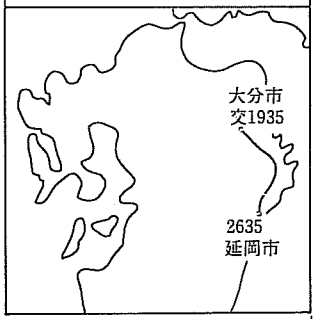
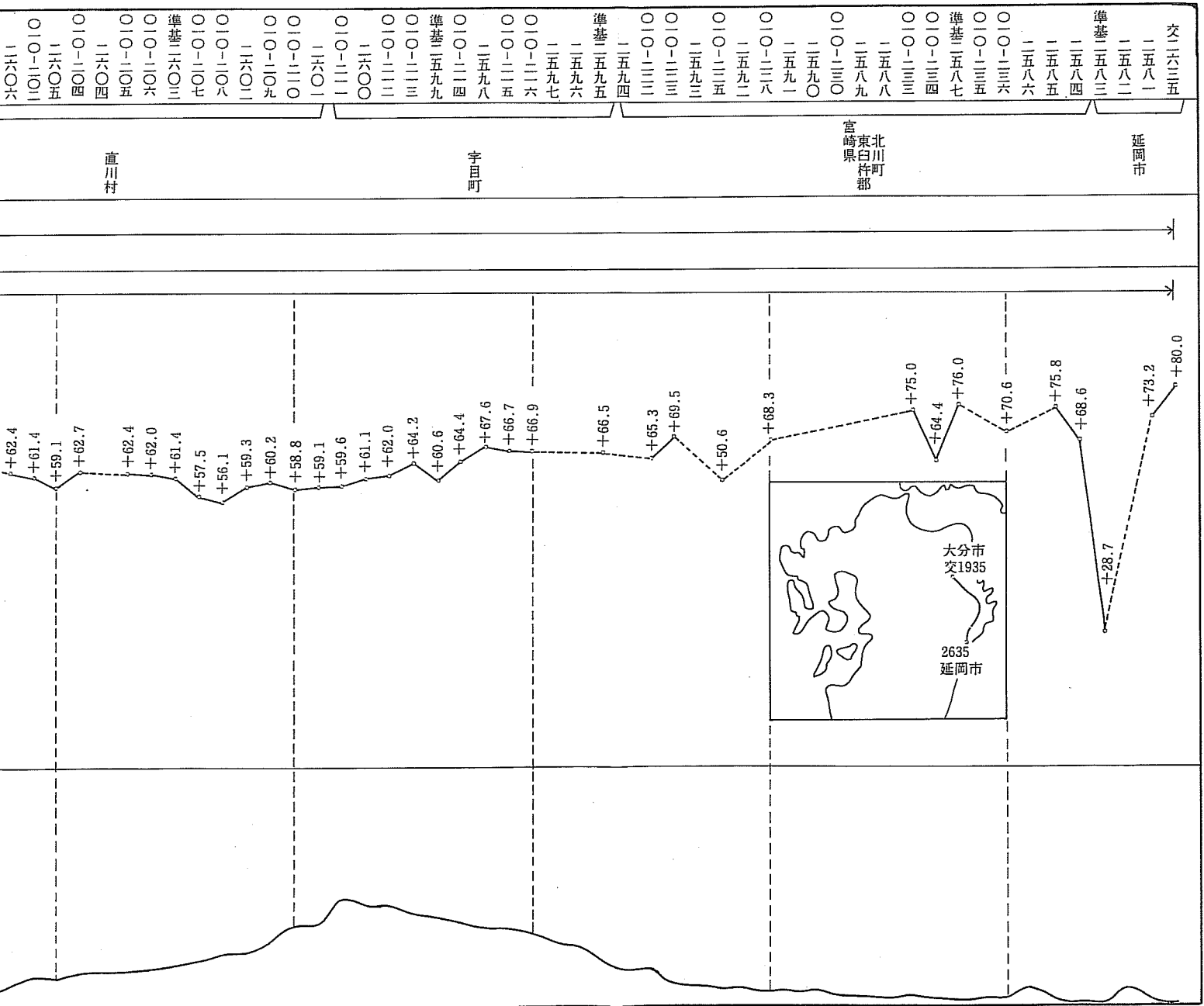


51-44 自福岡県久留米市 至大分県大分市

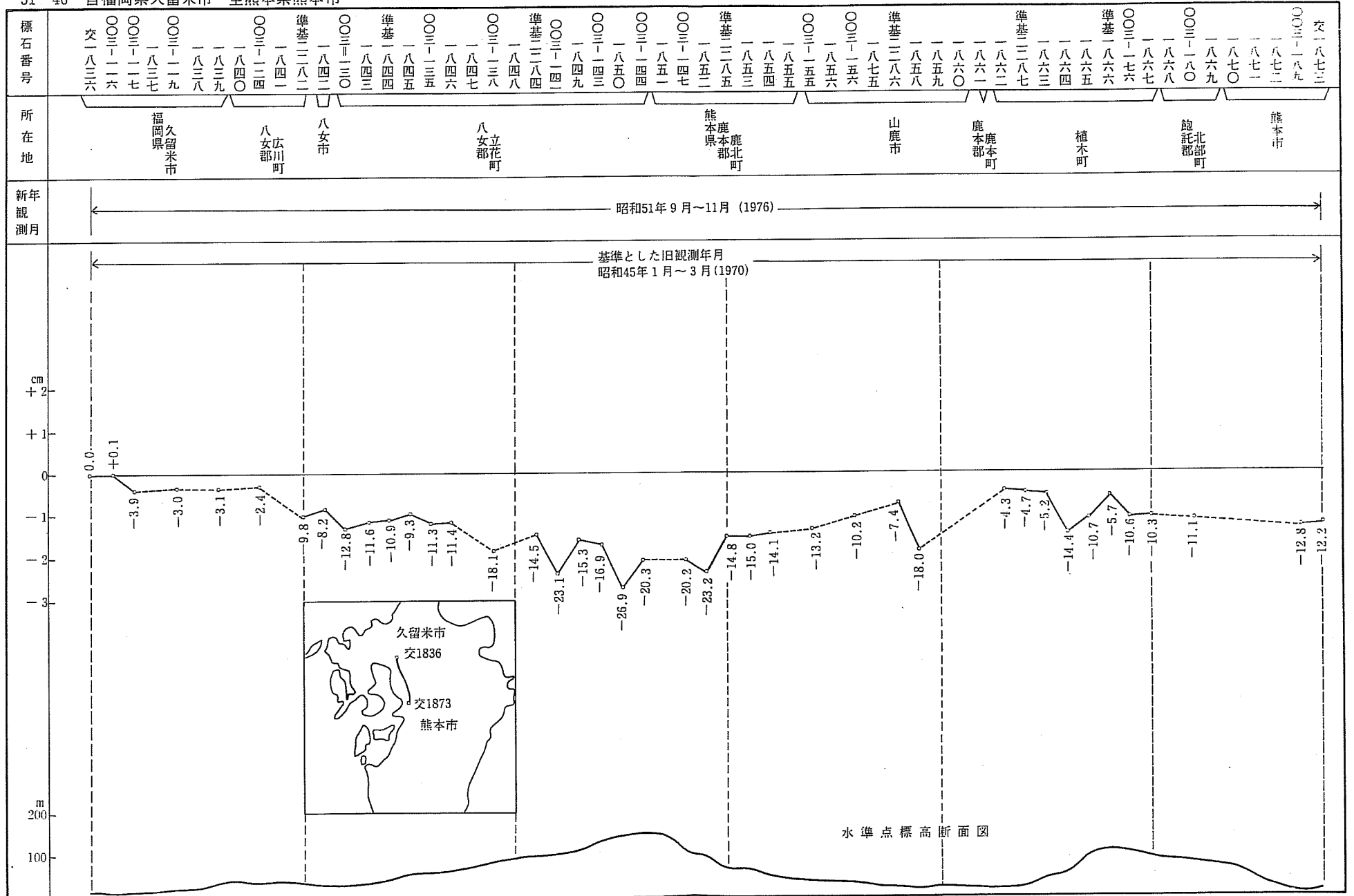


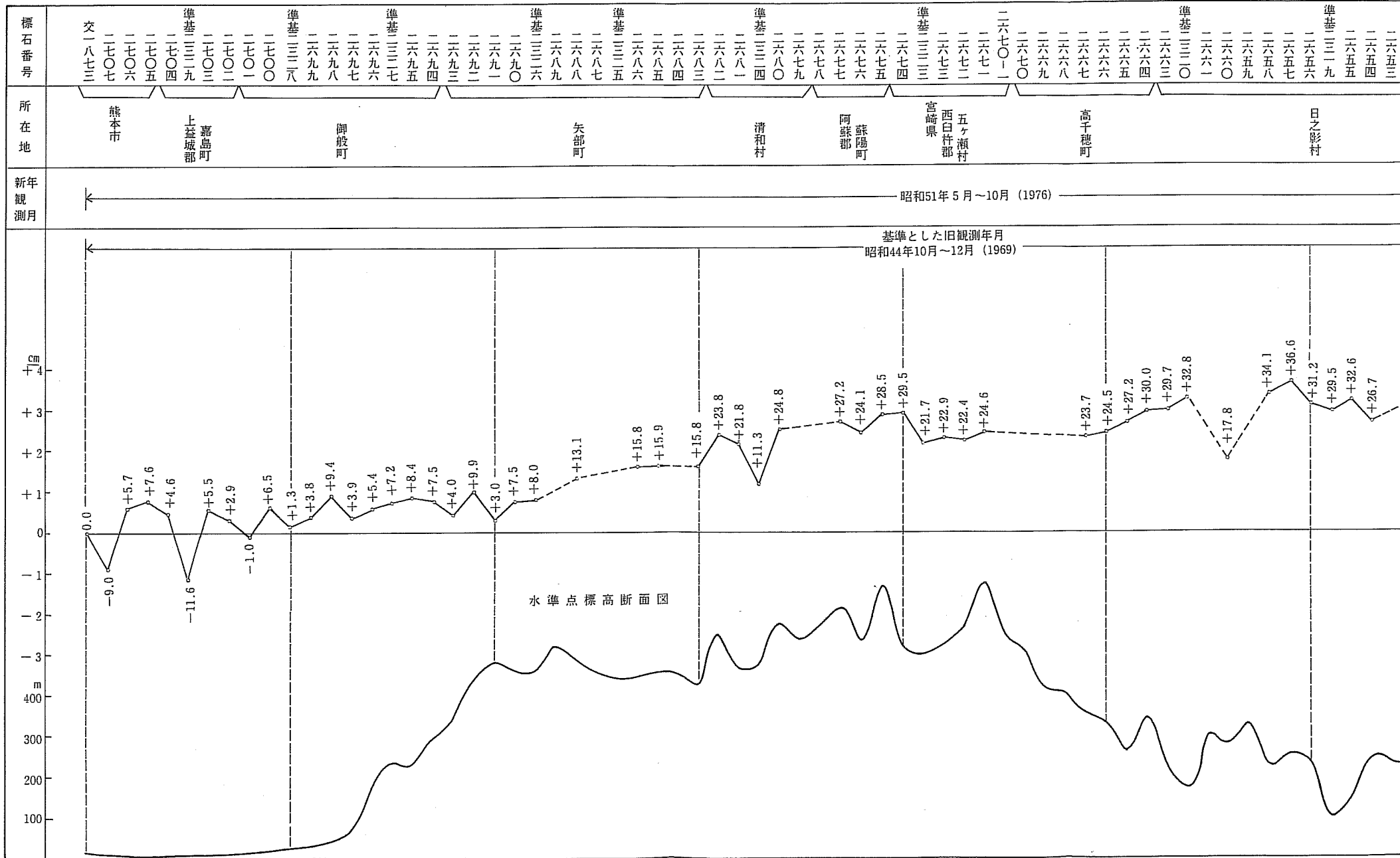






51-46 自福岡県久留米市 至熊本県熊本市



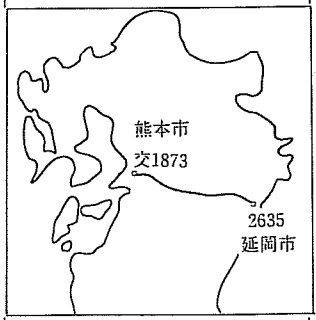
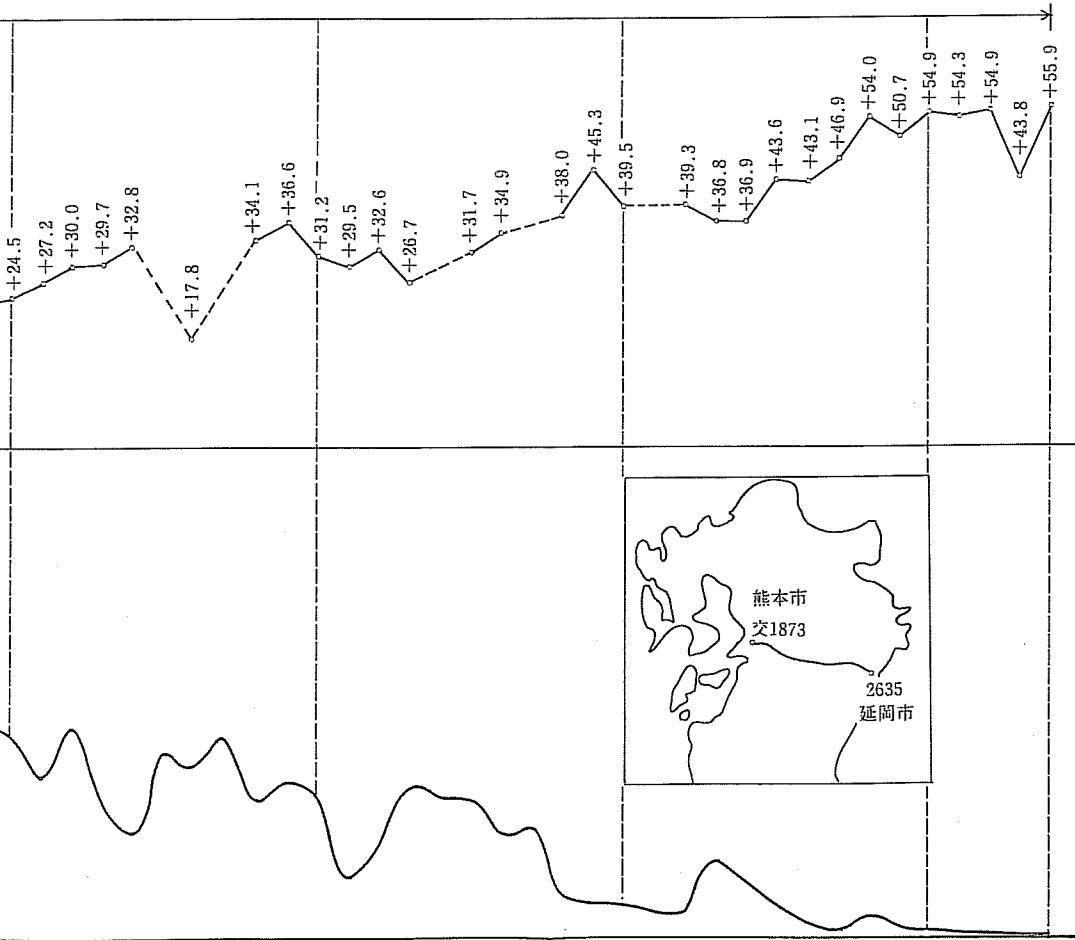


二六六六	二六六五	二六六四	二六六三	二六六二	二六六一	二六六〇	二六五九	二六五八	二六五七	二六五六	二六五五	二六五四	二六五三	二六五二	二六五一	二六五〇	二六四九	二六四八	二六四七	二六四六	二六四五	二六四四	二六四三	二六四二	二六四一	二六四〇	二六三九	二六三八	二六三七	二六三六	二六三五
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

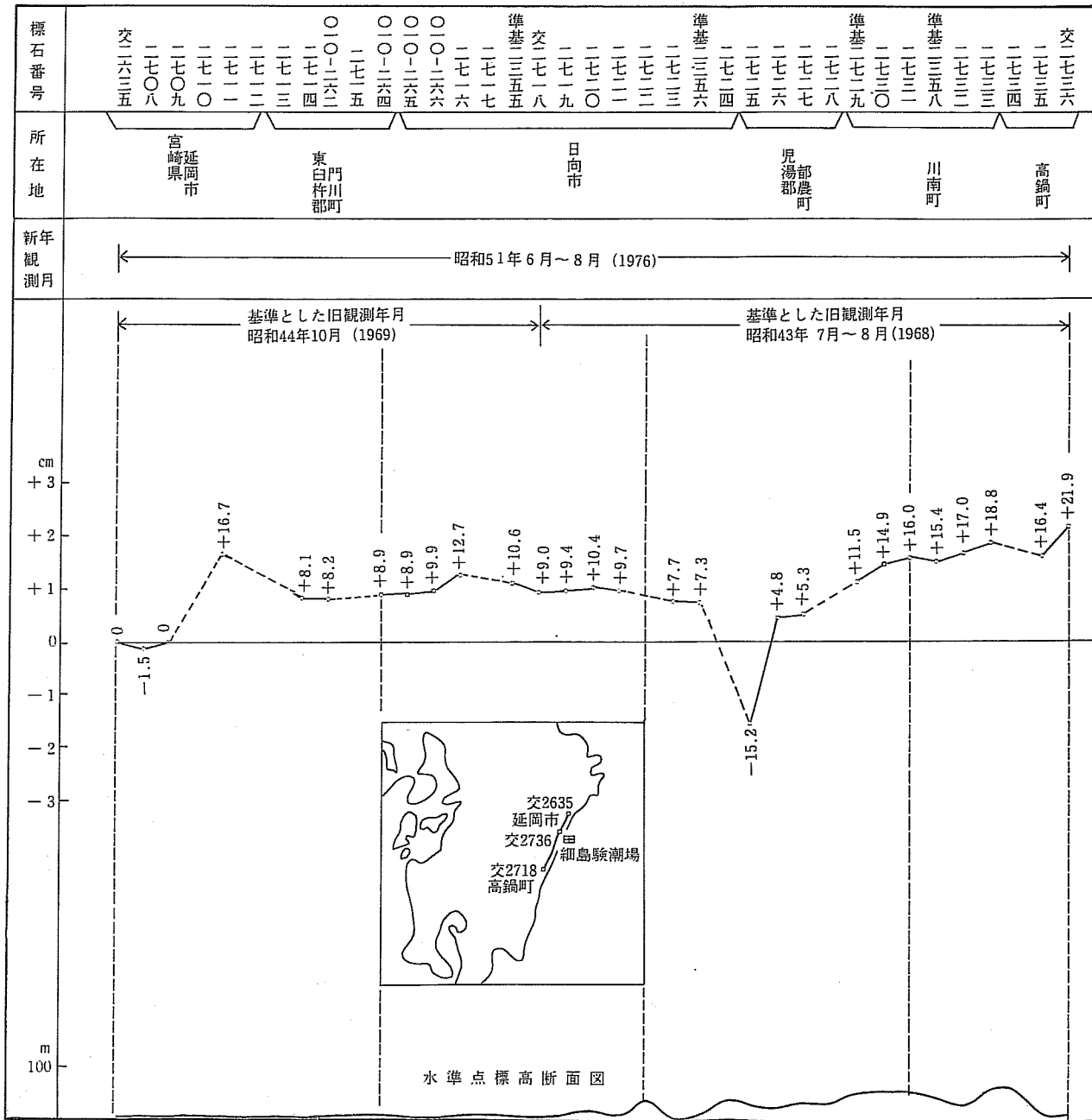
日之影村

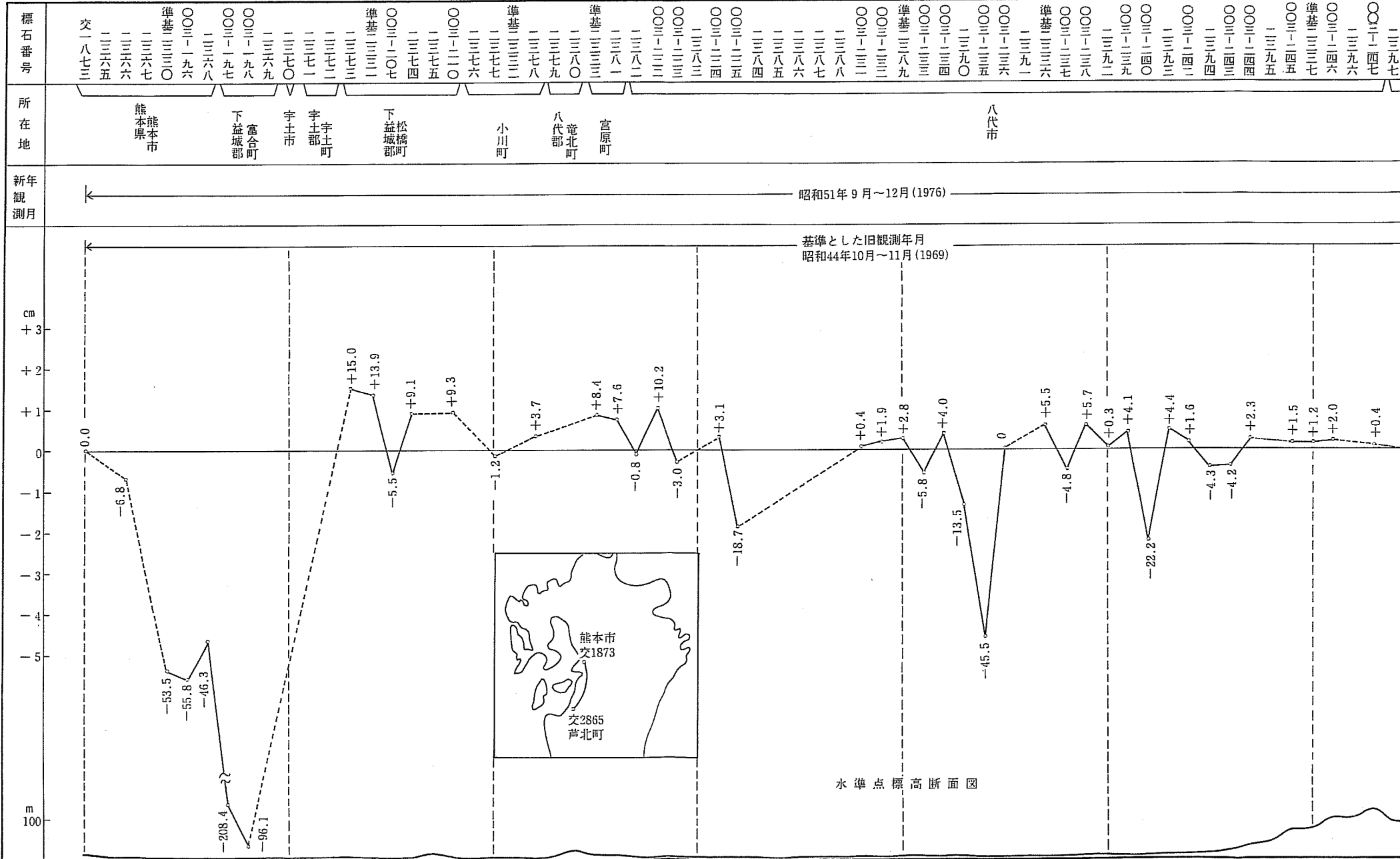
東白杵郡  
北方町

延岡市



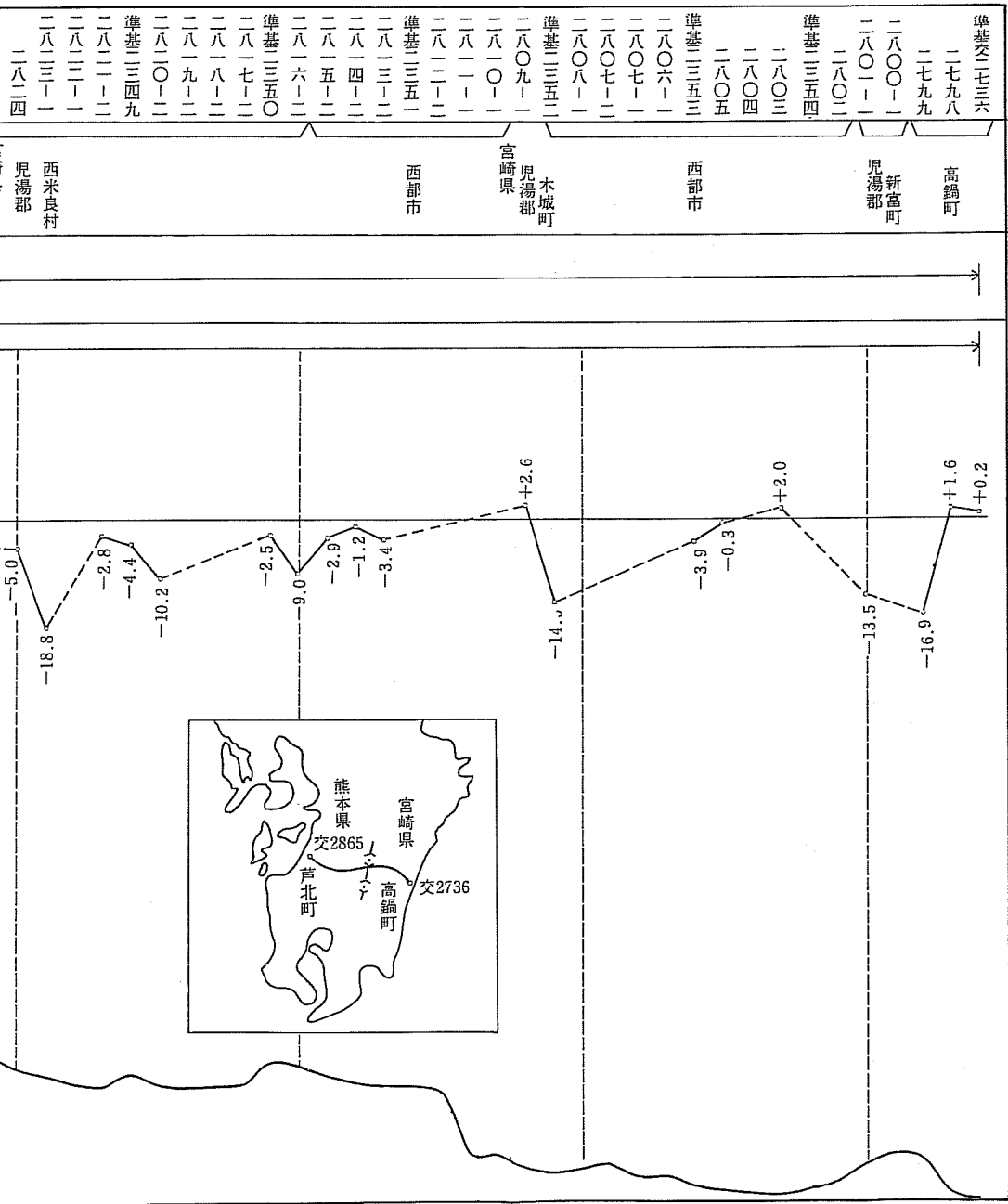






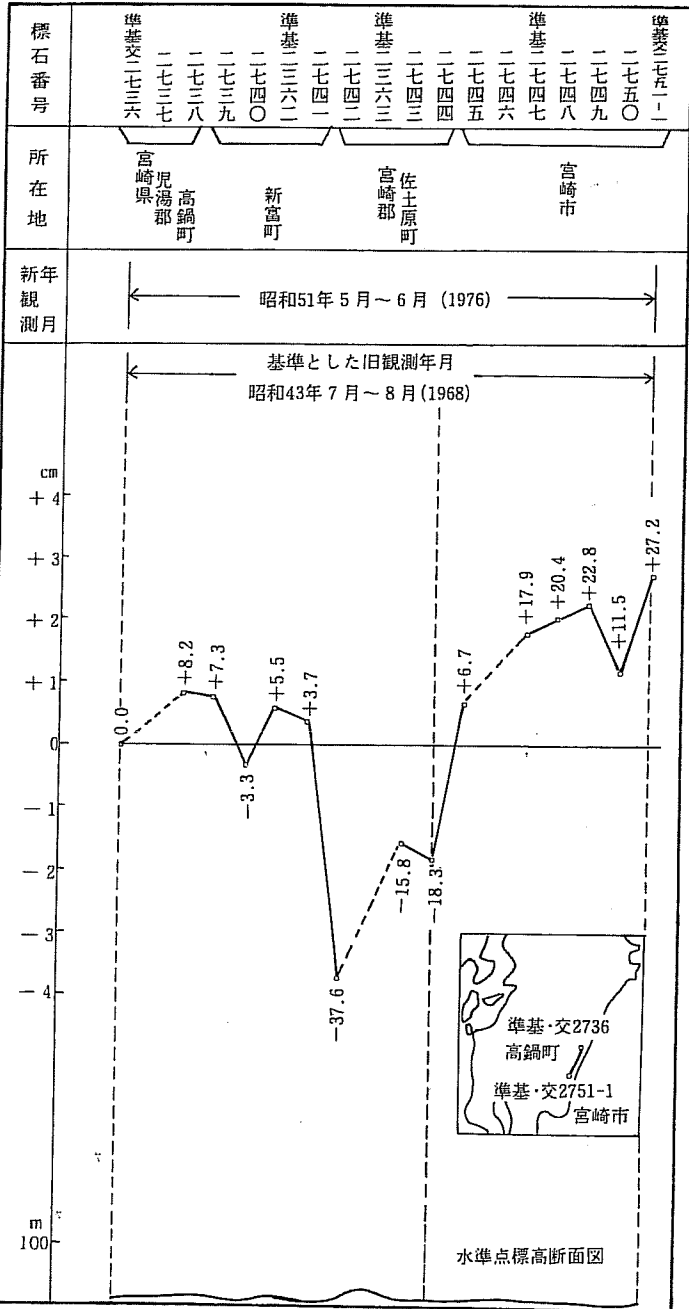




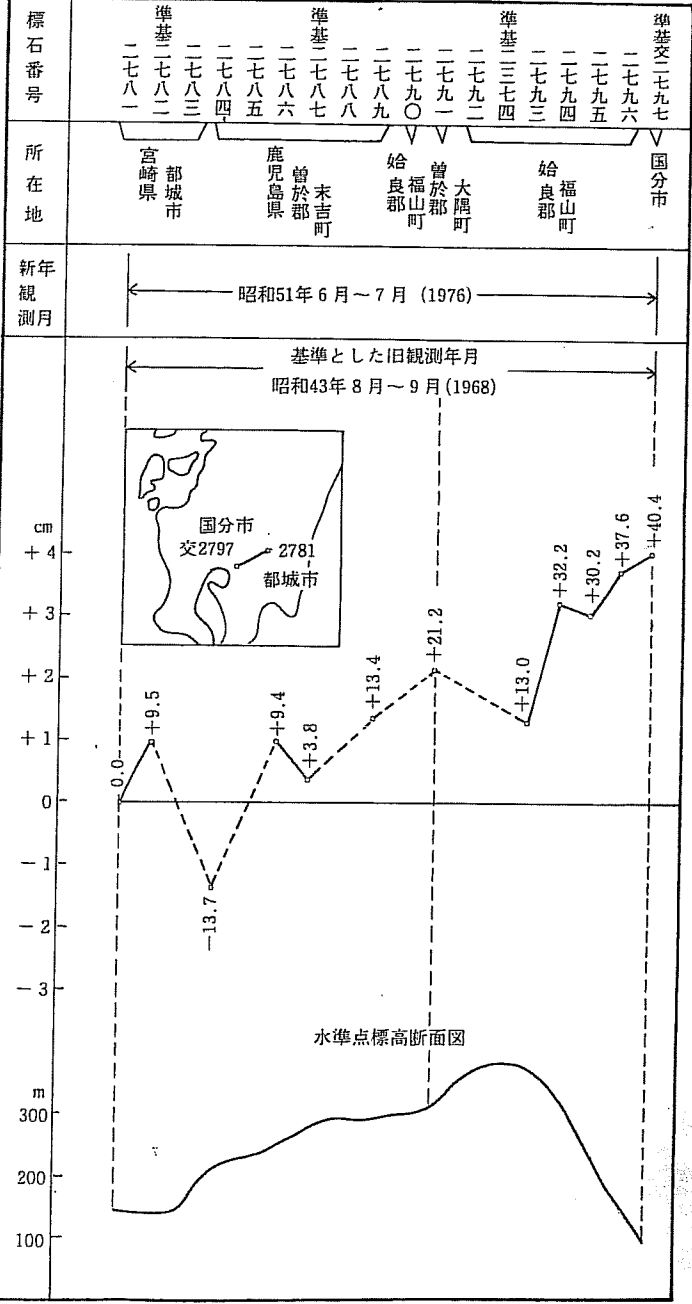




51-52 自宮崎県児湯郡高鍋町 至宮崎県宮崎市



51-52 自宮崎県都城市 至鹿児島県国分市





51-53 自沖縄県国頭郡思納村 至沖縄県石川市

